京城日報
六月十一日（月）
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊
本町三丁目
喜久家
電本一三八三

降雨の奉天に六回も爆彈[illegible]き

我が商埠地の攪亂か[illegible]的か 物騒な便衣隊の横行

【奉天十日發聯合至急報】十日午後九時頃より十一時にかけ前後六回に亘り奉天日本居留民會その他に爆彈を投ぜるものあり、犯人は南軍便衣隊らしく、今のところ邦人に大した被害はない模様であるが、人心不安に襲はれ日本警官は總動員して警戒に當つてゐる

【奉天十日發聯合】今夜八時五十二分城内日本居留民會に何者か爆彈を投じたものあり、我が警備軍は直ちに出動を開始したが、九時二十分又もや奉天小西邊門外附近において一大爆音と共に第二回目の爆彈が爆發し、九時四十分大西邊門外南市場において第三回目の爆彈が破裂し、第四回目の爆彈は又もや九時四十五分城内方面に爆發、續いて九時四十七分第五回目の爆音轟き、十時又もや日本居留民會方面に當つて第六回目の爆彈と共に瞬間的に火焔の上がれるを目撃した

南方便衣隊一味の仕業

【奉天十日發聯合】午後八時五十二分より引續き前後六回に渡つて城内邦人家屋を始め各處に爆彈を投付けた犯人は數十名數隊に分れ組織的に準備した南方便衣隊の一味である

我軍の非常警戒で漸次鎭靜に歸す 怪しいのは支那官憲

何か關係あるやに疑はれる

【奉天十一日發特電】事件突發と共に關東軍司令部は市内の自動車全部を集め萬一に備へたが警官憲兵の警戒嚴重を極めた間隙を縫いて出る便衣隊もなく商埠地方面も漸次鎭靜に歸したこゝにいぶかしきは支那側にて城外とはいへ城壁に近く續いて數發の大音響があつたに拘らず鳴りをしづめておさまりかへつてをりその落つき振は全く平常の態度にも似合はないところであり數日來の流言といひ或は官憲も聯絡があるのではないかと觀測するものもある

大混亂の奉天

降雨中の爆彈騒ぎ

【奉天十日發】鳥栖特派員

各所に投ぜられたが、第一回は居留民會裏の空家五戸を一瞬に破壊し去り、引續き次ぎ次ぎに轟然たる爆音が諸所に起こり相當被害ある模様であるが、相當警戒中に行はれたもので、或は朝鮮銀行支店、滿鐵病院等に投ぜらるゝ恐れあり、警官憲兵出動、更に軍隊の應援を得て大警戒を試み・人心極度に不安に陥り、折柄の降雨の中に避難者、警官の右往左往する様は全く物凄き狀態を呈し、一大混亂を呈して居る

一大混亂に陥る

取調べの結果二回の爆音は小西邊門裏の燒跡煉瓦と判明した又奉天驛構その他にも爆彈の評判ある模様にて奉天は今や一大混亂に陥つてゐる

便衣隊と目星をつく

十日夜九時三十分頃附屬地西端の電車線路左側において挙動あやしき二名の支那人が爆竹を擲へはいくわいしつゝあるを巡邏中の警官が發見之を誰何した處、彼等は巧に逃走をはじめ商埠地に向つて逃れ出した、警官の中に發砲した、該支那人は藍色の支那服を着したる者にて便衣隊一派に相違なしと見込みをつけ警察當局はにわかに大活動を開始し目下全力を擧げて捜査中

降雨中に物凄き光景

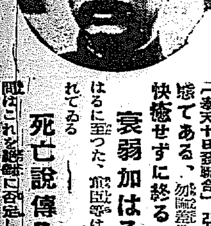
爆彈を投じたるは午後八時五十五分をはじめとして前後通じて六回にわたり居留民會を中心に商埠地附屬地は[illegible]せるもの日本居留民會裏の支那家[illegible]

商埠地を攪亂 するのが目的らしいといふ

【奉天十日發電】わが居留民家裏の支那民家に投擲した爆彈は九時四十分に至り五個を投擲されたが附近の支那巡警分駐所は何故か我關せず焉の態度をもつてゐる、被害程度は未だ判明せざるも明かに商埠地を攪亂する南方便衣隊の作略と見られ、我が警察は時を移さず非常警戒につき[illegible]よつて警戒を極む

損害は僅少 城内は平穩

【奉天十日發電】爆彈は商埠地外五ケ所に投擲された、これは南方便衣隊の擾亂計畫なるも日本警官の警戒嚴重のため十時半までの處商埠地の治安は亂れず被害の判明[illegible]



張作霖氏依然として重態

日に日に衰弱加はつて既に死亡説さへ傳へらる

【奉天十日發聯合】張作霖氏の病狀はその後捗々しく快方に向はず依然重態である、外傷重大で生命に心配はないが意識依然明瞭ならず、或は身體不隨の儘快癒せずに終るにはあらずやと憂慮されてゐる

衰弱加はる

【奉天十一日發電】張作霖氏の容態は日に日に衰弱加はり再び重態に陥るに至つた、醫師等は異口同音に大したことはないと否定してゐるが城内は何となく不安に包まれてゐる

死亡說傳る

【奉天十日發電】昨夕來張作霖氏の死亡說傳へられてゐるも確ならず、張我閣側はこれを絶對に否定してゐる

蔣介石氏突然辭表提出

北伐も一段落ついたからと總司令及軍事委員首席を

【上海十日發聯合】蔣介石氏は九日附て國民政府に宛北伐作戰も略目的を完了したのを理由として總司令及び軍事委員會首席を辭職の旨電請した

【上海十日發電】齒痛のため東山で靜養中だつた蔣介石氏は突如國民革命軍總司令並に軍事委員會首席の職を辭するに決しすでに辭表を提出した、その理由は『本年二月總司令就任にあたり全國統一の北伐完成の暁には最早氏を用ひる必要がないので當然總司令の職は解かれるはずで、北伐の戰局も一段落をつげたから最初の聲明通り辭職する』といふのである、因に蔣氏は南京經由上海に來たるはず

支那街の掠奪

嚴一戸爆破されたのみで大したことはない、城内は平穩にして居留民は無事である、十時半より附屬地要所は軍隊で警備された

【天津十日發電】當地支那街は昨夜より盛んに掠奪行れてゐるが日本人家屋はわが警備により無事である

天津平和裡に明渡し決定

戰禍より救はれた支那人 日本軍に感謝

【天津十日發電】張宗昌氏は我が新井司令官の警告に依り遂に戰意を飜し昨夜潘復氏邸に於て山東派最後の大評定を開いた結果、今曉に至り遂に天津明渡しを決定した、張宗昌氏は全軍を率ひて灤州に去るべく本日すでに撤退準備に着手した、天津はかくてこゝ數日中に平和に南軍の手に歸すべく各國租界の治安維持は完全に維持されることゝなつた、各國領事および天津支那人は戰禍より免れしめた日本軍の態度に滿腔の感謝の意を表してゐる

引揚代償二百萬元要求

【北京九日發聯合】張宗昌、褚玉璞兩氏は總商會および石鹽本氏をはじめ在野の有力者に對し天津引揚の代償として二百萬元を要求し目下交渉中である

新井司令官に陳謝 それとなく別辭を述ぶ

【天津十日發電】張宗昌氏は十日午後四時半新井司令官を訪問し、駐屯軍司令部附近における戰鬪行爲を避け各國居留民の生命財産に危害をおよぼす事なきを聲明した、張は天津放棄の決意をなした模様でそれとなく別辭を述べたもので總退却には一言も言及せず平常の如く談笑して五時半辭去した

天津入城は馮玉祥軍か

北京を山西に與へた代償 方振武軍は斷じて入城拒否

【天津十日發電】張氏が天津放棄、撤軍に與へた代償として馮軍天津に入城すべしと見らるゝが何れの軍隊が入城するかである、以上次ぎの問題は南北何れの軍隊が入城するかである、今最も天津に接近せるは方振武軍であるが同軍が勝明に入城すれば濟南事件の第一線に立つて勇名を馳せた小泉部隊とも相接することゝなりその間不測の事態發突せざるなきやも保し難い、日本軍は同軍が卒先して天津に入城の形勢とならば即時新井司令官より南京政府に入城を差し控へられたき旨警告を發すべく、總司令北京を出西[illegible]

鮑育麟軍 武裝を解除さる

【天津十日發電】北京を撤退した鮑育麟軍は通州において閻軍に阻止され北京朝陽門外に引返したが昨日競退援軍に包圍され二千五百名は武裝解除の上南苑に收容された、鮑は身を以てのがれ王大使氏の保護を受けてゐる

馮玉祥氏 一兩日中に天津に入らん

【天津十日發電】長驅して北京北方の通州を占領した馮軍は更に三マイルの長きにわたつて奉軍を追撃しつゝ唐山街道を東進しをり、兩三日中に天津の東北地區に達すべく北京今明日の出處進退を注目さる

山東政府の首腦部は馮系

【東京電報】青島十日某所着電 軍の發表せる山東政府の顏觸れは[illegible]馮玉祥軍が膠濟線を占め南京軍および山西軍は少數を混へあるに過ぎない

青島保安隊 布告

【東京電報】某所着＝青島において保安隊が編成されて左の要旨の布告をなした

布告要旨 土匪猖獗せるも軍隊は地方に移駐したるに依り青島の治安は商埠總辦に於て責任を負ふことゝなり、總司令は保安隊を以て警察と協力せしむ
司令 祝祥本
總辦 周毅

滿洲派遣隊の輸送準備成る

十二日出動命令下るか

【東京電報】滿洲の兵力充實を目的とする在山東第三師團の一部三旅團○○○名派遣の内命に接し陸軍運輸部は直に同部隊を青島より大連に輸送すべき配船準備に着手し御用船○隻に對し至急青島に集合の上復命を待つべき訓電を發した、よつて各船は直に各方面より青島に急行十一日中に全部青島に集結を完了する豫定である、右によつて第三師團部隊の出發は十二日でも確實に實行しうることゝなつたので軍部においてはいよいよ緊張し形勢の推移を見てゐるが、奉天城外の爆彈事件その他により益々混亂に赴かんとする情勢により或は明十二日閣議を經て直に出動命令を見るに至るかも知れない。

仁川港擴張陳情

總督に面會して

仁川の有志野口文一、岡本保誠、後藤連平、寺島府尹外數氏は十一日京城府尹米田知事を訪問し、更に總督府を訪ひ山梨總督に面會し仁川港擴張に關する陳情をなした、仁川今回の擴張は左記請願の如く一萬噸級汽船を收容しうべき閘船渠を增設されたしといふにあるが、これに對し山梨總督は『希望の如く一萬噸級の船渠を增設することは不可能であらうが現狀のまゝでは不便で相當增設の必要あることは認めてゐる』といつたさうである、なほ請願書は左の通でこれに長文の理由書を附してある

請願書

仁川港船渠は其の竣工以來既に十一年を經過し最も完全に其の使命を果したるも將に衰退しつゝあるを以て速かに朝鮮產業の現狀に適應する能はざるを以て速かに一萬噸級汽船を收容すべき船渠を建設せられむことを懇みて請願す

昭和三年六月 日
仁川商業振興會 會長 力武嘉次郎
仁川商業會議所 會頭 吉田秀次郎
朝鮮總督 山梨半造閣下

陳情員語る

右につき陳情員の一人岡本氏は左の如く語る

仁川の船渠は構内三萬坪で千噸級の汽船二隻しか横付け出來ないしかして船渠入港汽船數は昨年十一月迄[illegible]、十二月八隻一〇六、本年一、七隻一一六、二月七隻四八、三月六隻七六に達し多い時は十三隻の多數に達する事となり一閘門の荷役高は四千三百八十八噸で世界一といふ鐵槽都三千四百餘噸より遙かに多い、元來仁川の船渠は六千噸を標準として設計されたもので百〇九噸に達した現在狹隘を感ずるは當然である未た一萬噸級の汽船の入港數は昨年二十三隻、一昨年十五隻でこれ等は渠内に入れぬから仁川としてはこの際一萬噸級の汽船の入れる船渠を新設し現在の不便を補つて頂き度いといふのである、なほこの水上の設備と共に陸上の設備も充實することも加へて請願することになつてゐる

京城府社會館

規程近く告示

京城府社會館も近く竣工するが府では過般來同館規程作成中であつたが近く左の如く告示のはずである

規程

第一條、府に社會館を置く
第二條、社會館に館長を置き府事務官主事又は書記を以て之に充つ
第三條、館長は府尹の命を承け館務を整理し職員を指揮監督す
第四條、館務の處理に關しては館長名又は館名を以つて文書の往復をなす事を得
附則、本規程は發布の日より之を施行す

總監も巡視を終る

朱乙溫泉に一泊 十二日朝歸城

【朱乙特電】去る一日京城出發咸北および間島視察旅行の途に上れる總監は九日雄基の視察を以て今回の行程を終り、十日朝八時雄基の白頭山丸に乘り込み淸津に上陸直に自動車にて朱乙溫泉に向ふ途中生氣嶺粘土石炭試驗所を視察して午後四時半朱乙着、一泊して十二日朝歸城の豫定、總監は至極元氣である

城津にて

【城津特電】池上總監一行は安藤咸北知事、阿部警察部長の迎送を受け十一日正午城津着午後零時二十分發車で歸任の途についた城津驛頭は市内官民有志、消防組、靑年團其他多數の送迎あり總監は旅行の疲勞の色なく頗る元氣である。

日支軍關係者

非公式に會見

【北京九日發電】公使館附武官原田少佐は觀直委員會を訪問し非公式に意見の交換をなした支那側は排外運動を取締ること自ら進んで打倒日本帝國主義の標語を使用せぬことを申出で日本軍が挑戰的行動をとらぬことを希望した、これに對し原田少佐は日本軍は居留民保護に必要なる行動は何等干渉を受けず目的はたゞ邦人の安全保護の措置をとるだけであつて挑戰的行動等はとるべき理由なしと説明した、更に支那側は革命軍や民衆は日本軍から射撃されても決して抵抗せず逃げるが武力行動に對しては徹底的に宣傳で戰ふと語つた

本社に來訪した三好重道氏（三[illegible]役）

獨逸大使等

今夕入城

今回京城駐在ドイツ領事となつたデゲス氏はゾルフ大使同伴十一日午後七時四十分京城着列車で着任する、なほ京城ドイツ領事館は歐洲大戰後閉鎖され敷地、建物などもないので今回何れにか敷地を買ひ館舍新築の必要があると

陸軍辭令（東京電報）

步兵第八聯隊附 步兵少佐 神野龜市
平安中學校服務を免ず 補步兵第七十四聯隊附
步兵第十九旅團副官 步兵大尉 石黑岩太
平安中學校服務を命ず

會

四氏歡迎會 中央朝鮮協會總會の要務を帶び入城する丸山鶴吉、尾崎敬義、阿部充家、入江海平氏の歡迎會を馬場府尹、渡邊商議會頭發起の下に十七日午後七時朝鮮ホテルで催す（會費五圓）

京城體育協會評議員會 十四日午後二時京城[illegible]倶樂部に開催

承認運送組合晩餐會 朝鮮鐵道承認運送店組合は十五日總會終了後午後七時から朝鮮ホテルに各關係者を招待晩餐を催すと

人

◇下村宏氏（大朝專務）十二日午前八時公會堂に開かれる朝日會に臨み正午から總督官邸における山梨總督の午餐會に列し午後一時半から京城大學支部主催の講演會に臨み、午後六時半から總監邸で池上政務總監の晩餐會に出席

◇生田內務局長 內地地方長官會議列席の爲め十日夜出發東上、二十六日歸城の筈

◇中野咸北知事 鹿野警察部長と共に池上總監出迎の爲め十一日城津着（城津電報）

◇本田建義氏（本田病院長）洋行中十日歸朝につき十一日挨拶の爲め本社來訪

◇富田儀作氏（實業家）十日夜入城

◇朱鎭翰氏（東亞日報編輯局代理）平壤支局長より榮轉十一日午前挨拶の爲め本社來訪

◇今野長三郎氏（新任城大事務官）十五日午後七時四十分京城驛着にて着任

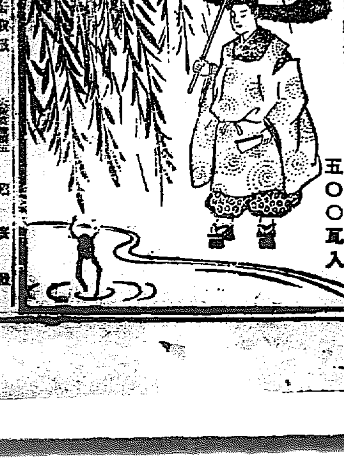
あすの天氣（12）

高氣壓は本邦から日本海をへて[illegible]に擴がつてゐるが弱い低氣壓は[illegible]地方は雨が降つてゐる[illegible]明日は曇つて小雨の[illegible]

豫報	氣溫	
晴後曇	十一日	最高 二九・四 最低 一九・八

[illegible]頭市 本日休戰

火災保險
海上保險 運送保險
東京火災



御存じですか？
僅か金參錢で
大人一日分の營養素が得られます
朝夕食事後茶匙一杯の純良無臭眼鏡印肝油は他に比類の無い最も經濟で信用の出來得る滋養強壯藥として容易に其目的を達する事が出來ます四十有餘年の永い經驗と最近の製法より生れた眼鏡印肝油は最も多量にヴイタミンAを含むのみならず他に獨特の成分を有し其の效果の著大なるが實證され昨今益々好評を博しつゝあります。
季節不順に向ふ今より健康増進の爲め病氣殊に傳染病に對する抵抗力の出來得る樣に御愛用あらん事をお奨めします
大阪市東區道修町 伊藤千太郎商會
五〇〇瓦入
（全國各藥店にて販賣す）

容量増加!!より良くなった!!
朝日乾電池
ラヂオ用に ベルにも 燈火にも
專賣特許
製造元 松本乾電池製造所
發賣元 京城府本町四丁目 河浪商會
京城府長谷川町 上田電氣商店

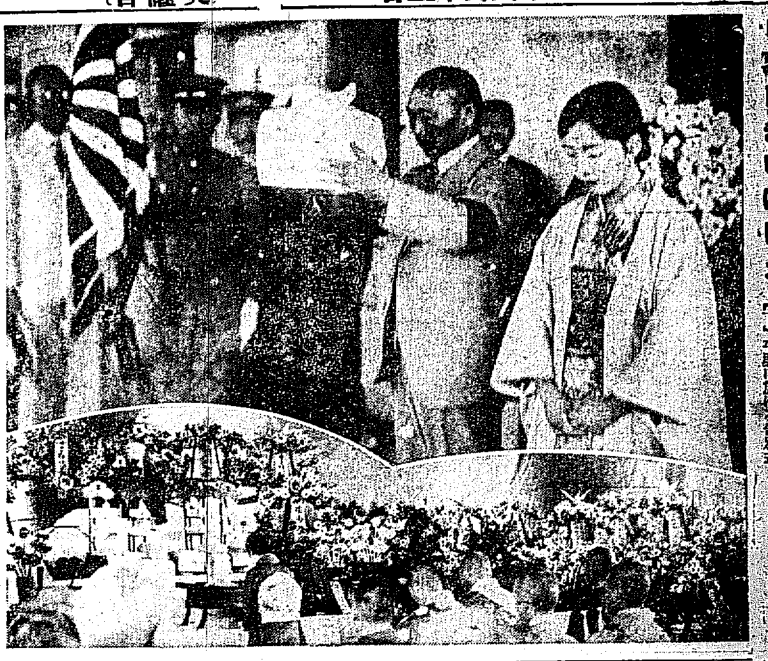
白牡丹の撰拔提供！
廣汎なる各國時計中より優良逸品を撰拔し左記の如き大破格を供し特に激務家に推奨す……各參百個限り……

カタログ進呈

側	機械	價格
クローム側	十形十二石入「アングル」	金五圓
クローム側	九形十五石入「オルウィー」	金十二圓
クローム側	十形十石入「クレオパトラ」	金十二圓
クローム側	九形十五石入「[illegible]」	金十二圓
クローム側	八形十五石入「エルネスト」	金十三圓
クローム側	十形七石入「[illegible]」	金十六圓
正十八金側	八形十五石入「アングル」	金十三圓
正十八金側	七形十五石入「クレオパトラ」	金十八圓
正十八金側	七形十五石入「[illegible]」	金廿二圓
白金厚側	八形十五石入「モーバード」	金六十五圓

全部紹リボン付美麗サツク入、機械十五ケ年保證付
御買上品不向の節は速時御返金可申上候
時計直輸入商
大阪心齋橋北
中西白牡丹

無代進呈
結核の眞理と治療法
本書は、本年度結核撲滅デーに本社の一般頒布したサナトリアム療法界の権威、アーサー・レーサム先生の小冊子であります。結核は、徒らに藥物や療器によつては治らない、自然療法が唯一の療法であることを明快に説いてあります。至急ハガキにて御申越の方に、この著書を無料にて進呈します。
相州小田原二二
自然療養社



哀しきいけにえ【上】京城驛に着いた若林大尉の遺骨 【下】平壌における告別式

驛頭に泣き崩れた 若き未亡人の姿よ

故若林大尉の遺骨 けさ京城を通過

故若林大尉の遺骨をまもつて郷里への途にあるタキ子未亡人、岳父西村虎之助氏は金谷軍司令官代理として平壌まで出迎へた渡邊参謀長に伴はれて十一日午前九時十分京城着、驛頭は寺内参謀長、越官、渡邊第二十師團長、師團司令部の幕僚、各部隊長をはじめ各將校、在郷軍人、馬野府尹、愛國婦人會の婦人連、各學校の職員、生徒、兒童數十名の人々で埋まる。列車が構内にすべり込むと最後の展望車の特別室にある遺骨は捧げられ、清水副官長先導の下に貴賓室に運ばれる、その後からつゞく未亡人、西村氏の瞳は涙にぬれてゐる。かくてその遺骨は貴賓室で出迎への人々が禮拝する。終つてその遺骨が本社寫眞班に収められる、十時十分、京城より釜山まで西村氏の上村副官と共に百余名の出迎りをうけて南行した。なほ龍山驛では金谷軍司令官夫人、各部隊、同夫人連その他多數の出迎があつた特に若林大尉夫妻のさきの京城通過の際龍山に下車し龍をとつた長崎屋の主婦は痛々しくも若き未亡人の姿に『自動車で同處を通過されて帰ましたらこんなことに』と泣き崩れたこれに未亡人も涙したのはあまりに悲き光景であつた

三郎氏等をはじめ吉住七七聯隊附守備隊長、管木知事その他官民多數參列の上執行され痛々しき若き未亡人の姿には參列者をして轉き涙を流さしめたかくて午後四時附式、多喜子未亡人、西村、堤三氏は[illegible]列車にて[illegible]十一日午前三時四十分[illegible]通過列車で官民多數の見送りを受け途についた

平壌聯隊の告別式 きのふ盛大に

【平壌電報】故若林宗明大尉の葬式は十日午後三時から平壌步兵聯隊練兵場において遺骨を正面に安置、軍隊側をはじめ各方面から供へられた生花、花輪美々しく装飾へられ[illegible]多喜子未亡人、西村虎喜氏、堤多[illegible]

枕探し捕はる

去る二月十七日京城府[illegible]旅人宿旅館南方に止宿中の[illegible]の就寝中をうかゞひ枕元にあつた現金五百五十圓が盗難にかゝつて以來府内朝鮮人旅館に轉々として枕さがしを流すので鐘路署では絶えず内偵を續けてゐたが黄海道[illegible]四犯者[illegible]を十日夜自宅に立ち廻つた處を鐘路署員に逮捕されたかれは府内きつての大常習犯です

南方便衣隊百名

鷄冠山附屬地を襲ふ 支那人五十名を拉致され 我が守備隊追擊中

【安東縣】十一日午前一時半頃南方便衣隊約百名は鷄冠山附屬地を襲擊居住支那人五十名を拉致した、同地在所屬守備隊は直に追擊、更に同地在郷軍人および警備隊員五十名を召集、目下交戰中との急報に接し、安東警察より酒井警部以下五名、急行續いて午前二時四十分尾崎署長以下十一名同地に向ひ安東守備隊將校以下二十名は午前四時半鞍掛貨物列車で出動したがわが追擊隊は賊二名をたふし、わが守備隊兵二名負傷した。」

賊二名を射殺す 我討伐隊二名負傷

【安東縣特電】鷄冠山の我附屬地襲擊事件につき安東署に達せる詳報によれば賊は便衣隊にあらず昨日海獺の率ゐる馬賊團らしく鷄冠山駐守備隊は將校以下三十名午前四時半同地到着警察隊と協力攻擊中であるが賊三名を射殺し一名を負傷せしめ逮捕した、なほ我兵士屋一等卒は左腕に、中里巡査は右腕に負傷し土屋一等卒は安東滿鐵病院に搬送手當て中である

老嶺附近に大集團

【中江鎮電報】諜報機關をそう合するに帽兒山北方約六里老嶺附近には馬賊の大集團あるもの如くなほ一部は土城里西方山地および中江鎮、厚昌江口間鐵嶺にその上流右岸諸所に出沒してゐる、また若松大尉をらつ去した馬賊は老嶺、厚昌江口東北方約四里)を連絡要地としてゐる形跡がある

戰ひ半に日沒となり けふ後半戰を續行

緊張裡に進んだ 庭球中央豫選大會

わが社主催第五回全鮮庭球選手權大會中央豫選は十日午前八時から京城運動場で開始したが昨夕發所報後、回を重ねるごとに精選されて、殘るはいよ〳〵精鋭ばかりで、そのドライブにそのネットプレイに驚いばかりの妙技續出し接戰を重ね本年初めての暑氣の中に、觀衆はスタンド上に、或は拍手し或は亂舞する等の悶戰をみせ、一球に一打に全く精魂こるかにみえて推移したが第四回戰中途にして、遂に日沒となつたため中止し今十一日午後四時から再び京城運動場で續行する事になつた。昨夕發所報後の成績は左の通りである

第二回戰

Aコート

[illegible]

Bコート

[illegible]

第三回戰

Aコート

[illegible]

Bコート

[illegible]

除隊兵廿五名 驛辨で中毒 一名は重態

【天津特電】今回滿期除隊の步兵第七十七聯隊兵の内二十五名は九日合驛よりの列車中でとつた驛辨のため中毒し大連行の汽船に乘船後中毒し、うち二名は重態のため御用船三艘丸は十日朝滿津に引返し二名を陸軍病院に送り置いて一日遅れて出帆した

毎月十日と廿五日を 蠅取デーに定む

府の衛生課で募集した 防蠅標語 當選者決定

京城府衛生課では防蠅思想普及の爲に一般から防蠅標語を懸賞募集したが千百余通の應募あり、京城の四百七十三人、京畿道廿七人、黄海道五十六人をはじめ内地廿六人、南滿洲廿人など應募地方も全國にわたつてをり、この應募標語は各關係者で銓衡完了し左の如く決定した

一等(賞廿圓)
蠅は病の菌から飛んで足も洗はず時の上
慶東線慶州電氣會社内 國田美農

二等(賞十圓)
命惜しけりや蠅とりなされ蠅は病の大問屋
京城府竹添町二 吉岡遊星子

三等(賞五圓)
小さい蠅取り大きい利益
咸南咸興東坪里 廣瀬絹子

佳作(賞二圓)
蠅殺せ蠅は此の世のパルチザン
(岡山光夫)
愛聽の菓子に蠅が來て客の追ふたびはぢをかく(福田晃琢)
人蠅をとらねば蠅人をとる(要相西)
ブンと飛ぶ蠅は平和の鐵砲彈
(佐伯淑子)
捕らぬ蠅は減らぬ(根岸相)

二百名が大亂鬪 蹴球試合中の椿事

【平壌特電】安州農學校で六日午後一時蹴球試合あり二、三年生二百余名が大亂鬪を起こし九名は負傷目下安州署で取調べ中

印刷工の總會 禁止事故續出

京城印刷職工組合では十日午後九時より天道教記念館に總會を開き組合員百三十九名、傍聽者五十余名參集し執行委員長[illegible]氏司會の下に開會したが祝辭禁止二件、祝文押收三件、議題一項削除行動一項取消、某議案不問處決議禁止、京城紡織罷業の討議禁止、日本共産黨事件に對する決議中止等事故續出し臨監の鍾路署員の嚴重なる監視の下に組合組織更に關する件を附議し今後京城出版勞働組合と改稱しこれに伴ふ規約綱領變更を通過十一日午前一時過ぎ閉會した

河、崔兩飛行士 津田沼海岸で墜落 崔氏は遂に死亡す

【市川電話】千葉縣津田沼東亞飛行學校長朝鮮人三等飛行士河鵬陽(三一)は十日午後三時頃アブロ型陸上機に見習ひ飛行士崔炳文(二三)をのせ津田沼海岸五丁余の地點を飛行中機體に故障を生じ高五十米のところより墜落二名とも重傷を負つたので直に千葉醫大に收容手當を加へたが崔は遂に死亡した

でに分配した分だけでも昨年以來非合件約二千圓の記載し[illegible]を目白しておりなほ余罪多額にのぼる見込で嚴重取調べ中である

傍聽禁止 趙東祐の公判

先に檢擧された第一次朝鮮共産黨事件に連れて上海に潜伏中同地の領事館警察の手に逮捕された同黨の中央幹部で海外特派員としてロシヤとの連絡に活躍してゐた忠北道沃川郡生まれ趙東祐(三〇)の第一回公判は十一日午後零時四十五分京城地方法院第七號法廷にて脇鐵裁判長係藤本檢事立會で開廷されたが開廷劈頭に入り約三十分にて傍聽禁止となつたが二時五十分閉廷續行は[illegible]日で四年を求刑した判決いひ渡しは十八日

8—5 鐵道先づ勝 對松山高商戰

鐵道局野球部の招聘で來鮮した松山高商野球部は釜山鐵道に一〇—二で勝ち大邱に五—四で惜敗して入城、十日午後三時五十分より龍山グラウンドで對京城第一回戰を鐵道軍と交へた、審判角谷(球)坂井(壘)兩氏鐵道先攻

鐵	0	2	0	0	2	4	0	0	0	8
松	0	2	0	0	0	2	0	1	0	5

一回 (鐵道)今岡飛ひ(松山)て三振、網干投邪飛▲(松山)無爲(兩軍ゼロ)

二回 (鐵道)西村遊擊ゴロに生き兒島の犠打と生乃の三壘ゴロに二、三壘佐原四球の後谷野三壘々上をかすめて二壘打クリーンアップ。▲(松山)古味四球捕手逸球に長驅三壘藤又四球を利して二盜、藤枝の三壘ゴロに野手よく走者を牽制し一壘に刺したがその返球を後逸して二者還る(鐵二、松二)

三回 (鐵道)谷野退き藤田投手に入る(鐵道)能代三壘を失せしめて二壘に至り網干三壘内野安打に續けば能代本盗せんとして刺され網干二盜を失し次打者西村の二直安打も點をなさず(松山)二死後青柳最初の安打を二壘後にテキサスしたのみ(兩軍ゼロ)

四回 (鐵道)生乃投手のグローブを彈いて二壘手の惡投に二進、一死後藤出に投手遊安打あるも三壘に止まり木下のピーゴロに本壘に突進して併殺▲(松山)振はず(兩軍ゼロ)

五回 (鐵道)一死後能代三壘右を直球に拔いて網干の左中間一壘打に還り西村二遊間安打して網干を迎ふ、松山入らず

六回 (鐵道)一死後藤田左翼安打木下四球に出る今岡の遊飛ありて能代三壘内野安打に二死滿壘の時網干左翼右を欄越する本壘打を放ち四點を加ふ▲(松山)織山投手の左を強ゴロに拔き青柳の三壘ゴロに封殺されたが古味一遊間安打藤遊撃ゴロ失に一死滿壘藤枝一遊間に好打して青柳古味を還し後援なし(鐵四松二)

七回 鐵道生乃退き後藤入る(兩軍凡退)

八回 (鐵道)網干弟々鬪を

ピンチヒッターに出したが入らず能代、兒島、藤田を退けて木下を投手に[illegible]一壘、網干弟三壘に入り齋藤左翼に代る網干兒四本目の安打投手足許を拔いたが西村の遊擊ゴロに併殺背木三振(松山)二死後桃下三前にセ一ンチヒッター[illegible]出したが入らずし遂に[illegible]木下の[illegible]

九回 松山村上退き芙原右翼に入り[illegible]二壘に及たるも[illegible]にて八對五で鐵道軍勝ち試合時間二時間十五分

鐵道	打	安	三	振	四	死	失
[illegible]							

松山高商							
[illegible]							

備考 試合時間二時間十五分本壘打網干兒、二壘打網干兒、谷野、遊球生乃併殺藤枝、松本、織田、背柳、松本

その他三百五十余名を京城に招待し天勝の[illegible]見を催す

京劇の天勝當る

目先きを變へた趣向で

目さきをかへて觀客を引つけることに巧な天勝は、今度の京劇興行でも、八日初日以來、連夜大入の人氣を集めてゐる。呼び物は例によつて、美人娘子軍のダンス、寸劇、奇術、オペレット『昭和時代』民謠舞踊『雪月花』三段返し、バーミニア劇の日本手踊り等で、脚色の巧さ、ジャズの賑やかな、美しく面白く見せることにおいて、さすがに天勝である

大日本ビールの總見 白振發賣記念のために

大日本ビール京城出張所では今回白瓶の販賣を記念するため、來たる十三日午後五時から販賣關係者

友人を斬る

清凉里の山中で 六圓の金が原因で

十日午前八時頃京畿道楊州郡[illegible]崇三洞の[illegible]が母の使ひで金六圓を懷中し友人[illegible]李昌金(一七)を誘つて出先の家に赴く途中誤つて金子を落としてしまつたので[illegible]は李に向かつて『お前に渡したはずだ』と途方もない事をいひ張つて過失を李に轉嫁せんと遂に口論喧嘩となつた。その後間もなく李は[illegible]に向かつて[illegible]天寺には僕の親戚があるからそこでお前のおとした金を工面しようと[illegible]を誘ひ崇仁面清凉里の裏林に差かゝるや突然懷中より鋭利なるナイフをとり出し[illegible]に向つて滅多切りにきりつけ頭部、腕、手等に二十ケ所に余る傷害を與え[illegible]が人事不省に陷るやそのまゝ逃走し[illegible]洞の自宅において逮捕された。なほ被害者は目下[illegible]で治療、意識恢復し生命には別條ないと

宮田保氏 出發廿一日

萬國大會へ

係上一日後れて二十一日東京を出發する豫定

萬國オリムピック、デビスカップを始め歐洲體育界を觀察のため渡歐する本社々友、京城の宮田保氏は來たる廿一日午後十一時京城發列車で北行、廿五日午後八時ハルピン發の國際列車に乘ることに決定した

オリムピック 出場選手

廿日東京出發

【東京電話】オリムピック大會に出場する陸上選手一行はボクシング選手と共に來る廿日午後九時十五分東京驛發シベリア經由で七月五日ベルリンに到着同地に於いて練習の上、二十日頃アムステルダムの宿舍に到着二十九日から大會に出場し八月末東京歸着の豫定である水上競技選手一行十六名は[illegible]

伊太利組印度を破る

【トリノ十日發電】デビスカップ庭球世界選手權試合ヨーロッパゾーン第三回戰伊太利對印度ダブルス試合は本日當地に於いて擧行、伊太利は三對一で印度を破り準決勝戰で英吉利と對戰することとなつた本日の試合成績は左の通りである

デ・モルプルゴ ガ ソリ … 六—二 六—三 六—二
(伊)
スリーム ソーニ
(印度)

ア式蹴球決勝戰

【アムステルダム十日發電】第九回國際オリムピック大會ア式蹴球アルゼンチン對ウルガイ決勝戰は十日擧行され約半時間にも亙る激戰の後兩軍とも一點を得て引分けとなり來る十三日再試合を行ふこととなつた

慢性胃腸病に
デブース氏錠
今晩のんで明朝の
容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他 各地知名藥店にあり

農林 種苗便覽 無代進呈
東京淀橋町柏木 日本種苗合資會社

目で分かり商店實務研究記事滿載の月刊大商報是商人外誰の
新聞名記入店名記入申込者に呈
東京市下谷區御徒町三ノ十七 文化雜貨 卸問屋 伊藤萬蔵商店 電話下谷四九一番
化雜貨商品一ゞ夕留れる文の多くヨる利益率一番儲かる問販賣で金物店防貨店文具店れた洋品店

和益倶樂部
利益は案外に手近にあつても氣が付かずに無二の好機絶好のチャンスを逸してゐる商人諸君!! 商機は今諸君の目の前にあり

東京 洋服學校
授業料で教へて居る作品を生地代實費で即賣
商人でありませんから返品と交換はいつでも隨意
多大の好評を賜はり六月卅日まで日のべ
明治町停留場下車浪花館前
洋服學校即賣會

各紡績會社製品 廣巾綿布及加工品
東京日本橋通旅籠町二 株式會社 宮崎商店
電話浪花(長)四〇五一、一二三五、二八四六 振替口座東京一四〇一〇 電信略號(ミ)又は(ミヤ)

名實共に最高の權威ある東洋製菓のビスケット
シンアロルート
ニレット
ミルクビスケット
東京品川 東洋製菓株式會社

ノーシン!ノーシン! 頭痛に「ノーシン」

學生 公認 日本自動車學校
募集 フオード其他各社實物五十東洋第一の理想設備と實習兵を御覽せよ
東京、蒲田驛前 (カタログ)にて申込次第案内書八十頁無代進呈す

興胡製造元 義手足 松葉杖各種
(見本郵呈ス)
◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ腋下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス
專門製作 高野義肢製作所 長谷川町(公會堂筋向) 電話本局九一一番

開店
奢殿 オモチヤ 下村商店
京城本町四ノ四七
六月十三日より三日間景品附大賣出致升

夏!銷
海に山に
銘酒「朝の花」ありて
興趣更に一段
酒銘級品 朝の花 株式會社朝日酒造

▼時……六月十三日より五日間
▼所……大田木尺競馬場
大田競馬大會
▼勝馬投票の催あり
主催 大田競馬倶樂部

李王職御用 遞信局御用 病院用
模範 全乳
東亞牧場 太正塚肥料部主場 (電本二五二番)

故陸軍步兵大尉若林宗明遺骨歸還ニ際シテハ遠路御送迎ヲ忝フシ難有奉謝候右乍略儀以紙上厚ク御禮申上候
六月十二日
妻 若林多敬
歩七七將校團
親戚 西村虎喜
同 堤多三郎

繪はなしの大家 野口龍心氏が來る

十六日……本社來靑閣で 第四回 京日コドモ會

澄宮殿下學習院初等科御卒業記念祝賀會に於て御前講演の光榮に浴した我國繪噺界の泰斗野口龍心氏は來たる十五日來城するが本社はこれを機として十六日午後二時と同八時より本社來靑閣で第四回京日コドモ會を開く事になつた、氏は十數年來より兒童のために一生を捧げ獻命に努力してゐた篤志家で、今日漸くその實を結び今や我國唯一の童話家としてその地位は確固たるものである、この榮ある人が京城を訪れ本社のコドモ會に臨む事は府內全市のコドモ達にとつては實にたぐひなき喜びであらねばならぬ（寫眞は野口龍心氏と繪）

體育の發展から 女學生の服裝改善 時代に順應して今後 著しい變化があらう

女子體育熱のめざましい躍進は近來での我世相では大きい變化といはなければならぬだらう。まづ每年のことだが明治神宮の競技を見れば年々に進歩して行くレコードの跡はもとより參加人員の增加して來たことといひいづれも女子界の躍進ぶりを物語る有力な材料といつてよいが、それにもまして我婦人界におよぼした影響の最も大なるものに

女子服裝

の改善が擧げられやう、明治神宮競技の第一回競技は參加女學生のマッスゲームには和服に袴といふ在來の女學生タイプの者さへまじつてゐて頗る不調和の觀を呈したものであつたが最近では全くすべてが洋服にかわつてしまつたといふ有樣で服裝と體育がどんなに密接な關係があり殊にわが國の女子にも關ひもや帶で縊つけた在來の和裝では運動はもとより不利たる

少靑年期

の女子の日常生活には如何に洋裝の便であるかを如實に物語つてゐるといつてよい敢て女子洋裝萬能を說へるものではないがこうした實際的の必要は今に純洋裝とまでは行かなくとも一般の女學生が日常動作に便なるやうもつと〳〵和服の改善とか折衷されたものを採用するやうになるのも、もう遠くはなからう

中形

高級品は 四五分高

近來中形の需要は非常に激しさ（？）れ夏の着物すなはち中形といふやうになつてしまつた形でありますつまり從來中形といふたなら單に夕方一風呂あびて、さつぱりした氣持ちの夕涼み着にゆかたをかけて出るといふ位の程度で中形が用……は四五分高であります（東京三越調べ）

……代に認められてゐる。おしやれでなくとも白粉は口紅は婦人には缺かされの香水は常にハンケチの中にふくまされてゐる。香油にポマードは男にも愛用されてゐる。クリームになると男にも女にも更に化粧水となれば……ものにも……陸に皮膚の衞生と美容に用ふる化粧水となればその需要は殆ど男女の別を認めない。わが國の人々はどれほど多くのおしやれ代を使つてゐるか一寸統計を見ないが、モダン化の本場アメリカの統計を見ると、かうした方面のことが最も明かにされると思ふ。同國の製品協會が調査したものによれば總てそうした化粧品の全販賣額は一億四千萬ドルといふ多額でこれをわが貨幣で換算して一萬二億とすれば二億八千萬圓となり莫大なお金ではないか。しかも年々に增加の……

……傾向にあるさうで今から十年も前には僅にその六分の一に過ぎなかつたといふのだから以て如何に現代人がおしやれに用ふるお金の如何に多いかを物語つてゐる

ひられてゐたものでありますが近頃では銘仙やお召等と共に、ちよつとした外出着だとか訪問着、或は常用着とされ始めました。これはごく親い家庭同志のこだはりない氣持ちとして、夏の日には好ましいものである事と、値段が安く比較的簡單であつて、自由な柄合が染出されたものが多い特色を持つてゐるためにかやうにあらゆる階段の愛用を受けるやうになつたものであります。そこで銘仙やお召縞子の柄、すなはち今風向きには草花模樣をさつぱりと現したもの、例へば一つ花を出すにも葉を影に出し、花をはつきり出した摸みを見せたもの、或は細線を巧にあしらつて意氣と、涼味を調和させたもの、奧さま向きには模樣物、はぐし式の涼味、縞模樣或は趣味向きには縞紋風のもの等、よい柄であります。子供向きとしては色入れが陽氣で挿色も鮮色、青藏等の明るい友仙風のもの等喜ばれてをります。手拭染捺染等加工物により値段が差がありますが、概物は昨年あたりと大差なく、高級品は四五分高であります（東京三越調べ）

現代のおしやれ代

米國藥品協會の調査 二億八千萬圓の巨額

現代人の生活費の一部はお化粧

おはなし 兎の贈り物 （二）

及川亦太郎作 櫻井紅風畫

すると、ある日のこと、天の神樣がこの三匹の隱遁の話をお聞きになつて、大層氣の毒に思はれました。

そして、もし心がけの立派なものがゐたら、自分の力で生れ變らせてやりたいと思はれました。

そこで、この猿と狐と兎をそれ〴〵ためして見ようといふので、ある時、ぼろ〳〵の着物を着て、よぼ〳〵のやせ衰へた乞食のおぢいさんの姿になつて、三匹の住む山へおいでになりました。

それを見ると三匹の隱遁はどうにかしていゝことをしたいと思つてゐた矢先なので、みんなおぢいさんに同情して、大變もてなしました。三匹が三匹とも自分達で出來るだけの親切を見せようとしました。

猿は、今度こそ自分の腕前を見せる時だといはんばかりに、山の中をかけあるいて、栗や柿の實をもいで來たり、林へ出ていつてなつめの實やあけびの實をひろつて來てお爺さんに御馳走しました。

さうなると狐もまけてはゐません。早速村里へ出かけて、お得意のお米やお魚を取つて來ては可哀さうなお爺さんを慰めてやりました。

しかし、どうした譯か兎だけはどこかへ出かけたまゝ何時までたつても歸つて來ませんでした。

他の猿と狐がたべ物をとつさり持つて歸つていづれも得意顏をしてお爺さんをもてなしてゐるのに兎は夜になつてもまだ歸つて來ません。

乞食のお爺さんに姿をかえておられる天の神樣はそれにお氣づきになると、兎の身の上を御心配になりました。

『兎はどこに行つたんだらう。日がくれても歸つて來ないところを見ると、獵師にでもつかまへられたのではないかしら』と、首をかしげられました。

ヴイタミンを含む『いちご』の榮養

トマトに等しく好榮養品 最近の研究で詳しく判る

初夏の風味として『いちご』の季節になつた。この頃では我國でも大分行き渡つて賞味せられるやうになつて來たが、これはたゞに美味のみでなく昨今やかましくいはれる榮養素ヴイタミンを含んでゐることが發見せられてからなほ一層喜んで歡迎せられるやうになつた。それは米國のコーマン、エツデー氏の研究によつたもので同氏によればヴイタミンを非常に多く含むトマトと同じくこの中にもABC何れも含まれてゐるが殊にヴイタミンCは非常に多くそれに比してAとBとは極めて少いといはれてゐるがAはトマトに比して四十分の一、Bは同じく四分の一だけ含まれてゐるが何れも榮養の點からいへば美味をもつてゐるだけ他のものに比して季節のものとしては頗る適したものといはれてゐる。

第七天國を見る

今田生

本社後援の下にはなやかしく封切された「第七天國」は昨年本邦に輸入された歐米映畫中第一位に推された作品である。監督界の鬼才フランク、ボーザージの腕になり、チヤールス、ファーレル氏、ジヤーネット、ゲイナー孃の主演になるもの

◇

從來の戰爭物、殊に米國物とは思はれぬ程この映畫は地味に進んでゐる、しかしてその進めは觀客の心をつかまずにはおかない。……の魅力を持つてゐる。ストーリーは下水除夫階級の無神論者のある青年が一人の娼婦を救ひ、更に神の存在を認めてゐたが幸福の絕頂にある時戰爭が開始され青年は戰場に走り失明する。女は男が死せる者と信じ神の存在を疑つてゐる所に失明せる男は歸つて來る。こゝではじめて二人は敬虔な喜悅にひたる事が出來るといふ簡單に運んでゐる

◇

登場人物が非常に少かつたのはこの劇の骨子を大袈裟に分知せしめるために最も効果がある。この映畫は前記二人の主人公のみであとはつけたりといつて差支ない、これで十二番の長さにつゞけ終始觀衆に感激を感ぜしめた點は第一位と推されるのも無理はない

◇

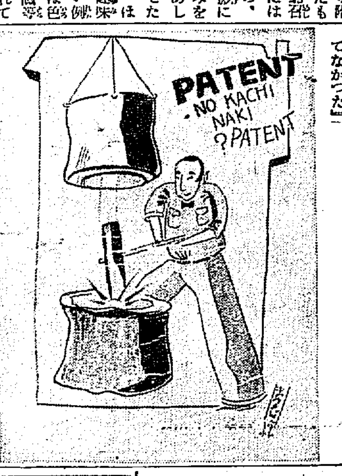
殊に男が戰爭に行つて……一時を期して各々の名前を呼び各々の姿を思ふ……として出來すぎる程プラトニツクに二人の氣持ちを現してゐる。

◇

然しいへば男の住む第七階目の屋根裏があまりに上品にそして美しすぎた、天國を思はさうとした點は……戰爭の畫面はスケールの雄大さ以外には何物もなくカメラマンの苦心の見えなかつたのはフオツクス物としては甚だ遺憾である。

漫畫小咄五十題 (25)

松田壽雄



A『オイ、いゝ事を發明しかけてるんだ、正に專賣特許か實用新案ものだ』B『フヽン、近頃にないことだ、一體どんなものだい』A『……臼だ、臼を吊り米なりつくのを見ると、おろす時は役に立つが、上る時は役に立たん、そこで臼を上にも逆に釣り米をつけば臼一の力で二の効果だ、どうだ……』B『なる程ナ……そんなら釣りさげた臼に米にどうして入れる？』A『まだそこまでは考へてなかつた』

下村宏博士 ラヂオ講演

十一日午後六時半より

大阪朝日新聞社專務下村宏博士一行は九日朝入城、特にラヂオの爲に時間をさき十一日午後六時半より講演を放送する事になつた、演題は『ラヂオ漫談』である氏のラヂオに對する意見は蓋し聞きものだらう。

JODK プログラム

六月十二日 火曜日

午前一〇、〇〇 氣象概況各地天氣實況

同一〇、三〇 料理獻立日用品値段

午後三、四五 ニュース

同六、三〇 映畫解說『靈魂の歌』 尹 李 C、S管絃團 映山紅

西洋雜歌

一語ニュース

同七、四〇 邦語ニュース

講演 逆效りものゝ鑑別法。

使用並に保存法

朝鮮美術品製作所寫說 石野辰時郎

音曲落語 芝居好き 柳亭 燕路

映畫物語 地球は廻る 松本 文枝

伴奏 花山 芳美 京樂管絃部

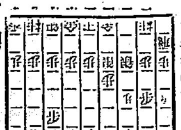
時報氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合 (十一)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 滿呂木將棋所

香落 △三段 樋口金雄（東京） ▲初段 塚田正夫（東京）

（圖は一二飛迄の局面）



第四圖▽

持駒 △樋口氏 ナシ ▲塚田氏 ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩▲三五歩▲二五歩△三三角▲一六歩△三二銀▲四八銀△四三銀▲一五歩△一二飛▲六八玉△六二玉▲七八玉▲七二玉▲五八金△九四歩▲九六歩△三四銀▲四六歩（以下次號）

滿呂木七段講評

（上手）三二銀と早繰りする手は色々の變化を含んだ手段である

（上手）一二飛は確かに香落の弱を補ふ含みで緩和手段となつてゐる

（下手）四六歩と突いて、敵の模樣を窺ふのは當然の手で定法となつてゐる

難症治療の大革命
ジンシンパスタ
木下博士創製 强力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、膀胱炎、睾丸炎、痔炎等に病む人は先づ本劑の偉効を知れ
詳細說明書送呈
定價 一圓七十錢 二圓五十錢 四圓
大阪市北區 總發賣元 ……藥房

新茶
品揃へ
（遠近に不拘御用命を乞ふ）
仁川港 青島茶舖
電話七〇九番 振替京城六〇番

建築
東京 帝國建築協會
神田三崎町三ノ七三
書籍目錄無代進呈

高級既製 洋服！
紺、黒セル三ッ揃……拾七圓より
クレバネット地レインコート……拾九圓半より
スプリングコート……拾六圓より
夏上衣アルパカ地……八圓より
單上衣セル地……七圓より
白地ズボンパンピース……三圓八十錢より
御注文次第代引致る各種取寄（定價表發呈）
東京下谷佐竹通
小林洋服店
振替東京三九八〇六

時計師は就職の早道

成功六ケ月
男女にしき人の爲に校外科を設け練習器具、機械等を貸與し責任を負ふて通信教授し六ケ月以上を以つて卒業せしめ、卒業後は希望に依つて就職を保證す（特に夜間通學生も募集五十名限）規則書及入學案內郵券五錢送呈
東京本所區 日本時計學校

面白いほど蚊がとれる
今津博士發明の特許 イマヅ蚊取粉
本品を皿の上に盛りて細長く置き、端をマッチにて點火し靜かに火を吹き消せば、自然に燻り點らの蚊はすぐ全滅す、蚊取線香より五倍もよく効きかつ落ちた蚊が必ず死ぬ。しかも人畜には、全然無害であるから蚊取りには、本品が一番衞生的でかつ最も進歩した品である是非御用ゐられるがよい。各藥店にて販賣。品切れの時は大阪市東區道修町通り二、今津化學研究所（振替大阪六〇八九番）へ送金申込

鮮產優良品
東洋ハッセームジ
京城本町二 東洋屋

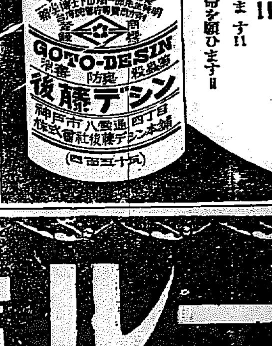
滋養飲料
カルピス

文部大臣認可
帝國自動車學校
東京駒澤町玉川電車下車明治大學野球場前 電話世田谷六七番

レーベン
一回 重い頭 逆上 頭痛……が輕く……がる 快腦 頭精新らしい元氣に生返る

◎書籍目錄無代進呈
東京 國民書院

急告
內務省指定 消毒藥 後藤デシン
遠慮は御損？
後藤デシン御愛用家へ 溶液散布栓無料送呈す!! 御一報願ひます!!
偽物續出內務省指定藥と御指命を願ひます!!



東京帝國大學名譽敎授 理學博士 佐々木忠次郎先生 有効證明
園藝・農作 蔬菜・果樹 用に
無害卓効 最高級害蟲驅除劑
安住除蟲粉
猪印 南京虫印 猿鶏印
勅定綬褒章拜受 各府縣農會御用命品
●家庭に御用ひあれば南京虫、ノミ、油虫等を即滅す
一ポンド入及石油罐二十五ポンド入あり 値段は御照會次第懇切回答す
資本金壹百五拾萬圓 株式會社 安住大藥房 安住かとり線香製造元 大阪市大仁町

大印 滋養糖
坊の悅び
坊の牛乳にはキット滋養糖を入れてくださるの だから坊やはコンナにマル〳〵肥つたの
犬印滋養糖は牛乳や粉乳の成分を補充し母乳と同じ榮養價にするものです
藥店食料品店にて販賣 詳細說明書贈呈
東京市神田鍛冶町九 大阪市東區南久太郎町 和光堂
にせものあり 犬印に御注意

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

高級 ゼニワ石鹸

忠實な胃腸の掃除役
ホシチャーコール錠
ホシチエーンストアーを募集す！ストアとは元のエージェント特約店のことで全國各府縣各郡の町に至る迄申込は右調剤部本部へ
東京・大阪 星製藥株式會社 本町 調劑本部

養豚業の 工業化を提唱 (下)

かりに馬鈴薯一萬貫を移出するものとして計算する時に、若しこれを澱粉製造すれば一千五百貫で積み其丈け運賃が安くより馬鈴薯で送る際に途中で腐敗する心配もなく、而して副産物にて約五頭の豚を年中飼養することが出來る、若し六ケ月間に豚を肥らして賣るとせば約十頭の豚が飼育さる譯である。其れに豚を農家に飼はせると云ふ事は朝鮮の土地を肥沃にするのに持て來でる、或人の云ふには朝鮮の土地はソップの出し殻の様だと云ふが、全く數百年來略奪農業を續けた爲め土地に肥料分が枯渇して居るから、如何しても堆肥の様なものを施して土地を肥沃にせねばならぬ、其れには

如何しても 養豚業の 如きものを盛んにせねばならぬ、其れには如何しても澱粉製造の如きを奨勵せねばならぬと思ふ。千葉縣の如き東京と云ふ大市場を控て居る處でさへ馬鈴薯澱粉が引合のに成北の如き市場を距る事遠い處で、副業として出せば引合ふか、澱粉として出しても引合はぬと云ふ理屈はない。若し引合ぬとすれば其れは馬鈴薯の種類の製造に適せぬものなるか又は製造法の不完全なるに歸さねばならぬ。

澱粉の序に云ふが、平壌にて玉蜀黍澱粉（コンスターチ）製造の計畫をして居る人が居る様だが、之れなどは最も朝鮮には良い仕事だと思ふ。併し此の仕事は馬鈴薯澱粉の様に小規模にては行かぬ。相當な規模に遣らねば引合はぬ。されば農家の副業と云ふ譯には行かぬ。而して此の仕事の副産物は大變に飼料として價値あるもので、米國では主産物なる玉蜀黍澱粉に對する副産物の價格は三割以上に當るそうである。

其副産物 なるものは蛋白質脂肪に富み材料として畜牛、豚、養鶏、孰れにも適するそうである、次に酒、味噌、醤油、の製造の如きも朝鮮にては近來盛んになり此等の事業の成功者もある様だが、未だ内地又は海外に出すと云ふ程には行かず。併し追々はそう云ふ機運に向くだらう。要するに農産物を原料として移出せずに之れに加工し、又は變形し農産製品として内地及海外に移輸出する様になるのは、自然の勢なりとして近時漸くこの狀勢に着眼し、農産製造を以て事業化せんとする目論見があらはるゝやうになつた(完)

融資金 貸付開始 昨年より三厘安

融資金の融資は特殊協定遅延のため例年より遅れて居たが昨今各道の協定成立によつて漸く貸金融資がおこつた模様で京城、大邱、木浦など各集散地での融資金の歩合は漸く旺盛となつて來た。しかして明日京城銀行團での融資金の融資は數分の顧慮味であつたが昨年の内地から低利な資金が流入して來たため融資金の低良な條件に對しては比較的緩和手段を取ることに決めた模様でこの結果今年の融資は昨年の率より三厘の低減の三錢二厘見當で移出手形は二錢一二厘見當に落つく模様となつて來た

との契約を履行しない船會社を除外する方がかへつて、安全だと更に固執して居る模様である。然し有力な議論者及び大日本汽船聯合會鮮航部の意向は來たる十四日京仁川側の加藤會長と會見の上是非了解を求め、聯合會の決議に基づき社外船は絶對鮮航會に加盟せぬ方法をもつて協定案を作製し鮮航會對社外船も聯合會一任の上圓滿なる解決を遂げんとする腹でこれに向かつて進む模様である

京畿地方の 鮮米移入 激増す

鮮米協會調査五月中の京畿地方鮮米移入高は玄米十萬一千四十二石、白米五千九百九十四石、大豆六千九百五十石合計十一萬三千九百四十一石で前年同期との比較は二倍の増加である。なほ昨年十一月の出廻り期からの累計は九十三萬八千余石に達しこの分では遠く百萬石突破を豫想されてゐる、前年同期に比較して三十六萬三千余石の増加を示した、比較左の通り（單位石）

石（△は減）

種別	本年	前年同期	比較
玄米	八九、六五三	[illegible]	[illegible]
白米	三六、八四	四〇、三五四	△一七、六四
大豆	六〇、三五四	[illegible]	[illegible]
計	九三六、八四	[illegible]	三六三、一〇三

鮮米協會 移出斡旋増加

鮮米協會取扱ひの五月中の鮮米移出斡旋高は一般市況は端境期近づき天災期を控へてゐるだけ商況不振で、たゞ實需筋の買進みがあつただけなので減少するべく豫想されてゐたが事實は左の如く玄米二萬四千九百十三石、白米五百三十三石、大豆五百六十石合計二萬六千三石と大差はないが前年同期に比較すると一萬三千七十七石の増加を示した。尤も昨年五月はモラトリアム期間で取引不活潑のためでもあるが今年は殊に實需旺盛のため斡旋高も増加したものである。内譯左の通り

▲京畿五、九八三▲忠南一、六五五▲全北四〇〇▲全南一、五〇〇▲慶北三、二九六▲慶南二〇〇▲黄海一四〇▲平南六、九五二▲平北七七▲咸南三、〇〇〇▲計二六、〇〇三

對支爲替回復 七十兩臺へ

十一日の鮮銀對外爲替建値は對英一シル十ペンス三十二分ニ九對米四十六ドル十六分九對支上海向き七十兩二分一といちゞるしく回復し二ケ月ぶりで對支上海向きは七十兩臺を突破した。これは支那における戰禍は終熄した譯でないが、持久戰に入つた觀があり、わが國の出兵で上海青島方面は平穩になつた爲自然日支爲替も回復したものであらうと觀測されてゐる

社外船の 鮮航會加盟 絶望の模様

鮮航會對社外船の紛爭問題につき全鮮穀物商聯合會幹部はさきに京城へ集合した際、社外船を鮮航會に加盟せしむるは無理とに至つた模様本問題に鑑みても絲を得たでないのみか、將來運賃の公平をはかる上からいつても民間汽船の如き有力な船會社を單獨的に就航せしめて置く事は荷主として大いに損失とする所である。ゆえにこの際運賃の協定によつて縮減すべきが得策たといふ事に、意見はすでに一致したが獨仁川側の荷主のみがたゞ運賃のみの協定では何時契約を破棄して競爭がおこらないとも限らぬので、寧ろこの際民間汽船を鮮航會に加盟せしめ、その代わり民間汽船の鮮航會加盟を

朝鮮内の肥料商と 内地肥料商との喧合 最近漸く露骨となつて來た

朝鮮窒素肥料は明年から生産するはずであるがこれが販賣問題について最近鮮内販賣店と内地肥料大手筋との間に競爭されて來た模様である。即ち日本窒素の特約店である大阪の鈴木商店は最近鮮内に（釜山）出張所を置き鮮内に侵入して來たので日窒の硫安を朝鮮窒素會社から供給を受けてゐる朝鮮窒素の肥料商は、これ等大肥料商に壓迫され、しかも木下商店は朝鮮窒素の販賣權をもせしめやうとの意向がうかがはれる所があるので、鮮内肥料商の不安は大きくなるばかりである。この結果朝鮮窒素の創設が進むにつれて兩者の反目が漸く露骨となつて來た模様である

仁川から 始めて 軍用米を納入す

仁川鮮米協會は仁川穀物檢査所に對し、龍山陸軍經理部から今回軍用米として一等白米一千五百石（七千五百叺）の注文があり、鮮米協會は去る八、九の兩日仁川穀物檢査所で檢

生糸相場 一高一低 千二百四十圓

後場を惡した生糸はその後反撥のため一千二百四十圓と反したが休日明けの十一日は總建定期前場止め當限一千二百十九圓先限二千二百九十圓と軟調で現物も一千二百三十圓と又もや十圓方の低落を示した。しかし大勢からみれば一千二百二十圓が底であらうとくろうと筋は觀測してをり、或は底をついたけ今後上進の歩調に移るかも知れないとの觀測が有力となつて來た

運送問題協議 當業者の會合

運送合同問題は目下立ち消えの狀態にあるが、合同派では鉄道局に對し

海外經濟電報

紐育 (十一日)
對外爲替（英國向）	四八六	[illegible]
紐育銀塊	六〇仙八分一	
倫敦銀塊	二七片二分一	
米國棉花	十六仙	
對英為替	四弗八八仙	四分一
スチール株	一四一弗	二分一
アナゴンダ株	六七弗	二分一
上海	七十兩	二分一

東京コール (十一日)
翌日拂	四厘五毛乃至	一錢一厘
無條件	五厘乃至	一錢一厘
晉通	五厘乃至	一錢一厘

落穂

待たれた金融調査會も何等纏まらず、散會したが▲しかして論議の中心は銀行問題で、百萬圓の資本制定は鮮銀は殆んど不可能性があるやうで、むしろ百萬圓以上の方がよいとの意見もあつた位だ▲所が監査役の資格の加重については、朝鮮は一寸困難の模樣で内地同樣半期四回の銀行營業内容の報告と監査役の監査については尻込みした模樣だ▲出來銀行の監査役とは單に名目だけで監督の職上、監査報告をしますとかくさう述べて、これで年額數千圓の報酬が轉げ込んで來ただものだ▲こんなのは最も早くきめる必要があらう▲鮮銀理事北鮮視察から歸る▲東拓に北鮮の進展ぶりを説く▲この理事は北鮮に大いに色氣ありといふべし

鮮銀帳尻 (九日)

(單位千圓) 比前日增減

發行高	九九、五四一	減	一、五七七
正貨準備	四八、八九六	減	一六〇
保證準備	四六、八五四	增	三〇七

日銀帳尻 (九日)
發行高	一、四〇四、〇〇三	增	三、九五〇
正貨準備	一、〇六一、〇七二	同	一一
限外發行	二三〇、〇二一	增	三、九二
貸出高	一、〇〇〇、六九一	減	三六七

手形交換週報 (自六月四日至六月九日)(單位千圓△減)

	本週	前週
小切手	三、六三四	六、六三三
爲替手形	四〇	一〇四
約束手形	一三四	一三
政府小切手	三六	一、四六
郵便爲替	四三	一〇三
公債同利札	七	一
雜	四〇	一、〇九六
合計	三、四〇六	八、五三二
比前週	△四、七二五	△三、六九

新繭市況 朝鮮

▲慶北尚州七日、白繭最高六圓六十錢、最低四圓三十錢、買調五圓八十錢、取引量三千八百九十四貫
▲同八日、白繭最高六圓六十錢、最低四圓三十錢、買調五圓八十錢、取引量五千八百九十四貫
▲慶北、安東、九日、白繭最高六圓六十錢、最低三圓八十錢、買調五圓五十錢、取引量九百三十五貫
▲慶北、密陽九日、白繭、最高六圓五十二錢、最低三圓八十錢、買調五圓六十三錢、取引量五百四十九貫

匠總會は各地から出席者のあるのを待ち、十二日午前十時から小會議所で總會を開き、引續き午後一時から京畿道開會議室で聯合委員會を開き、十三日午後一時から京城商工會議所上で開催される時から京城商工會議所で開き、合同問題の經過を報告することになつた。しかして荷主との諒解が未だ完全に成立してゐないので、合同の協議までには進まぬ模樣である、なほ十四日は内鮮郵便運送組合幹部總會、十五日は全鮮運送店總會、十六日は國際運輸運送店總會がおの/\朝鮮ホテルで開催されるはずである

株式 (日) 味なき保合

前場 九日後場東新のほか保合の形勢。今朝は内地の不味な小動きを移して當所も保合裡の不活潑な商狀を呈したかくて一昨後場に比し大新同東新は二十銭高であつた

依然氣鈍い

後場 前場味なき保合の現先後場も依然たる不景氣で寄付は全部出來不申一昨後場に比し大新十錢安東新十錢高と氣鈍かつた

預金利下と軟派 警戒を蔑にす

最近に中期における銀行の利下説は益々濃厚となり、先に大阪組合銀行委員會で話題に上つたと共に一層有力視されて來たが、市中金利の低下と高い預金利子との板挾みとなつてゐる銀行業者の窮境に鑑みると此下半期に於ける預金利子問題は相當に確實性を有するものと見てゐるむきも多く、先づ是が實現されるよし大阪方面にて連鎖ない商況と此處においても預金利下の如き強材料が現れても以上なお嚴重なる軟派の策謀がとられてゐる。これは頭初に一杯買つて來た所を賣浴せる策略をとつてゐるための様である

買方は 自信益々強し 大阪は上長

先に行はれた東京中心の買煽りは東京における某新派の資玉に影響し、賣玉が崩れ退いた折柄の一派、賣玉が崩れ退いた折柄に立たされたものとしていが積極的によるといひ結果に應じて、ひいて所以は前日以來の保合の如き自信と見るべく、殊に外米の影響による好調の策と一時的好調に方を期して行はれた賣方としては一層有利な立場となり殊に總に益々買方の強気を増し、賣方の利く所は薄いと見る大阪の寄合が八日の現在では賣五十五店買五十一店と云ふ珍らしくも上長を示すため、これは正しく永い保合相場で地方のマバラ筋が買込んだ證據なりとし、既に底値賣方策を十分行つた相場は當然一躍の瞬を演じる時機が接近しつゝあると觀測してゐた

日歩引下施行 は八月一日から

東京仲買人組合委員會を九日後場引開催代引日歩引下につき協議した結果、八月一日から施行することに一致しその旨取引所へ通告した

小相場觀て 煎れ投げ早し

一昨九日後場市川の東新賣が目立つたがこれは高値に飛び付いた買玉を投げたものと見られたが、依然目先小相場觀が強いだけ小刻みで出動する向多く、從つてそれら目先筋は煎れ投げから利食足も早く立つて早い模樣である

東大新代引減

今朝の代引尻は東新二百五十枚と休日前に比し百枚を、又大新も二百五十枚と百四十枚を何れも減少したか、これは内地に追はせてるた當所買の身代引としての指値

つよきよわき

株式 今度の買あふりこそ何時もと違ふ、といはれたがまだ一向上値れとなりそうにない、それでも買人氣がいよ/\益々強くなつて來た

△金融機關一本の繩わたりに策謀つてゐる賣方預金利下説を濃厚で更に强はると見て酷いのは今だ、切賣玉整理が出來そうになつたのに

△下期には……といふが實際は生絲の出來が不振で大暴落後東京附近の郊外電鐵が減配をやりそうといふ、景氣がよくなつて來たと早計出来ない證物

△今の相場では買上で低落を迎へれて逸に投げ崩すのが賣方勝利の運命ではなからうか、といふ

期米 今日は入梅であるが天候はどうかといふに相場うらすの早天

△これでは正米雨變しが畏じて相場が新高値へ吹き出すのも餘程ではあるまい、ものあり仙山の石位には鬪いて賢くべし

△聞けば正米は定期以上にピンつきそれでも現物はないとかである、

△かうなると買方の根據は立派なものだ、賣方も氣の毒は出來ぬと臨觀する者がある。何れにしても相場の世の中になつて來た

△秋に至地理正米か高騰すると豫測が何所かで鄕安を叩いて居る定期がそのとかめを騒賣する時が來ねばよいがとの臆説を臆説にとめることが出來ぬ臆説に

株式（十一日）

京取短期
銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

定と日步

出來高
	短期	長期	當日
出來高	三〇〇枚	三〇〇枚	三〇〇枚

大株長期 / 東株短期市場 [illegible]

期米 前場 晴曇半し 波瀾重疊

前場 今日は入梅作ら天候の快晴で突梅雨來しの買氣を喚起した折柄、阪の先限が三十二圓〇八錢と上放れの寄付に一層買氣を助長して中限三十七圓十六錢先限三十八圓六十二錢と休日前の止値から二十二錢方上放れて寄付⑦より買進んだが、⑧の寄向に押し二節同事から三節五十六錢と押し返地の手堅い商狀に四節は再び六十四錢と新高値に吹上げた併し尻のから益々賣物現はれて天候の手引に買方の變裁と相まつてアトは五十八九錢見に揉み合ひ引際阪地の伸悩み商狀に四十九錢と氣崩れを演じて前場を終つた

雨模樣で伸悩 後場寄付不味

後場阪地は前場の止値から十二錢高に寄付いたが當所はその割に買氣なく前場の先限止値二十八錢の同事に寄付いたのは、天候の雨模樣に買方が一齊に警戒したためで、その他には何等の理由はないらしい

動き難い風情

後場 前場夜降重疊の現先、後場は先限二十八圓四十九錢と湧氣りのため氣鈍く寄付たが、二節は五十錢と下落し此處頭鈍く四圓四十錢五四十九錢と天候案じで何れにも動き難い風情であつた

正米事情では 賣目全くなし

僅か四五日の間に正米が一圓近くも立直つた事は春以來ない現象である、シカモそれが内地から云ひ値に買進んで高いのだからそれだけは正米事情が變つて來たと云ふ外ない、現に白米の如き月初は大阪沖の井間に飛乗りがしなかつたものを今日では井一圓三四十錢でも勢ひよく買進んで來ると云ふ有樣である。而して此四五日間に取引された數量は近來にない出來高だと云ふのだから多額米筋が原料買付に追はれるのは當然で、かうした正米事情から見ると鮮安を叩いて居る定期としては少し賣目はないと云ふ向もある

今日の手口

相場は東新に對する買煽りで一時氣調を示したが、今朝は買方の警戒により内閣散で昨九日後場の三百〇枚に對し今朝は京取一〇〇大新五〇東新五〇合計二〇〇枚と云ふ依然たる閑散狀態であつた、今朝の三〇枚以上の手口左の如し

京取 大林バイカイ一〇〇
大新 賣方正峰五〇▲買方田中友五〇
東新 賣方松山五〇▲買方小口

本玉 十一日前場に於ける

百枚以上の建玉左の如し
京取 賣方京證六六〇日井二〇〇
古川一七〇外小口三店▲買方松山六四〇日置四五〇古川一八〇
大新 賣方日井七五〇正峰四〇〇
金潤四九〇成瀬三四〇大林一〇〇外小口二店▲買方松山七五〇出〇八〇新田四一〇田友二〇
洪取一六〇金潤一一〇外小口二店
東新 賣方京證五九〇日井三〇〇
店▲買方新山八一〇松山三八〇
古川二三〇田四〇外小口三店
安取 賣方小口▲買方松山一七〇
外小口一店
鮮新 賣方小口五店▲買方新田一二〇外小口三店

仕手の立場變る 雨も恐れぬ買方

從來買方は仕込んだ玉がいつも安くなりシカモ相場に引づられ勝で、玉を維持する上に甚だ苦痛であつたのに反し、賣方は利食して出直すと云ふ風に樂な立場にあつたが、然るに此の八月限を立場は全く轉倒し買方は何時でも利が喰へると云ふ樂な立場になつて居る、かうなるとタトへ少々位悪い材料が出て來ても買方の力に依つて支へる事が出來るので、相場に利き目が薄いのみか反對に强材料の出た時は其の威力に依つて雨が降つても大した下げはあるまいが買煽りが利くことになり、此邊雨と觀測されるに至つた

因の賣玉激増

今朝東新は買方の警戒より賣つたのは非山節の賣物と京城後野筋が戻り待ちに相當賣込んだためである、從つて因の賣玉一時に一萬三千餘石に達し市場の注目を引いてゐる

正米

京城正米 奥地側は早魃騒念に買控へるので出廻りも昔無狀態となり浮動米薄を眺めた地の手持筋も利張り玄米の値上は二十六匿丁度出へくは賣り騒ぜず精米筋は高値乍ら當用に追はれ買進むので休日前より三四十錢高し七日地指玄米二十五.七十錢一等たも三等二十七圓三十錢四等二十白米二十一圓級玖上種八錢方毛在

▲取組高當限一四〇〇石中限二〇〇石先限五〇〇石
▲出來高合計不申來計一七〇〇〇石
▲限入值 當限一九三〇 中限 先限不申

期米（十一日）▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川各店帳合（單位百石）

當限賣方 ⑦二二③三一⑤一
同 買方 ⑥四八⑦二⑧一三
中限賣方 ⑦一〇⑧一⑨六〇⑨二

仁川大豆本玉表

當限賣方 ⑦一五〇⑧一一〇〇
一五〇
同 買方 ⑨三五〇⑦一〇五〇
中限賣方 ⑤一五〇⑨一〇〇
同 買方 ⑦一〇〇⑨一〇〇
先限賣方 ⑦四〇〇⑦一〇〇
同 買方 ⑦二〇〇⑨二〇〇⑨一
〇〇

本日の出來値

（前場）
	當限	中限	先限
一節	一九〇	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	一九二五	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（後場）
	當限	中限	先限
一節	一九〇	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	一九二五	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆

定期にも煎物

現物高に賣方の煎れ物で五節は當限十九圓二十五錢と寄止に前場を終つた

現物は煎れ高

大豆は先物筋が現物の買付難から買埋めんとする向多きため今朝は龍山三等二十圓の唱へであつたが師入筋ではまだ三十貨車もハタ賣上て此買埋めがつかない狀態である

同 買方 ⑤二三 ⑦一九⑧五四⑨二三
先限賣方 ⑧五⑨八五⑩一三八⑨
同 買方 ⑦九五⑧四七⑨一八⑨
六九⑩一〇

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン前地物二二、五〇當地指二一、三〇期買米二一、六〇▲粟 奉天二一、八〇龍山一九、〇〇滿洲二一、六〇四平街一一、四〇北滿（特）一一、〇〇
栗二二、四〇▲小豆 龍山物二〇、七〇▲大麥 上九、〇〇並七、一〇▲綠豆 朝鮮物二〇、二〇滿洲

米穀七二八圓正米大豆相十九七十銭長湍十九圓五十銭湯淵十九圓五十銭

白米値上げ

京城精米組合では近日原料の騰貴に伴ひ十二日より各等を通じ百キロに付五十銭方引上げ特等白米二十二圓五十錢一等白米二十一圓五十錢とし賣渡する筈同時に小賣値も各等一キロ付五厘方値上する

仁川正米

一等二十七圓四十錢二等二十六圓三十錢四等二十八十錢四等二十六圓四十錢二十一圓九十錢一等二十八錢一圓荏取十八錢七糎九十錢、白米三十圓十錢大豆龍山三等二十六圓長淵三等十九圓六十錢水原十八圓九十錢天安十九圓九十錢鎭州十七 八十錢の唱へであるが何れも休日前より五十錢高にあつた

物二二、二〇▲胡麻（特）二七、三〇▲高粱八・九〇▲小麥（沙里院三四上）二四、五〇▲碎白米一九、六〇碎白二五、六〇

> 信託業一般
> 朝鮮信託株式會社
> 仁川本町 電話 一三番

仁川穀物出入（十一日）

	入	出
糯（俵）	一、六八	[illegible]
同（船）	一、三三	五五
玄米（叺）	一、三三	八
白米（叺）	一、六五	
大豆（叺）	一、六三	
輸移出 白米（叺）	二	
同 二斗入（袋）	八六五	
玄米（叺）		
大豆（叺）	四八五	

各地の天氣 十一日午前

東京	曇天	木浦	晴天
大阪	晴天	龍岩浦	雨天
神戸	晴天	京城	曇天
下關	晴天	仁川	曇天
福岡	晴天	城津	曇天
釜山	晴天	元山	晴天
大邱	晴天	平壤	晴天

二十五センチメートル

▲大阪綿絲 前場 後場
	寄付	同引	寄付	同引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲横濱生絲 前場當限 後場當限 先限

▲神戸綿 前日 本日

大阪砂糖 前場 後場

京城手形交換高 十一日

枚數 四一、四〇〇枚
金額 三二二、〇四八、一五三圓

仁川米 一等白米 二一圓〇〇
白米御值（百キロ）二一圓〇〇
丸キ四等 玄米 一七圓〇〇

大阪期米 先限

下關 / 桑名 / 鶴内延べ / 釜山 / 大邱 / 群山 / 大阪綿花

[illegible]

薩摩義士傳 (85)

中村兵衛 作
紳保朋世 畫

憎悪の飛沫

新聞屋流藏と、山崎屋八郎治とは、同業の江戸町人越後屋源兵衛と共に、升屋で聞いた所を、内藤十左衛門に語つた。

それは十左衛門が、薩摩武士に肝胆するを、江戸役人が非常に憎んで、かういつてゐると、聞いたのを報告したのであつた。

『今日までは薩摩藩士の、手を下した工事のみに、嚴重取締を致し又妨げを致しをつたが、更に美濃の者で、薩摩藩士の味方となる者あれば夫れ等の者の見逃しは出來ぬ、これで内藤十左衛門の如きに、故障を作つて除かせ落させとし、美濃家老職たる、高木新兵衛にもおよぼすやう致せば宜い、美濃家のこと/＼くが薩摩を敵とするに至るであらう、江戸役人の部下にありながら薩摩の味方となるとは、怪しからん美濃衆の振舞である』

かうした秘密を聞いて内藤十左衛門も驚えはあつた。

『イヤよく知らせて呉れた。美濃の國に生れ、美濃國に勤めする身は美濃國の爲、一身を惜まず日夜の働きくれる薩摩藩士に、味方するのか人間の當たり前。然しながら江戸の御取締たる、一色周防守殿よりの申付には、決して薩摩藩士の味方する事なく、手きびしく取締を致し、藩士の宿より食事一切、日用品に至るまで殊更安く賣ひ、安くうる事はならぬぞとある。それをわれ/＼は人情として、便宜も計らつてをつた。その爲にこの度の憎しみを受けたものであらう。身共は憎まれても、疎まれても眼ふ所でないが、たゞ今聞く始く、お二人たり、一門たる高木新兵衛に、迷惑をかくる事が、あつては相成らぬ以來氣を付ける事に致す。わざ/＼つげに參つてくれた兩人の親切は、十左衛門永く忘れはせぬ』

八郎治と流藏は交々いつた。

『江戸でお世話になりました兩人、私の方こそ御恩は忘れは致しませぬ』

『これだけ申上げましたら、もうお暇を致しませう』

『マアいゝではないか、ゆるりと話して參れよ、酒はないが酒はあるぞ』

『イエ/＼明日はまた石船の指圖で早朝からかゝらねばなりません』

『今晩はお暇致します』

十左衛門はあへて止めもせず、

『左樣であるか、然らば兩人とも指宿の薩摩藩士の爲、殊にこの三ヶ國三大川の治水工事の爲に、充分の働き致しくれよ』

『ヘイおつしやるまでもございません私共は新め命儲けの爲に出て參つたのでございますが、薩摩藩の方々が、大小捨てて鍬鋤を取り、畚を擔いでお働きなさるのを見ても金まうけよりは、唯々一日も早く川普請の出來上がるやうと、それのみ祈つております』

『あの越後屋源助なども、あんまり一生懸命になつて、夜晝なしに稼動りましたんで、この頃は病氣になつてをります』

『あの男などはたゞもう薩摩藩がお氣の毒だと、それのみ申しまして、この十四日に切腹なすつたお二人の藩士、あの話を聞くと涙ばかり流して口惜しがりました。それから病を押して、桑名の海藏寺へお墓詣りを致しました』

『オゝ左樣であつたか、當以て殊勝者も泣いたのだ。殊にあの中の一人には、惡れな若い婦人もあり……』

『海藏の且那、その事も知つてをります。升屋のお米でござりませうがな』

『オゝよく知つて居るな』

それは升屋で二人の目明しの口から聞きました』

夫れ等の事もいつて、十左衛門に注意して、二人は歸つて行つた

十左衛門は私の夜襲近き歸國に對す江戸役人の壓迫が、その身におよぶべき事をも知らず喜……

京城日報
朝刊
本紙朝夕十六頁
編輯兼發行人 [illegible] 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

現代ユウモア全集

一冊一圓 豫約全十二冊 [illegible]

笑ひは人生のオアシス!!
笑ひ[illegible]悩み多い人生に[illegible]希望を齎す幸[illegible]の使徒!!
現代に悩む人々よ。來つて本全集より笑ひの美酒を酌みたまへ。一讀、忽ち憂苦の顔は秋の碧空と晴れ、悲哀にしぼむ顔も朗かなる笑ひの花と開くであらう。實に笑ひの萬態を秘め人生を幸福に導くは本全集!!

第一回配本 佐々木邦集 明るい人生

所謂ユーモア小説は讀むに價しないか 暴言! 本全集は大衆の要求に應じたもの

――といふ人々にも是れだけはお奨めしたい。小說は面白い、遊戲も面白い、所謂探偵物も結構、しかし再三再四、愛讀んでも興味盡きぬものは少ない。思想物、社會物の類は續々として立派なものが刊行される。しかし徒らに智慧の前にまかせて相識のでは何んにもならぬ。現代ユウモア全集は習慣の變物であり、忙中閑をぬすんで見るにふさわしい讀物。滿天下の諸君子よ、折にふれ、時に手にして憂鬱に疲れたる頭を癒せ。

―内容及著者名―

坪内逍遥集
堺利彦集
戸川秋骨集
長谷川如是閑集
生方敏郎集
佐々木邦集
正木不如丘集
岡本一平集
大泉黒石集
近藤浩一路集
高田義一郎集
牧逸馬集

四六判リンネット
布模様彩色装幀
六百頁箱入美本
申込順により配本近し
最寄書店に申込み下さい

▲申込金一圓 ▲一回の會費 [illegible]

東京・神田・表神保町 (内外社英築館) 振替東京七八三三七
現代ユウモア全集刊行會

内容見本進呈 申越次第急送

〆切迫

一冊一圓 千金の價値!
一冊一圓 空前の廉價!

全國商店街の人氣愈々沸騰す!

裝飾本 帝王色モロッコ革 布全面金箔捺模 壹圓五拾錢

全廿四巻の偉觀!

現代商業美術全集

現代商戰最新最銳の武器は是だ! 舊式商法と新時代商業との分岐點は是だ! 繁榮と衰微との瀬戸際は是だ! 現代商業美術全集一冊一圓の投資は千倍萬倍の收益の母だ! 圖案家の百科全書! 印刷業者の虎の卷! 廣告業者看板製作者の生き字引! 學生の教科書だ! 世界的資料の集大成と現代第一流美術家實際家學者の總動員! これこそ直接生活の糧! これこそ直接發展の基礎! これこそ直接研究の一大寶庫だ!

第一巻 世界各國ポスター集
第二巻 實用ポスター圖案集
第三巻 世界模範ショーウヰンドー集
第四巻 各種ショーウヰンドー装置集
第五巻 各種ショーウヰンドー背景集
第六巻 世界各國看板集
第七巻 實用看板意匠集
第八巻 電氣應用廣告集
第九巻 店頭店内設備集
第十巻 賣出し街頭装飾集
第十一巻 出品陳列装飾集
第十二巻 包紙容器意匠圖案集
第十三巻 新聞雜誌廣告作例集
第十四巻 寫眞及漫畫應用廣告集
第十五巻 實用圖案文字集
第十六巻 實用カット圖案集
第十七巻 文字の配列と文案集
第十八巻 チラシ・レッテル圖案集
第十九巻 新案商標・モノグラム圖案集
第二十巻 小印刷物及型物圖案集
第廿一巻 カタログ・パンフレット・[illegible]表紙圖案集
第廿二巻 日本趣味廣告物集
第廿三巻 最新傾向廣告集
第廿四巻 商業美術總論

内容見本 實物見本 全國各書店に有り

編輯所 アトリヱ社

申込殺到

第二回配本 實用ポスター圖案集 十日より申込順に發送開始

實際家には見て益し讀んで益する●實益の全集

今直ぐ書店へ! 今直ぐ御申込を!

社會人には見て樂しみ讀んで樂しむ●趣味の全集

原色版十五圖寫眞版廿五圖オフセット六度刷四圖五度刷四圖四度刷八圖三度刷廿五圖二度刷二十圖單色四圖講話及解說八十頁、千紫萬紅、千變萬化、絢爛目も眩むばかりの「實用ポスター圖案集」を御覽下さい。内容は現代第一流美術家の力作、而もポスターによし、看板によし、飾窓背景によし、チラシによし、其の應用の範圍は自由自在何の商賣にも適します。中元大賣出しを前にして本全集の價値は更に百倍です。

東京小石川表町 アルス 振替東京二四八八八番

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院裡里出張所

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院春川支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院鎭南浦支廳

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院群山支廳

天津の明渡し

直魯軍は自發的に 青天白日旗を揭ぐ

張氏の企んだ作戰

褚玉璞氏は結局下野せん

【奉天十日發聯合】某所に達したる確報に依れば、張宗昌氏は天津防禦に當り濟南の例に倣ひ天津にこびり付いて居て馮軍の攻擊を受けながら國際關係を惹起せしめ馮軍を窮地に陷入れる手段に出んとしたが、吳光新氏の勸告に依り手切金五十萬元をふんだくり灤州まで兵を引く事になつた、又褚玉璞氏は下野と決し別府か大連に亡命すべしと觀測さる又天津に於ける直魯聯軍の一部は南方と議協の結果自發的に青天白日旗を揭げることに決した

直魯軍退却開始

灤州方面に向つて

【天津十一日發電】直魯軍は天津放棄に決し昨朝來退却を開始し十日中に軍需品を七列車二百十二輛に滿載して天津より灤州方面に輸送した

南方も其手に乘らず

天津への進軍を停止す

「天津十日發電」天津の下流と津浦線並に京津線の三方から天津を包圍し一擧に肉迫の態度を示した南軍は昨夜來突如前進を停止し突き出してゐた部隊は後退せしめたこれは蔣馮兩氏の命によるもので急激に進軍せば外交問題を惹起するおそれありこの際三日や五日の遲速は問題にあらざるを以つておもむろに崩壞を待ち又に血ぬらずして効を收めんとの戰略或は又山西軍の參加を待つためのものとも見られてゐる

宗昌氏も下野決意

大連に亡命說傳はる

【天津十一日發電】張宗昌氏は徐源泉氏の寢返りに進退全く窮して下野を決意し今明日中に下野通電を發することゝなつた

大連に亡命せん

【天津十一日發電】張宗昌氏は直魯軍の主力徐源泉氏の敵軍加擔は褚玉璞氏の關係あること明白となりしため下野を決意し一兩日中に通電を發し大連に亡命することゝなつた

熱河に退くか

「天津十一日發」張宗昌將來の行動につき情報を綜合するに亡命をなすには至らずして山東又は熱河にしりぞくであらうと見られてゐる

南軍に寢返つた 徐源泉氏停戰勸告

自ら天津臨時保衛總司令に就任

布告を發して休戰を命令す

「天津十一日發電」南軍に寢返つた徐源泉氏は昨夜自ら天津臨時保衛總司令に就任し安民の布告を發し全軍に對し戰鬪中止を命じ張宗昌、褚玉璞兩氏に對して停戰を勸告した

徐源泉氏布告

【天津十一日發】褚玉璞氏の部下で直魯軍の中堅たる徐源泉氏は南軍に寢返り昨夜天津臨時保衛總司令に就任し同時に大要左の如き布告を發した

余が多年軍に從へるは救國救民の爲めである、天津は大都會であり殊に內外人雜居し外交關係に最も注意を要す目下大軍四圍にあり、この儘に推移せんか勢の赴くところ如何なる大事件を惹起せんも測られず茲に大局を維持し外交關係を全からしむる爲め職を止めしむべく臨時保衛總司令に就任し治安を維持せんとす余は其の重任に堪へざらんも國民政府の青天白日旗を揭げて余等の部隊は鉾を收めて國民政府の解決を待つべく命じ張宗昌、褚玉璞兩將軍に對し民衆に關ひ爭ふを止めんことを勸告す今後天津の治安は余に於て完全に責を負ふ、省民は各々其の業に安んぜよ

此期に及んで 軍資調達

のため一戰す

【天津十日發聯合】北軍は楊柳青方面において九日夜半から攻擊に出で猛雨をおかして前進をつゞけ遂に同方面南軍を壓迫して韓家莊附近まで進出したがこの攻擊は天津脫出に決した直魯軍が命を賭して軍資調達を容易ならしめんが爲の張宗昌氏の魂膽と見られてゐる

兩省軍 續々引揚ぐ

直魯軍は奉天に入れぬ

【奉天十日發電】吉林軍は八日午

第三十四方面軍は未だ山海關を越へず、熱河の線に兵を集結し同所で最後の戰鬪を爲る決心である、しかして奉天當局は直魯軍は一兵も東三省に入れぬ方針である

身邊保護は 保證せぬ

蔣氏代表に 回答を發す

【濟南十日發】蔣介石代表張群は松井中將を通じ濟南の實情を視察する國文官を派遣した旨を以てその身邊保護を依賴したいと申込んだが軍部および領事は協議の上戰に情況觀察は差支なきも戰時戰場に先立ち政治家を二十支里內に立入らしむることは出來ない日本軍は嚴正中立を旨とし居留民の保護を目的とするもので特に南方派遣員の保護をなすことは出來ない北軍の便衣隊出沒の際特に我方自ら要心すべしといふに決し松井中將を通じてその旨回答した

韓復渠氏 非禮强情

四國公使を鼻であしらふ

公使團も硬化か

【北京發某所着電】五日北京治安維持會の名において各元老より南方政府に對し北京の治安に任じた鮑旅を安全ならしめることに關し考慮を促しかつ公使團に於ても南方政府に對し勸告を希望してゐたゆゑ、然るべく南方政府に對して安全なる撤退の保障を要求して置いたが、六日午後南方政府より右の如き安全なる撤退の保障を與ふる旨公使團あて回答があつたこゝにおいていよく八日撤退を開始し、通州附近に至るや韓復渠氏の部下馮治安軍より降伏武裝解除を要求されたので見送つてゐた治安維持會の報告により韓復渠氏以下韓復渠軍の參謀長等急遽現地に至り解決に努めたが馮治安軍は韓軍長の命令なりとて肯んぜず遂にやむなく北京に引返し東直門外東嶽廟に宿營したが、九日拂曉より韓復渠氏自ら現場に臨み一師團の兵力を指揮して鮑旅を包圍武裝解除を强行しようとしたこゝに於て治安維持會頭より首席公使に報告して來たので、公使團に於ても緊急會議をひらき、安全を保障して撤退を許可してゐた南方政府の命令違反行動であるのみならず鮑旅の安全撤退に對しては前述の如く公使團として盡力した關係もあり默視する能はず九日正午頃日、英、米、オランダ四國公使および日、英、米三國武官並に通譯官等現地に急行したが、すでに武裝解除は實行せられ兵卒は南苑に送らうとする狀態にあつたので、當事者たる旅長を詰問したが戰に命令により實行したのみと稱し責任を韓軍長に轉嫁したので、公使團は更に南苑の韓軍司令部に意見を求め、韓氏をして武裝および兵卒の解放を要求したところ、本件は戰時正當行動であるのみならず南方政府の保障の如きは毫も承知しあらずしかるに西公使が强制的に壓迫せんとするが如きは心外に堪えずと豪語したので、公使團では更に公使團會議を開催し態度を決定することになつた

ドイツ新任領事着任

歐洲大戰以後今日まで閉鎖されてゐたドイツ京城領事館は先頭にチゲス氏が京城領事に任命され復活することゝなつた、十一日午後七時四十分駐日大使ゾルフ氏と共にチゲス氏は釜山まで出迎へた本府今村通譯官の案內で着任、中村府總務課長、佐光總督官、小田通譯官、尾間總長、松岡本社長ほか外人數十名の出迎へのうちに京城驛頭にあらはれた、清水驛長の先導で貴賓室に小憩後、差廻しの自動車で午後八時半より開かれる總督の招宴に臨むため官邸に向つた、なほ大使は兩三日中滯在チゲス氏は領事館敷地が決定するまで朝鮮ホテルに止まり事務をとる事になつてゐる(寫眞は左よりチゲス新任領事、ゾルフ大使、中村總務課長、松岡本社長)

總督の西鮮巡視

一、總督日程

六月一日の私の日記には『夜に入つて雨す。時をへて益々强だし』と書いてゐる、あす總督西鮮巡視の一行に加はつて出發せんとする人々は何れも雨に對して同じ心の惱みを以て眠りについたであらう

◇

『願はくは晴れよ』と祈つたかひもなく、かすかに雨聲をきゝつゝ眼をさました私は、朝飯を終へ、車(カール・モー)を驅いて南大門驛に急いだ。一行中雨具の用意はと見れば、或は總督日和を確信したのか、はた不用意か、さるにても餘おしみか、佐藤九洲老を除いては誰も傘一本すらも攜ふるものがなかつた。しかし行くもの、見送るもの交換する談話は、いづれも雨に關する感想ならざるなしであつた。」

◇

九時十五分發奉天行きの汽車は一行を載せ、雨をついて驛を離れた、然るに水色驛を過ぎた頃から雨の降り方は間歇的になつた。まさに開城につかんとして雨は全く止んだ。高麗朝の忠臣鄭夢周の廟に詣でゝ石段にのぼつた一行は滴らんばかりの雨後のみどりを心行くまで玩賞した、さてこうなると人間は勝手なもの、今まで用意周到を以て嘲笑の的となつた佐藤九洲老の蝙蝠傘は反對に輕いジョークの種となつた。老もこれには少からず惱らされたように見えたがしかし西鮮巡視の旅はながい、いつかはこのこうもり傘が役に立ち、あべこべに諸君をたしなめる時もありぬべしと自ら慰めてゐたかも知れぬ。」

◇

三日夜の義州は細雨時にいたつた九洲老のこうもり傘は明日こそは役に立つかどうか。この夜老は原小田地方課長の新邸に宿し、僕は瑞光家旅館にとまつた。四日朝初夏の太陽の光線が爽快に窓を射て目をさました僕は、直に間髮のこうもり傘のことを思ひ出した

それからは蝙蝠傘には氣の毒にもいはゆる總督日和で天氣極めて快晴、初夏のすがすがしい氣分を滿喫して一行は無事八日間の日程を終へて歸城した。」

◇

さてこの問題になつた蝙蝠傘は九洲老が南大門驛にくる途上特に本町に任せて新しくとゝのへたものである。老もこれを買ひとつた店に顏さんとならば、僕はよろこんで、その一回だも用ゐられざりしを證明するの任にあたらう もしまたこれを商家の財寶に加へ用意周到の記念品たらしめんと要するならば、それも可なるべく、要するにこれ等九洲老の臆斷に待つのみである。私はたゞ今回の山梨總督の西鮮巡視は、極めて天候にめぐまれたことを讀者と共に感謝したい(木公)

警戒は 充分にやる

支那側の回答

【奉天十一日發】林總領事が十一日午後三時楊宇霆を交涉署に訪問し、昨夜の奉天の混亂につき當地の支那警備が充分ならず、在留外國人は不安に脅かされてゐるから充分なる警戒をなす様要求したに對し支那側は充分なる警戒をなす旨回答した

拓大生を通 譯補に採用

【東京電話】拓殖大學生二十二名は支那派遣軍のため通譯官として派遣方申請中のところいよく許可されたので十一日午後七時半五分東京驛發列車で渡支の途にのぼることとなつたが名前は陸軍通譯補手となつてゐる

松井中將歸る

【青島十一日發】松井中將は上海行きの豫定を變更し十一日青島發春日丸で內地に歸つた

政友會の表看板は 必ず實現を期す

藏相を鞭撻すると意氣込む

政友會大藏部會開催

【東京電話】政友會では政府の豫算編成期を前にしていはゆる政友會の傳統的政策ともいふべき產業立國の具體化、その他積極政策の擴充に努めるべきであるとの聲が次第に高まつてゐるが、右に鑑みて同黨政務調査會は特に既定政策の實現および今後新に揭げらるべき政策に對して鋭意考究を重ねることゝなつた、しかして同調査會は十二日午後大藏大臣邸に大藏部會を開くことゝなつてゐるが、まづ三土藏相より來年度豫算編成につき說明を聽取するはずで其上で同部會は政友會の表看板とする重要政策は必ずとも來年度豫算面に計上する樣大藏當局をべんだつして極力その實現を期すべしとしてゐる

京城學組會議

京城學校組合會議は十一日午後二時府尹室に開會、直に議事に入り

中央豫選第二日

六回戰迄て中止

わが社主催第五回全鮮庭球選手權大會中央豫選第二日は十一日午後四時から京城運動場で開始した

前日に精選された七十二組の精銳は何れも最後の月桂冠めがけて物凄じいドライブをかけ、尖銳なネットプレイに觀衆を熱狂させ拍手に聲援に胃藥をすかしてコートはたゞ一すぢに熱狂の渦を描いていつた小壯に老巧の破るゝあり、新猶に尙老練その位置をゆづらざるあり、幾多の番狂せをも演じ乍ら左の成績で推移した

四回戰(前日の殘り)

商銀(金森、星野)四―〇 中東(徐丙起、崔鍾得)

五回戰 Aコート

京工(月廣、井野)四―一 大永(堀、井)
三商(高茂、本)〇―四 仁川(坂本、東村)
三村(上、上)四―〇 商銀(李弘正、金島)
伊(野田)二―四 中(朴烈洙)
古(江賀)一―四 李(白雄)
聯(金太郎、小玉)四―〇 (松井、本野)
銀(雨宮、羽)四―一 殖(神谷、矢田)
信(加藤、栗原)一―四 鐵(秋中、山川)

Bコート

東(村二)四―一 商(金、岡)
(成)二―四 中(金朴)
京(野井)〇―四 高(伊田)

六回戰 Aコート

三村(上、上)四―〇 一高(林、金)
(山川)二―四 道(長、田)
(長、松)四―一 (吉、宮)
(川田)四―二 (金、吉)

Bコート

鐵(中田)〇―四 (吉島、谷村)
延(貴、洪)三―四 商(金、李)
(金)一―四 (宮)
(白、李)一―四 (丁、正)
京(尾田)一―四 (師、金)
(成)四―二 (一高、金)

この頃太陽は漸くかくれてボールの行きかひもみえなくなつたので遂に第二日はこれにて中止となり殘るところは十二日午後四時から、本社コートにおいて續行することになつた

ふけ 中央豫選 第三日 午後四時から 本社コートで

水產課の 增殖計畫

愈成案を得

本府水產課では人口食糧問題調查會に於る食糧問題中水產食糧問題をその一項中に包含せられるためかねて水產增殖について具體的の計畫を立案中であつたが過般これが成案を得るに至つた、該案は水產增殖計畫にも該當する大計畫であるが該課では總督よろしきを期して愼重を要するものより漸次豫算に計上實現を期する意嚮である、具體案の概要は左の如きものである

一、沖合漁業の獎勵
一、養殖事業の獎勵
一、水產品加工事業の獎勵
一、基本調查の完成
イ、海洋調查
ロ、魚族分布及び繁殖調查
一、漁撈方法の改善指導
一、漁港施設の完備充實
一、低利漁業資金の供給

氣乘薄

東京神奈川の 府縣會議員戰

棄權率多く

【東京電話】東京府および神奈川縣における府縣會議員選擧投票は十日午後六時を以て締切りとなつたが、東京市部は有權者三十三萬一千八百八十一名に對し投票數十七萬三千三百八十一で棄權率四割七分七厘、郡部は有權者七十二萬八千百四十人にして投票數四十二萬九千七百五十一で棄權率四割九厘である、橫濱市は有權者十萬六千三百九十六名投票數五萬五千七百二十四で棄權率四割七分六厘、川崎市は二割九分となつてゐる。今回の選擧は總選擧の後を受けて極めて氣乘薄の結果かゝる不成績と見らる。

產糖制限の 範圍擴大

糖業聯合會の協議

【東京電話】糖業聯合會加入各社代表および加入社以外の大會社、北海道、南洋興發、各社代表協議の結果來年度產糖制限協定には、從來範圍外とした、朝鮮(日糖)、東島(日糖、北海道、明糖)、北海道(北海道)、沖縄(臺南)サイパン(南洋興發)をも加入せしめ甚だしきには超過供給は海外輸出およびその他の方法を取るに大體方針を決定した十四日再會合し具體的方法の決定を見るはず

女子實業學校補助金二萬圓が補助の見込がないので、之を削除し、同校新築費は先に買收せる高陽郡漢芝面新堂里土地代金十四萬四千六百六十二圓を繰入支出し、第一女學校運動場擴張費に一萬二千四百六十二圓を支出する追加豫算を附議し各議員より國庫補助に就ての質問續出したが、原案を可決して休憩

午後三時再開、浦山議員より府務課長事務取扱ひ植木三郎氏本府勅任につき慰勞金五百圓を贈呈したしと動議を提出し滿場異議なく緊急動議として本會議に提案して可決、午後三時半散會した

茶話

前專賣局技師加藤茂苞氏は今回依願免本官の九大教授の職を解かれたが▲これが傘と本との誤植から『依願免本官』と間違つたから溜らない、各方面から問合せ頻々、さすが博士も返答の煩に堪えぬと▲本紙の誤植は讀んで陳謝するが▲博士が九大教授の榮職をなげうつた事情を聞くと半島民は心から感謝せずにはをられまい▲博士は飽くまで半島農業のために大いになす所あらんとしてゐるたが、九大でも博士擔當の作物學講座を受持つ人がないので博士を手放すことが出來なかつた▲それが博士の助手東原敎授が去る四月、洋行から歸朝して敎授となつたので博士はやつと辭職が容れられ、これを機會に半島農業のために專任、蘊奧を傾けられることゝなつたのである▲半島農業は博士の專任によつて益によみがへるが如きものがあらう

人

池上總監 北鮮巡視中のところ十二日朝歸城

ゾルフ駐日獨逸大使、チゲス新任獨逸京城領事 十一日夜入城及着任

杉浦本社整理部長 嚴父危篤の報に接し十二日朝京城出發鄕里靜岡へ

府政記者招待 第五回全鮮公職者大會準備委員長藤村忠助氏は各社府政記者を十一日午後六時京城俱樂部に招待し同大會に就て後援を求めた

下村宏氏歡迎會 十一日午後六時半より朝鮮ホテルに於て開催、參會者官民百五十名、府尹上松川城大總長の挨拶、下村氏の答辭、杉村氏の感想談等あり同九時半盛會裡に散會した

ゾルフ大使招待

會

山梨總督は十一日午後七時四十分入城する駐日獨逸大使ゾルフ氏を同夜八時半から京城駐在領事チゲス氏と共に招待晩餐會を開く

政務總監 は今朝歸城

成北・間島地方を巡視中であつた池上政務總監は十二日午前七時四十五分京城着列車で元山方面から歸城することになつてゐる

群山會議所 評議員選擧

昨日執行の結果

群山商業會議所では十一日午前九時から評議員の改選を行ひ午後四時から開票、村井府尹、木津內務主任、上島警部補、色川部長、上田勝氏等立會の上開票したが、その結果左の如く內地人十六名朝鮮人二名が當選した

百二十二票赤松▲九十六票日立▲七十七票群山工業會社▲六十六票大澤▲四十八票平尾▲六十一票渡邊▲六十一票立上▲六十票森本▲二十九票九田▲三十五票上林▲十八票原▲十八票西川▲十七票上田▲十一票千頭▲九票板谷▲三十三票李根永▲十三票白永先

經濟

鮮銀券發行高

自六月三日至六月九日

一、銀行券發行平均高 100,[illegible]
內 正貨準備發行平均高 [illegible]
保證準備發行平均高 [illegible]
二、週末銀行券發行高 [illegible]

煙草賣上增加

三萬五千圓

五月中の煙草賣上げ高は京城販賣支局管內百四萬圓、全州販賣局管內六十九萬圓、大邱管內五十二萬圓、平壤管內四十九萬圓總計二百七十三萬圓に上り前年同月に比して三萬五千圓の增加であつた

西北鮮繭特賣

西北鮮の繭特賣は十一日成川のはずである江原道は十三日に決定してゐる平北は十五六日頃になるが平南は山十が一手に引受けるはずで內交涉中である。

慶南作柄不良

南鮮地方は降雨依然なく農作物の被害程度相當甚大なるが某所着報告によれば

苗代 一般に用水不足中には龜裂を生じたる苗圃からず昨年の如く晴天續きで降雨なく暑氣加はるに於ては苗代に惡影響あり本年秋の收穫も思しくない模樣である

棉作 山間部方面に耕作農家多く旱害も同地方に甚し枯死若くば發芽せぬ結果更に追播を要するもの約一千町步以上

麥作 約一割三四分の增收見込矢張旱害によりて結實充分ならざる地方多く併し他の畑作物に比すれば被害程度は輕い模樣である

京畿道 繭特賣掛目

京畿道の繭特賣は京城渡し五十五掛と決定したが各郡別の現地特賣は千二百五十五圓を標準として掛目を次ぎの如く決定した一般で受け渡し場所によつて次ぎの通り二掛になつて居る處もある

郡名	掛目	掛目
廣州	五三、一	五四、一
楊州	五四、一	五三、一
漣川	五三、一	五一、九
抱川	五三、一	五二、八
加平	五二、二	五二、五
楊平	五二、八	五一、六
驪州	五二、八	五二、八
利川	五二、一	五二、八
龍仁	五三、一	五三、一
安城	五二、八	五二、八
振威	五三、一	—
水原	五四、一	五二、八
始興	五四、四	—
富川	五四、四	—
金浦	五四、一	—
江華	五一、九	—
坡州	五三、一	—
長湍	五二、八	五二、三
開城	五三、一	—

有望なる北鮮

漸次開拓さる

森殖銀理事視察談

北鮮視察した森殖銀理事の歸來談にいはく

成興は工業地として雄基は琿春貿易の呑吐港として面目を一新せんとしてゐる、雄基線は目下工事中で、之が完成の曉は吉會線咸鏡線と相俟つて將來北鮮發展の樞軸となるであらう、豆滿江沿岸及琿春貿易を引受けてゐる雄基は年三百五十萬圓乃至四百萬圓の取扱高を示し、一方圖們線開通すれば、現狀のまゝで鐵道貨物は激增する譯である。現在でも雄基成興とも取立手形の如き著しく激增してゐるが、地價は

將來を見込んで意外な高値を呼んで、而も手放さぬので賣買は殆ど行はれぬ、併し雄基もまだ新進の都市で金融から見れば預金貸出金額が百萬圓內外にしか達して居ない。それから豆滿江沿岸の穩城水利組合(千町步)が頗る好成績を擧げたのに刺戟されて慶源、會寧、樂山等の旣設若くば着手せる水利以外に水組熱が頗る旺盛である、穩城の如き水利組合の爲めに二十萬圓の增收となり五百人の戶數が一戶當り五百圓の增收で雜貨屋の如き二三軒から一躍十二三軒になつたと言ふことである

慶全北部線落札

【大田特電】鐵道局大田工務事務所にては十一日午後二時慶全北部線麥院全州間改良工事の入札を行つたが二十一萬六千圓にて館山內田組が落札した

◎株式◎

大株短期引跡

大新 九十圓八(二十錢高)
鐘新 百四十圓五(不變)
公原 五十九圓八(十錢安)
東新 百八十圓二(三十錢高)

東京短期後場

	寄付	大引	高値	安値
東新	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎期米◎

各地期米後場止

▲先限下關三一三五▲桑名夕場十一番三〇三九、十二番三〇三七▲名古屋三一六四▲金澤二九九五▲熊本三〇四九
大阪最終氣配二十三圓

仁川在米續減

九日現在仁川在庫米は前週より九千三百四十五叺を更に減少したが、現在高の內譯左の如し

合格米十一萬六千百二十九叺▲地場米七千七百六十五叺▲白米七百五十叺▲籾八千六百四十三叺▲大豆三萬四萬八千五百二十八俵▲同一千三百二十六叺▲小麥二千百七十二叺▲粟五百五十叺▲外米一萬七千五百八十袋

◎市況◎

釜山米穀市場

餅內延べ(十一日)

	寄付	引値	高値	安値
七米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

鮮魚不變

京城鮮魚市中相場は昨十日と不變で相場保合である仁川タイは五十五圓見當とスヽキは三十八圓見當で商があつた水揚高三千百七十七圓四十錢貫數一千七百五十二貫(單位十貫匁)

タイ四〇▲アマタイ二〇▲チヌタイ二〇▲サハラ三五▲小タイ三五▲モエビ五〇▲シビ二〇▲ヒラス二〇▲サバ八▲アヂ一八〇▲メバル一▲ボラ六▲アナゴ一二▲ヒラメ一三▲タコ一三イカ一二▲スズキ一五▲サゴ二〇▲ニベ一〇▲サヨリ一二▲ヤワシ八▲上ザツ一八▲並ザツ六▲カマボコ一五

橫濱生糸後場引

	引
當限	一二一二
先限	一二八五

綿布成行

米棉十錢高材料に三品強保合市中現物は依然閑散保合成行である

▲京城聯合會三五一二二▲入comprehensive二〇六▲鷄龍二〇七▲金剛山一八九▲長鼓一八九▲鹿管一七七▲葉館一七八▲花園一三六▲飛犬一一三〇▲扇面二四三▲取女二二五

承認に先立ちて

戰亂圏に北京を陥れ、中國の主權はここに南京政府たること明らかとなつた。それについて起こつたことは南京を首都と定むる說と南京政府承認の問題と即ちこれである。首都が北京から南京に移ることは民國の勝手であつて、どちらとも都合よろしき方に定むるを可とする。尤も南京はいまだ文化都市としての設備を備へず、從つて列國公館の所在地とすべく不便であるかも知れず、その點においては列國から南京における首都經營の完成するまで暫定延期を可とする由の意志表示が何等かの形式において行はれんかとも推測されるが、これとて強い意味の抗議ではなく好意的勸告に止まるはずであつて、主權としては飽まで首都の決定は民國の勝手たるべき筋合のものである。次ぎに承認問題であるがこれは首都問題のごとく容易に簡單にはまゐらない。しかしながら結局これは南京政府の實力如何によつて定まることであつて、南京政府が主權を完全に掌握し對外的に責任を負擔するに足るだけの強固なる存在であるならば列國といへども承認しないわけには行くまいとおもはれる。南京政府當路は英米の承認を容易なりとし日本のそれを難しと見て居るやうであるが、事實はむしろ反對であつて、日本こそ最初の承認者となりはせぬか、まさにしかあるべく勝鬨し行くのがわが外交の當局ではないであらうかと考へられるほどである。ただそれに先立ちて解決して置かねばならぬ唯一點は濟南事件の跡始末であつて、それとこれとは論理的に相關るものではないけれども、外交の慣習なる要素が論理以外の感情によりて阻害されざることを保しがたしとせば、南京政府當路もまた深く思ひをここに致し、國交の即時解決を期圖することこそ聰明なる方途ならめと勸告したいのである。

出動部隊の撤退期

濟南に出動したる部隊の撤退はいまだその時期ではない。もちろん永久に出動せしめ置く意志は毫頭のどこにも存しないことは明白を俟たぬが、撤退をなすためには撤退をなすだけの條件が備はらなければならぬ。しかして條件とは何ぞや、答へは頗る簡單にして國民政府の完全なる保持すなはちこれだ。國民政府が治安を確保し安寧秩序を保持するところの能力を缺ぎ爾來大暴拉其のごとき不祥事件を惹おこしその後もなほ暴行をはたらく形勢顯著である以上、撤退の時期いまだ到らざること問はずして明かではないか。ただわれ等は人道の何たるをわきまへぬ暴賊のために我軍なる軍隊を永く國境に出動せしめ置かざるべからざるがごとき事態とその事態を如何ともする能はざる支那側の無力とを憫むのである。

日本の疑惑薄らぎ靜かに脚下を顧る

依然暗中摸索の爆破事件黒幕

奉天にて　鳥栖特派員

張氏の座乘せる特別列車爆破事件の黒幕については未だに見當つかず、支那側も五里霧中の模樣であつて奉天城内をはじめ各方面に種々の取沙汰が行はれてゐる。最初は事件突發の刹那においては場所が場所だけに支那人側では日本人の所爲ではないかとの疑心を生じたらしくそのため對日感情が急激に惡化したが、最近では日本人の所爲ではなかつたとの觀測が勢力を占めて來て疑雲も余程晴れかゝつて來た模樣である。勿論支那側が最初この事件を日本人の所爲と妄斷したのには何等確證があつた譯でなく、單に『日本人でなくてはこんなに大たんなことをかくも見事に敢行しうるものでない』といふ位の程度の誠に空漠なる直觀を基礎とし、更に時刻時間が或る種の怨のために天津に下車した際張氏に向つて奉天入りは暫時にされたしと勸告した事などを綜合して『どうも日本人が怪しい』といふことにして仕舞つたといふのが、この日本に對する、疑念の動機となつたものである。

◇

然るにその後京奉線の鐵橋爆破はひとり滿鐵クロス地點のみならず、點々として突發し、去る六日にも又また濟南附近の鐵橋が爆破され多數の死傷者を出した事等より總合する時は、これらの陰謀は『南方便衣隊の所爲に相違ない』といふやうな推斷が正當であらうといふことに大體世論は一致して居るやうである。しかしそれとても確たる根據があつた譯ではなく、又實際巧妙なる該クロス地點において單に便衣隊の力のみを以てかくの如き大事を敢行しうるとは想像されないといふ點から、その裏面はともかく表面には大なる黒手がひそんでゐて彼等を操縦したのではあるまいか、然らばその大黒手とは何かといへば南方側は勿論のこと、南軍關係の或者、奉派内の反張派や野心家の領袖連、さては楊氏と一脈相通ずる東方提携論諸將の擧げ來れば十指を屈するにも余る程であるが、そのうちにも楊宇霆氏の如きは最もこの疑惑の焦點とせられ、左の如きうがち過ぎたる觀察をすら下して居るものである

乃ち張氏が敗れて奉天に歸れば東三省の獨立を宣言するに至るべく、かくては自分は依然其下風に立つてゐなければならぬので寧ろ肝膽相照す憲兵司令齊恩銘氏と肚を合せ張大元帥と張學良氏を一擧めにして墓殺すれば後は若輩の學良氏を排して自ら東三省の主權者たることは易々たるものであるとの筋書で大芝居を打つたものである故に齊司令は事件突發の直前日本が責任を以てクロス點通過の京奉線列車を保護警戒せんと主張せるに對し『クロスの警戒は支那憲兵にて責任を以てこれに任ずるから』とて日本側に押し強く申出でたものである、しかも此の警戒に任じながら張氏一味の列車をかくも見事に爆破せしめ而かも齊氏は直接下手人たる部下數名を其の場より何れにか逃亡せしめたらしく、これを見ても楊氏の旨を含んで齊司令が便衣隊と部下とを巧みに使つて此の大事を決行したに相違ないと云ふのである

この說は可なり張氏親近者には事實に近き觀測として信ぜられてゐる模樣であるが、一方又爆破の方法についても支那人識者間には張作霖氏の座乘せる列車に外部より投げつけたとか又は鐵橋に裝置して置いたものでなく、列車内部に持ち込んでゐたもので、下手人は北京において某要人(楊宇霆氏を指すものらしい)の内命により三個のトランクに爆藥物を收め大官連の荷物の如く裝つて列車に積込み該列車に乘込んで機會をねらつてゐたもので、恰も滿鐵のクロス點に差かゝつた際これを電氣仕かけで爆破せしめたものであるといふのであるが、何れにしても眞相をつきとめる事はなかなか困難な問題で、以上の觀測の何れが假に近きものであるかは別として、支那側においても日本に對する疑念が漸次晴れると共に自家の脚下を顧みんとする冷靜な態度が現れて來たことは日本のぬれ衣をほすには頗る都合がいゝ。」

◇

なほ張氏の遭難について支那一流の頗る面白い御幣かつぎの一くさりがある。

由來張氏にとつては四といふ數字は大凶である。彼れが大正十一年第一次奉直戰に吳佩孚氏の爲めに山海關に破れ怨を呑んで奉天に立籠り、臥薪嘗膽の餘儀なきに至つた際奉天に敗走して來た日も五月四日であつたし、又郭松齡に叛旗を飜されたのも民國十四年の十一月廿四日であつた。四といふ字のつく運の悪い日に遭難したのは易好みの張氏にも似合はない話であるが、實は北京出發の際易をたてゝみた處、四日に出奉すれば萬事大吉とあつたと云ふ易者の言を信じて喜びながら華かな都落ちをしたもので、全く易者に誤られたものだ。

といふのであるがどこまでも支那式で面白い。」

時と計量

總督府商工課　太田脩

凡そ時と度量衡とは等しく社會の基準であり、物の正確を期するといふ點において、これほど嚴格に處理され、尊重さるべきものはない。時は金なりといふ金言も語間時といふものが金と等しい乃至はそれ以上の價値を有するものであり、それゆゑに

尊重　すべきものであるといふことを教へた名言に外ならない。換言すれば時といふものに對する計量觀念の警語上時は即ち金であるといふ旨が出たのであると信ずる。吾人が勤時觀念の中で田乳を搾りながら、邸から聞いた浦島太郎が三年間龍宮に止まりやがて故郷へ歸つた時は兄弟もなく、家もなく、友もなかつたといふ話も又リップ・バン・ウインクルが三日間山上の岩の上で夢をむさぼり、故郷へ歸つた時は總てがちがつた世界であるのを發見したといふ歐洲のフエヤリーテールも皆時に對する計量觀念を尊重すべきであることを寓話で諷刺したのである。又『三日見ぬまの櫻かな』といひ『一寸の光陰輕んずべからず』といひ矢の如く時に臨して

正確　なる計量を行へと訓した古人の言に外ならない。」かくの如く昔時より時に對する計量觀念の鼓吹は行はれてゐたものであつて、正確に物事を計量すること殊に時の如きものに對しては最も正確なる計量觀念をもつべきであるといふことが如何に重要視されてゐたかがわかる。然しながら古代にあつては取引は物々交換でありそこに何等の計量の必要も認められなく、從つて時に對する計量觀念は殆どなく、單に日の出、日沒を以て時を計量してゐたにすぎないこれは明かに人類の草昧野蠻であつたことを示すものであるが現今においては社會が複雜になり分秒を爭ふ時代になつたから從て

一定　の仕事が計量的で一定の規矩準繩によらなければならないのである。かく以來る時は一國の文明の程度は時に對する計量觀念が發達してゐるか否かによつて明かにされるのである。然るに世界の文明國とほこり昔から細密によつてされ時に對する計量觀念を涵養されたわれわれが計量といふことに對して甚だ無關心であり幼稚であるのは吾人の恥とせねばならぬことだらうと信ずる。事實既として大きの例なエピソードがある。日本の或學者がドイツに在留中下宿の一下女は水道の水が一分間にどれだけの量を出すかといふことを知つてゐたといふことを聞いた。わが國において斯かる

婦人　が果して何人あるだらうか。ドイツにおいては一下女においてすら斯くの如きである。これから推して見てもドイツ國民が如何に時に對する計量といふことに留意してゐるかといふ事がわかると同時に、わが國におけるこの憂ふべき狀態がしみじみと考へさせられるのである。これは文明國としての一大恥辱であると同時に吾人が今後最も注意すべきは實にこの點にあると思ふ。要しといふも、度量衡といふも、結局それを正確に運用してはじめて効果があるものである。此の換へば時といふものに對しては飽まで計量的に嚴守されなければならないものであると信ずる。

勸銀の調査せる肥料資金移動(下)

取引方法と消費高

更に現在行はれてゐる肥料の取引方法を見るに肥料會社から供給される肥料の多くはまづ各地の肥料商或は仲買人の手を經て農家に賣渡される際その間相當の手數を要し、また會社と肥料商との間は多くの現金取引によるを通例とするも信用程度によつては一週間乃至二週間の手形或は受け渡し後三十日乃至六十日位の利付約束手形を以て決濟し、いはゆる掛金として取引する場合が少くない。しかして農家が肥料の購入をなすに當たつては即金拂のもの、收穫期拂のもの等あるも、肥料商は概して收穫期を望んでゐるため、問屋、仲買、農家の間においては仲付前に掛賣せる肥料代を收穫後穀物を以て回收する場合多く全然資金の移動を喚起せしめないものもありその他産業組合、金融組合等の斡旋機關を通じて共同購入をなすものも少くない。

肥料の需給にはほゞ一定の時期あり、その金額また相當多額に上るを以て、その出廻り期においては肥料會社若くは輸入業者と問屋との取引決濟に相當多額の資金を要し金融の季節的變動を見るのみならず、各農家の立場よりするときはその經營の規模小にして、一戸あたりの肥料消費額もまた極めて僅少なるが如きも農家の主なる生産資金は實にこの肥料購入資金なる事に想到すれば肥料資金の影響が地方經濟の金融におよぼす季節的影響も可なり大なるものあるを認めなければならぬ。しかして左に農林省の調査せる肥料消費高を年度別および地方別に示せば次ぎの如くである

▲年別肥料消費高

年次	販賣肥料	自給肥料	計
大正十一年	二三三、八三〇千圓	二八七、〇〇〇千圓	五二〇、八三〇千圓
同十二年	二五五、八三〇	三三六、〇〇〇	五九一、八三〇
同十三年	二六八、七七〇	三四五、九七〇	六一四、七四〇
同十四年	三二〇、一三〇	三四三、八三〇	六六三、九六〇
同十五年	三四〇、三四〇	三四二、八一〇	六八三、一五〇

▲地方別肥料消費高

地方別	販賣肥料消費額(千圓)	自給肥料消費額(千圓)
北海道	六、四一〇	五、一四〇
青森	二、三五〇	四、五七〇
岩手	二、二四〇	七、〇三〇
宮城	四、〇三〇	四、九二〇
秋田	七四〇	二、六六〇
山形	五、七四〇	七、五五〇
福島	二、〇四〇	三、八二〇
茨城	一〇、八九〇	二、〇一〇
栃木	一〇、九六〇	一三、一四〇
群馬	八、一六〇	七、九二〇
埼玉	三、六六〇	一二、七三〇
千葉	八、九三〇	八、七一〇
東京	四、〇六〇	五、六七〇
神奈川	三、二四〇	三、七〇〇
新潟	一〇、三〇〇	八、六四〇
富山	七、五五〇	五、六三〇
石川	四、七六〇	二、六六〇
福井	四、六九〇	三、八七〇
山梨	四、四〇〇	五、五一〇
長野	一五、二四〇	一〇、一三〇
岐阜	七、〇八〇	七、四九〇
靜岡	一五、三六〇	八、七〇〇
愛知	一六、四四〇	一三、一三〇
三重	八、〇三〇	九、九三〇
滋賀	五、〇〇〇	四、二五〇
京都	四、五四〇	三、一三〇
大阪	四、五四〇	二、一三〇
兵庫	一〇、八八〇	一〇、九六〇
奈良	三、〇五〇	三、四〇〇
和歌山	六、九二〇	三、八四〇
鳥取	二、五三〇	三、三〇〇
島根	三、〇三〇	四、六三〇
岡山	一一、五五〇	九、六八〇
廣島	六、九二〇	一〇、七七〇
山口	四、五七〇	七、一〇〇
德島	四、八八〇	三、八二〇
香川	五、六八〇	三、七四〇
愛媛	七、六八〇	七、三四〇
高知	二、九七〇	五、三三〇
福岡	八、七四〇	一一、二六〇
佐賀	四、四五〇	五、〇三〇
長崎	二、五四〇	一三、九二〇
熊本	六、一三〇	一〇、三一〇
大分	三、〇一〇	七、一五〇
宮崎	三、一七〇	六、七四〇
鹿兒島	八、二四〇	三、五六〇
沖繩	六三〇	二、四八〇
合計	二〇五、九六〇	二四一、八六〇

経濟百態

百貨店物語り【六】

繁昌する松屋

借家料五十萬圓

次ぎに最近三越に對抗して繁昌し出したのに松屋呉服店がある。この松屋呉服店は元上野にあつてそれから神田に行つて鶴屋呉服店となり震災後再び東京に舞ひ戻つて銀座に資本金五百萬圓で營業を開始したのであるが經濟政策上假兵保險から一ヶ年五十萬圓で借家して居るので松屋では寧ろ借家の方が資本が固定しなくていゝといつて居るが事實はまだ家を建築するだけの域に達して居ないらしいしかして三年二月現在決算報告によれば

▲資產

科目	金額
未拂込資本金	二、〇〇〇、〇〇〇圓
土地建物	一、一四六、六五七
設備	七五三、四三三
什器	五五〇、三二八
有價證券	二四六、〇〇〇
商品	三、四二一、〇八〇
賣掛代金	三三五、一三四
預ケ金	六〇三、五三四
未經過保險料	四、一三一
銀行預金及現金	一、三七七、三七〇
合計	九、七四八、一六八

▲負債

科目	金額
資本金	五、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	一二三、〇〇〇
買掛代金	五六三、〇三三
支拂手形	一、〇四四、二四〇
預り金	一、四六一、七六五
未拂勘定	一九六、四六五
未拂配當金	六、四三八
前期繰越金	一〇八、四六五
利益金	六六四、九二九
合計	九、七四八、一六八

しかして今期の損益計算書によれば

▲收入之部

一、金貳百五拾七萬拾七圓六拾九錢、賣買益金
一、金貳萬參千九百六拾貳圓九拾八錢、雜收入
合計二百五十九萬三千六百八十圓六十七錢總益金即ち右の表によれば二百五十九萬三千余圓の總收入をあげてをるが支出を差ひいた純利益金は如何程になるかといふに

▲支出の部

一、百九十一萬四千二百二十一圓五十五錢、營業費
一、金一萬四千五百二十九圓七十五錢、雜損失
合計金百九十二萬八千七百五十一圓三十錢
一、六十六萬四千九百二十九圓三十七錢、利益金

右の表によれば今期利益金は六十六萬四千九百二十九圓余にしてこれが處分内譯によれば配當金が最も多く二十二萬五千圓で年一割五分の割合となつて居るこれによつて見ればその營業狀態はよろしき狀態にあるが然らばこれだけの利益を擧げるのにどれだけの店員を使用して居るかといふに重役、および家族部大森賣店を合して千八百人が男で六百人が女の割合となるしかして店の組織は營業部總理部の二部制で部長の下に次長課長主任掛長となつてゐるが掛員および見習ひが六百人少年店員五百位の割になるが松屋呉服店としては營業本位の經營をなし顧客を目標としてゐる相であるから將來相當見るべき成績を擧げうるものと僭ぜられるがサービスとしては特價部を設けて實に安いものを賣る事や思想普及の爲に講演會をしたり太平洋問題研究展覽會を催してゐるといふ

英國に犬の奇病流行

【ロンドン發聯合電信】倫敦人間のヒステリーと同じ様な症狀を呈する奇病が流行して愛犬家を恐怖させて居る此病氣に罹ると犬は非常に氣が狂つた様になつて數分間大きな聲で吠へながらクルクルと輪を描いて跳ね廻るかと思ふと目茶苦茶に走り出し何でも構はずブッかゝる。其時近くへ人間が來ると直ぐ喰らひ付く。其狀態は猛度のヒステリーにかゝつた人間と異らない暫くすると鎭靜に歸るがその後は次第に元氣が喪失して憂鬱になる。專門家が研究して居るけれど原因が今の處不明である。狂犬病や狂水病の如き傳染性のものでもない。そして一度これに罹る犬は恢復しない。この病氣は致命的ではない。この新ヒステリーは人間には無害である。狂犬病の如く病犬を撲殺する必要もない。專門の學者はこの病氣の研究に忙殺されて居るがこの種の病氣は世界醫學史上未曾有の現象で殆ど稀有のものに屬する。專門家は口を揃へて傳染性の細菌が病因であらうといふて居るがその正體を突き止めたものはない。稍やこれに似た病氣が犬を襲ふた例は歐米にあるが今度の英國における如く一般的に流行した事は今までにない。」

廢邑の人々　(十四)

崔允秀

ウンテの生まれてはじめての大きな旅行は、かく破壞された娘お目見得の旅で終りをつげたもの、撫きり撫きやりの小旅行はいつ終るやら見當がつかないぐらい暫くるしさからおこつたかのやうな騷ぎは、ポクフワによほど、出て來てスサングの眼前に現れる勇氣を與へるにもつてこいであつたらう。

『しかし』

けでも、永く離れておつた姉妹にあふだけでも、彼女をしてスサングの眼前の嬉しさと苦しさとを吹きちらすに十分であるはずだのに、日曜の大半を占めてゐる所のあのかたの來客までであるのを知りながら、なほ習をしめ殺して、奥の部屋で立往生をつゞけておるではないか。

ポクフワが傍姉の家に寄寓してゐることをたしかに知つてゐるスサングの眼には、この半透明の障壁から起こつた不快をまだ／＼生き延ばすには十分であつた。

今は女學校を出たばかりの十九だもの、學校をやめさせられる心配はないのに、どうしてそんなに羞恥して、舊家庭のおせつかいな遺憾から一歩も脱け出ていないのか。新しき時代の女子になりうる經路を踏みこして來たといつてよいほどになつてをりながら——とスサングは躊躇第一にかやうな不快を述べた。

しかし、それは早まつた斷定の現推にすぎなかつた。——彼もそうありたいと祈願してをつたのだか、ポクフワは含羞みながら奧の部屋から出て來てゐるではないか。そして、四年來、はじめての挨拶をスサングにしたではないか。

四年來はじめての挨拶は、かくたやすく行はれ。さぞかし、どぎまぎの反應が起こつたらと思はれるが、表面だけは極く平心のやうに取受けられておつた。——

『いらつしやいませ』とポクフワが平氣にいへば、スサングは昔をおもふ最上の口調で——

『御無沙汰。あなたも隨分大きくなつたねえ』——といふただけであつた。

初めの風風時代をすぎたところのスサングとしては、こんな平凡な應慇狀態は寧ろ當然なことと思はれるが、まだ、世に馴れない蹟としてのポクフワにはそれはたしかに、そんざいな奇蹟であらう。——何かそれ以上のあるものに見舞はるべく與はれたこの二人の會合が、それ以下の何でもないものになつてしまつたのでないか。その結果は、感愛を拔きにした奇蹟のやうだ。」

しかも。

それは、詮じつめれば、尋常な事實の尋常な展開なのだ。そして尋常な展開であるだけなのだ

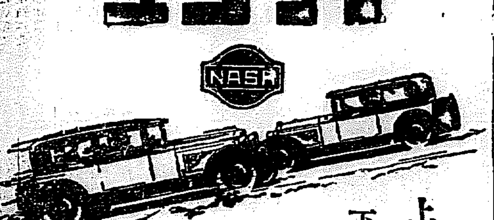
一つの期待はこれで實に盛つたわけだが、も一つの苦しみが現れて來た。それはウルサン叔母の見えないことだ。昔の叔母のまじめな相手が昔のやうなおせつかいな出迎ひをしてくれなかつたことだ。

そこで、スサングは、彼女の行方について多少の疑惧を感じだした。節から奥々耳にしたことが妙に生きかへつてくるのであつた。

いらないおせつかいな親様が頭をもたげて來るにひきかへて、彼女が自分の夫の家へ歸つたといふ至極正當な常態へは微塵ほどの推量もつかなかつた。——彼女も、やはり、淋しかつたのだ。

彼は、今更、その際盃な姿が見たかつたのだ。彼は、そのうるほひがちの眼をもう一度見たく思つた。——殊に、その、ナナを思はしめる艶やかな歌聲がもう一ぺん聞きたかつたのだ。それと共に、要の姿の光のやうによみがへつたのは言はず、當然の歸結であつた。」

ナッシュ



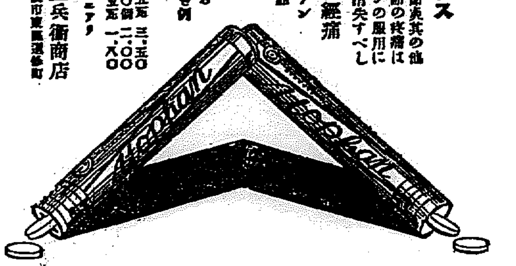
上り坂には無双の力
下り坂には確かなブレーキ

ナッシユのエンヂンの力は直線顫動絶無に依つて全部其儘後車軸に傳はり無双の登坂力を發生します
又ナッシユの四輪ブレーキは最新力學を應用し咄嗟の緊急確實無比です
百聞一見に如かず
一度御商覽御試乘の程を

二手特約販賣店
山本自動車商會
京城府黄金町一丁目

日本總代理店
東京　葵自動車商會　赤坂

リウマチス神經痛特効劑
アトフアン



リウマチス
腰痛、關節炎其の他筋肉及關節の疼痛はアトフアンの服用に依り直に消失すべし
永年の神經痛がアトフアンの服用を始めてより一－數日にして治癒せられるたるが如き例多數あり
錠末 一五瓦 三、五〇
錠劑 一〇個 二、〇〇
外用 三五瓦 一、八〇
發賣元 各藥店ニアリ
田邊五兵衛商店
大阪市東區道修町
AT 111

蠅の恐るべきを知り
牛印蠅取紙のある事を知られよ
專賣特許
牛印蠅取紙
滿鮮總代理店
釜山府本町一丁目
㊅松本商店
電話一八八番
振替九七八一番

●惡醉
で何時もお苦しみになるに杜及びませぬ●もし貴方に
荒川ノーシンの御用意さへあれば!!

痔疾專門
入院隨意
京城府明治町二丁目本通り中央
京城肛門病院
電話本局三、七一二

明治チヨコレート

味覺の尖端にして
青春讃歌の放送者

明治製菓株式會社

列車時刻表

昭和二年十一月一日改正

价川鐵道株式會社

下り

驛	1	3	5	21	7
接續	釜山ヨリ急 7.58 / 滿州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 / 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 / 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發	前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州	8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
龍興里	8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里	9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
球場	9.31	12.12	1.48	4.50	7.12
价川著	9.50	12.30	2.07	5.09	7.30
价川發	10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
鳳泉	前 8.05 / 11.00	1.16	4.30		
天洞	8.15 / 11.10	1.25	4.40		
泉洞著	8.29 / 11.26	1.39	4.59		

上り

驛	2	4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.35		後 1.54	後 5.09
天洞		8.54	11.54		2.09	5.24
鳳泉		9.03	後 12.08		2.18	5.33
价川	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
球場	8.23	9.49		1.28	3.50	6.53
北松里	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
龍興里	9.09	10.29		2.09	4.30	7.33
安州	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
新安州著	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行急 10.42 / 11.08	釜山行急 12.22		平壤行混 2.55 / 安州行混 3.30	奉天行急 5.47 / 釜山行急 6.00	滿州行 9.20 / 釜山行 10.15

京畿道

仁川港船渠の擴張を請願
仁川府勢振興會から十一日山梨總督へ

仁川港船渠の擴張問題を掲げて過般來大活動中の仁川官民有力者を網羅する仁川府勢振興會では寺島副會長、後藤副會長、岡本理事等役員數名は十一日正午山梨總督を訪問し左記請願書を提出した（仁川）

請願書

仁川港船渠は其の竣工以來既に十一年を經過し最も完全に其の使命を果したるも時に發展しつゝある朝鮮貿易の現狀に適應する能はざるを以て速かに一萬噸級汽船を收容すべき船渠を增設せられむことを臨みて請願す

昭和三年六月　日

仁川府勢振興會
會長　力武嘉次郎
仁川商業會議所
會頭　吉田秀次郎

朝鮮總督山梨半造閣下

理由

一、仁川港の國際的地位

仁川港は年額一億三千餘萬圓の輸出入を有する重要貿易港にして特に國際貿易に於て極めて重要の位置を占むること左記輸出入貿易額に依り之を推知すべし

昭和元年度外國貿易

仁川	二二、二〇五、二五〇圓
釜山	二二、二六一、〇二四圓
鎭南浦	五九七三、五九三圓
群山	五一七〇、八〇四圓
元山	五、一六九、九一三圓

（備考國境貿易を除く）

單に貿易の數字より見るも仁川港が如何に國際的貿易港として重要なるかを知るべく更に各國別に依り其の貿易額を見るに對支那一千二百七十二萬餘圓、北米合衆國三百五十六萬八十餘圓、英吉利三百四十七萬四千餘圓、英領印度百三十七萬一千餘圓、獨逸二十二萬餘圓、佛領印度二十四萬四千餘圓、其の他香港、濠太利、露領亞細亞等二十四箇國に亘り貿易關係を有するを以つて此點に於て亦全鮮唯一の國際貿易港なりと稱するを得べし而して本港の現狀果して完全に此の使命を全ふするや否や

二、仁川築港の現狀

仁川港は去る明治四十四年築港を起工し八箇年の星霜を經て大正七年十月一日部船渠の工事を終り全工事竣工まで實に十年の歲月を要したり

本船渠は實に東洋唯一の理想的築港として最も完全に其の機能を發揮し恰も當時歐洲大戰亂の好刺戟を受けたる朝鮮の產業開發と相俟つて朝米年々長足の發達を來たし出入船舶の增加貨物の激增特に著しきものあり乃ち左の如し

貨物噸數

大正七年（船渠竣工の年）	三九二、二一八噸
大正八年	六三〇、九〇六
大正十三年	八四〇、二九〇
昭和二年	一、〇九七、二四三

船舶出入隻數

大正七年	三百四十九隻
大正十三年	七百五十二隻
昭和二年	一千〇八十隻

元來本船渠は明治四十年頃當時貨物六十萬噸を最高目標として設計せられしを以て朝米年々長足の進步を以て發展しつゝある朝鮮の實狀に適すべくもあらず船渠竣工の翌年には早くも六十萬噸を突破し年々出入船舶並貨物の增加に伴ひ著しく船渠及陸上の狹隘を感じ殊に港灣通路たる唯一の鐵道引込線の如きは到底今日以上に擴張の餘地なきを以て船渠の增設と同時に各般陸上の設備の擴張は實に刻下の急務なりとす

三、船渠の狹隘

（一）船渠は東西二百五十間南北二間にして北側の一面のみ繋船線を有す乃ち岸壁一間當り荷役四千三百八十八噸なり

（二）繋船噸數は一千噸級五隻二千噸級船四隻を辛ふして繋留することを得

（三）岸壁繋留船の一日平均數

昭和二年	十一月中	五隻三三
	十二月中	八隻〇六
昭和三年	一月中	七隻一六
	二月中	七隻四八
	三月中	六隻七六

以上は平均一日として算出したるものなるが實際の狀況は時に依り多くは六隻以上十一二隻に達し十二月六、九、十五、廿六日の如きは十一隻乃至十三隻か二重又は三重に岸壁に繋留せられて徒らに船待を爲し積卸作業の不便と困難とは到底想像の外に在り

四、稅關構內の狹隘と陸上設備の不備

（一）仁川稅關の調査に依るに構內の滯貨は常に一萬四千餘噸に上ると云ふ

船渠取扱貨物の數量か增加の倍額に垂んとする今日構內の狹隘なるは固より當然なりと雖當に各號上屋は常に輸移出貨物の大部分は上屋に收容するを得ざるもの多し

（二）出穀期に於ては穀物の大部分は上屋に收容し得ざるを以て野積とす其の他鐵類、セメント、石粉油類等並直貨品は常に野積とす

（三）稅關構內到着貨物收容能力

自一號至三號上屋ホーム（到着品）二十四車（專用）
同　上　上屋內（發送七個到着三個）三十車

元來當港は輸入港たる關係上岸壁及上屋は殆んど輸入品を以て充たされ穀類の如き到着貨物を收容するは僅かに前記に過ぎず不止得構內空地及道路を使用し辛ふして九十車分を野積するの窮狀なりとす而して從來の實績に徵するに一日の荷卸最高限度は三十輛に過ぎず之れ荷拔場所の狹隘なると荷役設備を缺如せるとに依る

前記の如く貨物收容力不足せる爲め以て發送と到着貨物とは常に混亂の狀態に陷り搬車並積卸作業の支障多く爲に無益の勞力と時間と冗費を要し商取引上受くる不利不便甚大なるものあり之れが設備の改善は現に京仁兩地の輿論として盛に論議せられつゝあり

（四）本船渠は四千五百噸級以上の大型船を入渠し得ざるが一般海運界の趨勢は大型船の入港增せること左表の如し

特に近時世界周遊船の入港（昭和元年三隻、同二年二隻）を見たるが如き朝鮮の爲大に祝福する所にして將來益多數の外客を誘致せざるべからずと雖港外三浬に碇泊する旅客の不便と不愉快とは延ひて朝鮮の宣傳に惡影響を及ぼす虞なしとせず

最近三年間大型船外港碇泊數

年次	日本船	外國船	總噸數
大正十四年	六	九	八六、九〇三
昭和元年	六	二	二三、三八一
昭和二年	七	一六	一四三、三〇三

五、船渠構內に於ける鐵道引込線貨物輸送狀況

貨物輸送の最盛期に於て一日平均發送量數

月別	發送	到着
三月	五五	四六
四月	六三	四三
五月	五一	三六
十一月	三九	八〇
十二月	三五	八三
一月		

を示し就中出穀期たる十一月中旬より十二月中旬に至る間には最大記錄發送六十輛到着百卅九輛に上り貨物收容設備之に伴はざる爲貨車運用の圓滑を缺き荷捌の澁滯甚し

六、結論

以上は船渠及貨物の實狀より觀察したる一班に過ぎず之れ一に船渠及構內施設の狹小に原因するを以て現下の急務は新に船渠を增設して構內諸設備を完成し將來年々增大すべき輸出入貨物の取扱に便ずるを以て焦眉の急務とす

本船渠は十年前の建設に係り而して船渠の生命たり心臟部たるべきものは實に閘門門扉を推さゝるべからず一葉の重量百三十英噸に上り門扉が平均一日の開閉二十餘回に上り且つ日々風浪と闘ひ時には激浪に飜弄せらるゝあり又竣工の翌年（大正八年九月三日）既に大損害に遭遇し更に大正十年大修繕を施したる外近くは本年三月に於て門扉大修繕の爲三十日間船渠の外船舶の出入を停止したる事實あり竣工後僅かに十年にして尙且つ此の故障あり況んや風浪の關係開閉度數並に時修繕等の程度如何に依りて門扉の生命に多少長短の差を有すべしと雖早晚門扉の取替を施行せざるべからざる時期は即ち船渠閉鎖の時期なるを考慮せざるべからず

船渠の閉鎖は眞に貿易の杜絕を意味す

此の點に於て船渠の閉鎖如何は京仁延ひて全鮮貿易の消長に至大の關係を有することを否認する能はざるなり船渠の狹隘なること上述の如し而して閘門に於て增設せられざる限り現船渠の擴張は全く無意義なること今更說明を要せず剩す所は岸壁及貨物揚陸場の築造に依りて一時を糊塗する一方法のみなりと雖道は僅かに今後數年間を彌縫するに過ぎず即ち將來產米增殖計畫並大京仁の發展と相俟ち年ならずして現時に倍徙する貨物の出入を見るに至らんか船渠の增設は眞に理想的計畫の下に迅かに船渠を增設せられんことを懇請に堪へざる所なり

船渠繋留狀況

昭和二年度

閑散期		
七月	五隻以上繋留日數	十日
八月	同上	十五日
九月	同上	四日
繁忙期		
十一月	五隻以上繋留日數	二十八日
十二月	同上	二十九日
一月	同上	二十六日
二月	同上	二十六日
三月	同上	二十五日

備考　繁忙期に於ては普通八隻以上十三隻に上り十二月九日は船渠內十隻外港船七隻あり

間島視察の池上政務總監

（天圖輕鐵公司にて）

咸鏡北道

吉會鐵道敷設陳情
會寧商工會から政務總監へ

池上政務總監の北鮮視察にあたり會寧商工會々頭永井勝三氏は吉會線敷設に關し左の陳情書を提出した（會寧）

會寧住民は多年吉會鐵道の布設せらるゝを期待し各種の施設を爲し來れり啻に會寧、淸津、羅南等の住民も亦然り況んや朝鮮總督府の施政上にも陸軍の配備に於ても之れを根幹として羅南に師團及師團司令部を會寧に步工兩隊を當置されたり、交通上より見るも一億餘の巨費を投じて咸鏡線を速成されしや亦以て吉會線との連絡を大眼目とされしこと疑なかり

然るに最近確たる筋よりの報道によれば吉會線は敦化より局子街を經て朝鮮內羅鐵乃至雄基、羅南に於て朝鮮鐵道と結び雄基、羅津へ直通せしめ羅津を終端港とするが如く決定を見んとの事なるも斯くては多年築き來りし帝國の經濟上の地位を破壞し東滿殊に間島方面に於ける邦人の既得商權は根底より覆滅せしめられ再び挽回する能はざる境界に置かるゝとは最近支那側の採り來れる態度に徵するも掩ふ可からざる所なり。且つ咸井、會寧、淸津の住民は經濟上產業上に於て重大なる窮地に陷らしめらるゝ事慘然たるのみならず、北部關係の總督府の施設に、陸軍の配備に將た交通政策に缺陷破滅を生ぜしめ是等より生ずる有形無形の損失は頗る多大なるものありと信ず

或は云ふ單に支線によりて何れかの地點より會寧淸津に迂路の通ずるあれば可ならんとの事は未だ朝鮮に於ける經濟上の根本義と軍事上の重要なる意義を沒却するものにして徒らに支那側に迎合ぜんとする處ある或少數者の爲にするものにして國家より見て多數民より見て共に重大なる詐害行爲たるを免れず、依つて吉州、會寧、淸津の各重要都市を吉會線鐵路より除外するが如き立案のもとに交涉を進めらるゝものとすれば吾等住民は此の期に於て死を賭して絕對に反對せざるを得ざる次第なり

此故に地方民は相謀り右の事情を具し茲に閣下の特別なる御洞察を仰ぎ度く民意を代表し請願仕候

昭和三年六月三日

咸鏡北道會寧商工會
會頭　永井勝三

咸北雜爼

◇羅南體育協會では創立總會の際稿場一致を以て可決した評議員及各部長に對し會長遠藤見順介氏から夫々依囑の旨通知を發したが大運動會開催の計畫もあるらしく之れが爲に役員會を近く開く事となつてゐる

◇咸鏡線も愈々九月一日開通する豫定であるが開通式は多分十月一日頃と見られ之れが式場は豫てから詮衡中であつたが、當地騎兵聯隊の雨覆馬場を借入れるらしく、目下寄々協議を進めてゐる、收容人員は千名內外

◇咸鏡線開通に伴ふて本道教育會に於ては學藝大展覽會を催すべく目下近隣の學校長を學務課に招集し委員を擧げてそれ〴〵準備に着手してゐる向地に羅南小學校長である松野紋治氏を中心として松野部を一室設ける事になつてゐるが氏は古考學に趣味を持ち本道赴任以來十有餘年石器類を蒐集し既に一萬餘點を藏してゐる

◇萬利酒造業酒は開業以來日尙淺きに不拘各仕向地に於て多大の好評を博してゐるが釀造である主小林氏は今回自己の意味で重なる官民及新聞記者を料亭德家に招いて九日夜祝宴を張つた

◇五月中國境土里に輸入した木材は二十三萬二千六百餘立方尺で解氷期降雨の關係上昨年に比し約二十日遲れた爲し運搬に到着せる分も支那人大口買手は南支動亂を考慮して手控へ居る爲至しく西國子に堅留して買手を待ち居る支那商側は雄基渡し一才六錢五厘乃至六七厘を唱へ居るも六錢以下ならされは內地向取引見込立たずと

◇十九師團管下に於ける國境警備の重任を恙なく終へた羅南步七三、七六騎二七、野二五同砲兵三、工十九同衞戍病院分室七五、工十九同衞戍病院を除隊した現役兵千百八十名は九日午後四時淸津港出帆の滿福丸でそれ〴〵內地へ歸還した又新入營兵は御用船大和丸で九日夕刻淸津入港十日早朝上陸し各所屬部隊に入隊各衞戍地入營者は羅南部隊に九二三名、會寧部隊に四〇九名で合計千三百三十二名である

◇雄基地方生產氷魚は從來支那向として取引され百斤二十五六圓であつたが動亂以來十圓方暴落

◇滿州教育協會主催となり來る十七日淸州小學校グラウンドで羅南中學對オール淸津の陸上競技大會を開く事となつて目下競技に關する種目其他種々事項につき協議を重ねてゐるが今回の競技はオリンピック競技に則り行ふよし

◇道主催面書記講習會は十二日會議室で開催

◇十日白頭山丸で雄基松下が敦賀に輸メ粕百個を積出した之れが本年メ粕の初荷で相場は十メ四圓

昭和三年六月三日

咸鏡北道會寧商工會
會頭　永井勝三

忠淸北道

產繭見込み二萬石
十一日特賣協定をなす

道內本年度春蠶掃立枚數は三萬四千二百八十七枚でその產繭見込は一萬九千五百四十三石で上簇は十日頃に全部を終はる見込にして繭の共同販賣は南部は十二日北部は同十五日の豫定である特別廻り道の見込は四齡以上は約一萬三千五百石、五齡以下は約一萬八千石と見られてゐる、本年の掃立枚數は昨年に比し約九百枚の增加である、本年の成績につき道產繭課係員の談によれば今年は桑の發育狀況が昨年の秋蠶期に摘み過ぎた關係と霜害等によりあまりよくなかつたやうであるし春蠶の掃立枚數は比較的すくなかつたので桑不足の聲を聞かなかつたのは幸であつたが何しろ雨量があまりすくなかつたので繭が少しかたく手ざわりがよくないやうであるが他道に比較すれば優良の成績である、なほ十三日は沃川、十五日は淸風において繭の鑑定方を開催することゝなり道より技師が出張する本年の特質は鎭川、報恩、懷仁、陰城の四ケ所で十一日右の代表者と道において特賣協定をなすはずである（淸州）

全羅北道

畏き邊りへ獻上品
總督から特別謹製の下命

近く東上の山梨總督は畏き邊りへ獻上する爲め本道に對し先般依光部長より藁布、紙、扇子等の特別謹製を命じて來たので道では直に手配して謹製中の處八日全部出來上がつたので九日改山田部屬は是品を攜へて上城したほこの外にも各方面への土產品として全北米を選び謹製方を命じて來たので道では謹製中の處本月十七日、不二農場の多戶鐵五斗入三千袋を送附することゝなり群山の山本房吉氏に特に精選せしめ不二農場では調製の次に包裝を完了したので同列車を以て九日夜總督官邸に發送したがこの事は本道產米の名譽にして總督が全北米を各方面へ土產物に使用されることはその聲價を有力に宣傳されるにも與しいことであるので道當局を始め各關係者は今回のこの擧について感謝してゐる（全州）

裡里の大相撲
十五六兩日擧行

鐵道協會の主催中の大日本大相撲東方二百六十余名の一行は裡里において十五、六の兩日櫻町鉄道組合地で興行する事となつたが此地では興行ではじめてなのと湖南地方の興行でありかつ半島出身の巨漢白頭山初お目見得といふので前景氣頗るさかんである

國立倉庫群山に決定
買收面積は約五萬坪

群山が朝鮮における國立穀物倉庫設立候補地に擧げられて居ることは旣報したが今回いよ〳〵設立地に決定せるものゝ如く五日農林省の委託により本府から技師が來群して設立場所について目下慎重協議中であるが候補地とみられてゐるのは米國人の名義で群山府及宮崎農場附近の隣二ヶ所を擧げてゐるが宮崎農場附近が有力で買收面積は約五萬坪と稱せられ尙ほ貯藏米の出し入れについては同所まで群山驛から引込線を敷設される模樣で軌道の敷設準備も進められる模樣である

湖南便り

◇全州郡東山では全州製絲社長齊藤勳氏外有力者數名か發起となつて今秋の御大典記念に東山神社を建立する計畫を立てすでに東山面事務所前の土地約千五百坪を買收し總費五千圓を以て社殿を建築することになつた

◇群山商業會議所議員會は最後の會として九日午後四時より公會堂に於て昭和二年度の決算報告事務報告をなした

◇來る十九日から本府財務局で開かれる稅務講習會に本道からの出席者は稅務課竹內將、群山府石山正男、金堤郡劉鎬錢、高敞郡茂朱郡朴鳳祥の四名である

◇全鮮自動車協會は全鮮を通じて支部がないので協會本部のみ支部をつくることとなつたが本部の入會勸誘も進行も良好であるので全北自動車三輛自動車部が發起として支部設置を計畫し九日消宿所との諒解も得たので實現の運びに至るであらう

◇群山石原憲市店寄贈の第一回優勝カップ爭奪庭球試合は十日群山小學校コートで開催銀チーム優勝した

◇道水產會主催の第二十回群山漁業者懇談會は十日午後一時から喜樂館で開催來會者滿員の盛況であつた

慶尚南道

慶南道路品評會

慶南第二回の道路品評會は釜山、昌原、東萊、梁山、金海の四郡一、二、三、等および等外道路について十日東萊郡廳にて擧行されたが水口知事の式辭、告辭並に審查報告、褒賞授與式あり關係各郡より官民有志その他の參列者あり盛大に行はれたが審查の結果最高得點は

▲一等九九點八東萊郡同面▲二等九九、五東萊郡西面▲同九七五點梁山郡邑上面▲東萊郡南面▲三等東萊郡北面▲同梁山郡邑▲同東萊郡

◇沃溝郡舒穗面古寺里設文聖武（二五〇）は去る二十七日午前二時頃米面山北里（不二農村明本村）坂梨茂吉方牛小屋から牡牛一頭を竊取し一日裡里市場で賣却せんとする處を見され九日一件書類と共に檢事局送りとなつた

道路行政基礎案
國庫補助申請額二百六十萬圓

慶南土木課では明年度補助申請として道路行政の基礎案たる五百萬圓の豫算を出し遲まつたので道路行政に三、三等道路改良及び橋梁の構築に對して本府へ申請したが國庫補助申請額は二百六十萬圓で主なるものは一、二、三等道路改良此の國庫補助申請は昭和四年より十ケ年間の繼續事業で道內の各種道路の修繕並に改良の擴張であつて水道改良、橋梁の改良等を主とし▲晉州上水道擴張（二ケ年繼續）▲馬山海港擴張（二ケ年）▲三千浦上水道工事（二ケ年）年度設計◆釜山府港灣改良工事◆及び下水改良工事等である（釜山）

一等	四十一點	中瀬八郎
二等	四十點	林森
三等	三十八點	吉彥三郎
四等	三十四點	宮原正則
五等	三十三點	首藤源吉

（釜山）

土木期成會
本事業に乘出す

慶南道路品評會員で組織する土木期成會は豫て期成運動に着手するためかねてより準備中であつたが寄附金もすでに集まつたので香椎會長以下各委員を組織して入城し事業の內容と目的について詳細なる說明を求むる豫定で近く總督府へ運動のため向かふはずであるがこれに關し同會常任幹事金斗贊氏は慶南土木課長と種々打合せをする處があつたが朝鮮鐵道會社の金三郎設計の鮮鐵道の新線計畫および自動車經營者の合同機運等數多の新規事業により交通問題のため慶南の根本的土木事業促成を目的とする土木期成會もいよいよ本舞臺に乘出すことになつた譯である

馬山から

◇馬山の背來有志は先月來馬山運動界の不振を慨し馬山體育協會の陣容を改むべく新に馬山體育協會の創立に盡力中であつたが最近其の具體案成り板垣府尹は會長に推し副會長、理事、幹事、顧問若干名は會長より囑託する事となり事業としては當分の中庭球野球、武道、陸上各種運動及び水泳の五部に分ち直ちに活動に着手する事となつた

◇馬川土木管區管內富嶼、成安、固城、統營、四郡の道路修繕推賞式は來る十五日午後三時から馬山神社境內で水口知事上田道土木課長其の他來賓約二百名を招待して盛大に擧行する

◇馬山府外昌原郡內西面にある私立濟信學校生徒約九十名は解職教員の復職外四條件を持ち出し容れられすんば同盟休校の舉に出でんとしたので學校當局は機先を制して三日間の休校を命じて反省せしむる處あり其の學父兄が中に入り調停の勢を執つて居るが圓滿解決の曙光を見るに至らず漸次險惡に傾きつゝある

◇馬山在鄉軍人分會總會は十日午前九時から第一海水浴場脫衣場で開催した

平安南道

朝鮮物產の進むべき道
生產業者へ頂門の一針

大阪市場係、大阪中央市場特別調査員井上勝三郎、岡山內國次郎、京都魚類株式會社々員等と、大阪朝鮮物產協會常任理事松尾英敏氏の案內で九日朝來壤し平壤府廳を訪ねた同氏は語る、大阪の中央卸賣市場が出來ることとなり京都は昨年十二月一日開業した大阪も敷地の選定建設を完成し昭和五年の豫定で朝鮮物產協會の御骨折で農產物、水產物等に對する將來の方針を聞いて貰ひ度い從來水產物の如きも直接取引の大きなものもあつたが多くの小さいものは適當な機關がなく中間業者の手を經てゐた本府の盡力に依つて組合の組織を見た上は小賣業者も直接生產者に逢つたのは初めてだが平壤に於て南浦の苹果は將來の見込は甚だ悪い一會社になればその地のマークに依つて價格を決せられる、然るに朝鮮の業者は生產が不充分で當てにならぬ

貰い度いのは大阪及び附近で食べられる苹果は青森產になるかである切に御目覺を望む此後は各地共從來の間隙は整理され馴引せぬ取引が行はれることゝなり商人としては革命的時機に際會してゐる苹果の選別荷造方法の不完全なども取引を不完全ならしむるもので平南道では檢査を行はれる御方針の由で之れが行はれマークの決定を見て大阪地方に出ることになるのは實に結構である次に水產物に就ては從來は荷嵩りに苦心し販賣は自然に委せその擴張などには留意されなかつたが中央市場が出來れば好く賣れるやうに時勢に適合する方法をと考へてゐるこの點殖產物同樣生產者に於て御考慮を煩はし度いと思ふ我々の言は言葉に衣を被せない卒直な話である

合財袋

◇…十日の時の記念日に於ける平壤は大小時計商店では夫々時に關する裝飾をなし又た時計修繕を無料で行ひ正午各會社工場のモーターサイレンは一齊に鳴らされて時の日を告げ社寺教會では夫々汽笛や鐘で時を正確にせよと報じ夜は正九時一秒前に消燈する外活動寫眞館其他に於て夫々宣傳を行つた又鎭南浦で全市に宣傳ビラを撒布し正午三分前より港內碇泊汽船各工場寺院等より一齊に時を報じた

◇…平壤步兵第七十九聯隊新入兵四百九十三名は武久大尉引率の下に十日午前十時平壤驛着同吉江留守隊長以下將校其他多數の出迎へを受け直ちに入隊

◇…實業聯盟西鮮野球リーグ平壤實業の第二回戰は十日平壤公設グラウンドで開始七對四で平鐵の勝

◇…鎭南浦昭和青年會對平壤府廳の野球は九日鎭南浦で行つたが十五對十三で平壤府廳勝つ

◇…鎭南浦特產品櫻蝦及苹果の生產狀況視察のため八日來南の大阪天滿の有力問屋島津恒三郎氏外三名は新よねにおける招待會の席上關係商店と意見の交換をなし八日午後四時出發したが苹果に就ては特に生產者協同一致の必要を力說した

◇…平壤府外力浦駐在所管內に去月中旬頃から鷄の斃死するもの多く八日大同郡衞から技手二名急行調査中

納涼マーケット
來月商品陳列所で

商品陳列所では平壤實業會と共同主催又は後援を得て七月下旬から一週間乃至十日間納涼マーケットを催すべく計畫を進めてゐる同所では構內に小陳列館をつくり網、噴水、池を配した亭を建てゝ人形を配して涼味を添ひ階上には平壤市內はもとより道內各地よりの出品を仰いで陳列し出品は全部販賣のはずで計畫を同じふして夜間開館をなす、餘興としては每夜階上大廣間で歌舞伎手踊り、翠瑞珠、琵琶、尺八その他の大會を適宜催し興を添へるとなほ肥料の小展覽會は本月中には出來上がる豫定でその出來上がりと同時に夜間開館をなし觀覽者の便に供すと（平壤）

黃海道

三郡聯合教育研究會
南川で開催

平山、金川、瑞興三郡聯合第四回教育研究會は九日午前十時より南川公立普通學校で開催同日午前中三時間は讀方および算術について實際教授、同午後一時よりはこれが批評研究に移りなほ林學務課長沙里院高等女學校長の講話等あり同四時終了、同六時より大盛館で懇談會を催した、出席者五十餘名盛會であつた（南川）

時の日

沙里院における十日の時の記念日は郡廳、學校、警察、郵便局、中村時計店及び鐵道工場中の汽笛を一齊に吹き鳴らして正確時の周知をはかる外なほ小學校生徒は早朝から數組に分かれ先生指揮の下に各戶を訪問して時計の針を正さしめ又學校門前には上級生徒の意匠になる種々面白き圖畫を揭げて一般の時間觀念に據りをかけた（沙里院）

更迭

新設黃海線の創設と同時に沙里院出張所主任として來任し爾後凡十年の永きにわたり誠心內外の信望厚かつた伊藤藤市氏は今度京城北部に轉任することとなり七日出發又多年沙里院郵便局長として地方的にも貢獻した郵便局長氏は京城驛郵便局長に轉じ九日出發したが後任は中清局長で終始一貫した沙里院郵便局長七條正則氏は遠く江界に轉じその後任には勤續家として名の知れた元鎭南浦局長池田寬滿氏が此程來任した（沙里院）

沙里院から

◇沙里院停車場が今度いよ〳〵完全に落成し吉日と云ふ九日に舊建物から事務の引越しを行つたが、丁度此日野付農校長の出發で移轉早々から驛は大入滿員の光景であつた

◇出た序に待合室から便所、事務室と一渡り初見參に及ぶと成程田舍の停車場としては勿體ない位の壯麗さであるが折角の事に事務室など、もう少し余裕を留いたら一層結構であつたらうと思はれた

◇そして何もけちを付ける譯ではないが表入口から見た所は實に堂々たるものだが、プラットホームから見たそれは、丸で別の建物でも見るような見劣りが寸る。それは其筈ホームの位置は表よりもうんと高いもの

◇そんな譯で築垣りのお方にはすまないが、沙里院へお客は成るべく夜迎へて貰ふ方がだそして一つゆつくり裏の方から見て欲しい何れ其內待合室からホームへ便所へ待合室からホームへ舍廊も出來て雨雪の心配もいらぬ事になるだらうと思ひます

忠淸南道

忠南雜爼

◇步兵八十聯隊大田第三大隊に入營の後期初年兵百六名は九日午後六時大田驛着在鄉軍人、消防組、青年團、修養團、官民有志多數に迎へられ驛前廣場で白石面長、青山在鄉軍人分會長の歡迎と激勵の辭あり堤修養團支部長の發聲にて萬歲を三唱し直に入隊十日朝入隊式を擧行した

◇江景尙武會は大田扶餘の各郡對抗武道大會を江景商業學校演武場に於て十日正午から開催地方有志の來賓多數および劍術士の選手約三十名盛裝部から劍道四段稻垣巡査部長柔治氏審判の下に猛烈なる試合の結果江景軍勝扶餘軍は六點の差で江景勝扶餘對大田對江景は一點の差で大田軍勝で終つて三本拔勝負あり入賞者は左の通りで演武終り後中町和興樓で開宴あり盛大裡に午後八時散會した

▲劍道部一等扶餘岡部二等江景堺三等同伊藤
▲柔道部一等江景軍二等同大畑三等同宋

地方人事

▲吉永慶北道社會主事　警察官講習所教官のため八、九日道廳へ、十一日登城十二日高陽へ出張
▲須宮警部（忠南慶興官）九日來田十日開城普通學校落成式臨場
▲李昌根氏（忠南學務課長）同上
▲渡邊全北知事　十一日朝東上二十七日歸任の豫定
▲牧野侍從　十日群山發全南へ
▲松坂本社咸興支局長　咸北間島方面出張中の處十日歸任（咸興）
▲有賀殖銀頭取　十二日午後二時發列車で平壤淸津の管

だまされるな
素人で出來る新發見の種々の手段 淋病の檢査法

淋病には新發見だ又は新發見の注射劑だとか假名をして居るのがあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのであるから注意せねばならぬ、まづその藥效を知るのは小便の檢査である、朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥效はないのである。斷合の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有效を立證するのである。

りん病
請合藥　八日分　八圓、四圓

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である
商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒主藥は驅梅內服藥として、醫學上最有效と確定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
等にて實拾配劑せられつゝあり、尙內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

ばい毒
請合藥　八日分　四圓、二圓

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯はる。
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ本賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ニセ藥を賣る者あり
藥箱に「有田ドラッグ」「有田音松謹製」の文字無きものはニセ物なり

本舗　大阪內本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四

有田ドラッグ　專賣所所在地

◉朝鮮　京城南大門三　京城黃金町　京城練兵町　釜山辨天町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　麗水港　大邱京町　浦項本町　馬山京町三　晉州榮町　光州本町　羅南浦三和　平壤府前　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　鎭南浦生駒町

◉滿洲　大連浪速町　旅順敦賀町　奉天紅梅町　撫順東洋街　營口新市街　鐵嶺　開原　四平街　長春祝町

◉福岡　博多呉服町　福岡天神町　門司棧橋通一　小倉大坂町　八幡春の町　戶畑枝光新町　折尾堀川町　若松日吉町　直方中川通　飯塚大正町　甘木日の出町　久留米原古賀町　羽犬塚町　吉井町　柳河城內本町　大牟田有明町

◉佐賀　佐賀驛通　唐津材木町　伊萬里驛下町　武雄役場通　鹿島松原町

◉長崎　長崎浜町鐵橋　佐世保島瀨町　本浦五島町　諫早驛通　大村本町　島原中町

◉宮崎　宮崎橘通四　都城駅前　延岡　飫肥　福島

◉大分　大分竹町　別府流川通　中津日ノ出町　佐伯仲町　臼杵本町　竹田驛前

◉熊本　熊本練兵町　人吉上青井町　天草本渡町　八代本町

◉鹿兒島　鹿兒島千石町　加治木　伊作　川內　大口　志布志　名瀨

◉臺灣　臺北本町二　新竹驛前　基隆義重町　嘉義　臺南　高雄

慶尚北道

南鮮六道の玄米商組合聯合會

前後十一時間ブツ通して 玄米界の方針を決す

米穀取引上の改善進歩と産米の改良發達をはかりこれに關する諸般の事項を研究調査して、朝鮮米穀經濟界の發展を計る目的の下に慶尚南北、全羅南北、忠淸南北の六道に散在する玄米商組合によつて組織された第一回南鮮玄米商組合聯合會は十日午前八時から大邱第一小學校講堂内で開催された各地から列席したもの百十余名、來賓として今村殖産局長、須藤慶北知事、北條農務、金慶北理事長を始め官民多數參會し大邱よりは關係者として三十余名の參加あり定刻發起人總代として調齋岩三郎氏開會の趣旨を說明して白米安の商況と輸移出との關係、取引不調に言及し更に進んで本會の組織は白米商組合に對抗するために組織されたのではなく、白米商組合が多く良港を控へた地方にあるのと異り玄米商は主として山地帶に散在するので、これをうつて一丸として南鮮米穀經濟界と朝鮮産米のために働くすのにある旨を述べ來賓として今村殖産局長は、本府の産米增殖計畫が豫定の如く進捗すれば、八百萬石の增收の見込である此の際この種の團體は最も時宜に投じたものであると祝辭をのべ、次いで加藤大邱商議會頭の祝辭があり、滿場一致で調齋氏を議長に推して議事に入つたが、何にせよ各地から提出された議案數五十三項といふ多數におよび、各提議、說明後、各提案者の提出理由の說明があつたが、現在の等外米を五等米と改稱して移出しうるやう當局に要望するといふ事項はかなり論議の花を咲かせ正午休憩の後午後一時から引續き議事に入つたが、檢査規則中の字句の疑議について質問するものなどがあつて結局意味をみせ結局各地より要望した左記二十一議案を可決し直に本會より一括して當局に要望することに決して午後六時議事を終へ調齋議長より一場の挨拶に對して來賓を代表して近藤釜山慶尚兵衛氏謝辭を述べ、更に別項の如く調齋議長より幹事の指名があつたが、九十度を上下する暑熱の中で前後十一時間ぶつ通しといふ熱心振をみせた近來にない盛會であつた閉會後午後七時半から大邱穀組および監友會の招待で料亭芳千閣において大懇親會を開き歡談裡に午後十時すぎ散會した當局長開催者の五選は十一日大邱穀物商組合で開催役員會で決定するはず（大邱）

可決議案

一、現在の等外米を五等米と改稱して輸移出し得る樣當局に要望の件（慶北各穀組）
二、玄米檢査と白米檢査との均衡を保つ樣要望の件（參禮）
三、玄米の砕米混入率を白米檢査と同一程度にせられんことを要望の件（群山）
四、玄米乾燥の基準を其の容積量に據られんことを要望の件（大邱）
五、籾の包裝を叺入に統一せられんことを要望の件（大邱）
六、籾穀の發生防止策としてモミ五百石以上のものを每年五月末日以後備貯藏する者に對しては道農務課より强制的に好天氣をみて一囘屋外に操むへしめ其の證明書を交附するやう要望の件（群山）
七、米穀檢査規則第十五條を改正して檢査再請の途を拓かれんことを要望の件（大邱）
八、再檢査の際封緘紙なきもの（包裝又は紛失したる等の場合）は檢査員其の都度調査して二重に檢査料金を徵せざる樣要望の件（群山）
九、モミの種子證徵試一方要望の件（鳥致院）
十、叺の檢査をなすに當り特に其の乾燥に注意せられんことを要望の件（大邱）
十一、玄米の大小粒色別檢査施行方要望の件（鳥致院）
十二、政府は朝鮮内に於いて米穀法第一條をも適用せられんことを要望の件（尙州）
十三、近時朝鮮米の賣上には叺を以つてすべく提唱するものあるも斯かることなき樣豫め運動を起すこと（金堤）
十四、玄米の集散する各驛に政府倉庫又は鐵道倉庫を新設又は增設せられんことを請願の件（金堤）
十五、米穀檢査は市内なれば何處でも施行しうる樣要望の件（釜山）
十六、檢査標準を春米、夏米の二階級とせらるゝ樣檢査規則改正方を要望の件（江景）
十七、米穀檢査員養成所新設方を其の筋に要望の件（晋州）
十八、米穀檢査員の待遇向上方其の筋に要望の件（晋州）
十九、優良米の銘柄表彰方を要望の件（論山、江景）
二〇、營業稅法中穀物賣買業に對する稅率改正方要望の件（鳥致院）
二一、五等米を新設の對策として不合格米及未檢査品の道外搬出を要望の件（馬山）

幹事　龜田拾治（釜山）淸水儀一（馬山）李基彥（密陽）齋柳稲吉（統永）晋州精米所（晋州）泗川精米所（泗川）永取卯平（辰海）脇家寬三郎（盈山）木川伊和太（若木）石川宗平（金尾）有澤礎衛（安東）林淸太郎（玄風）齋崎富三郎（大邱）古田信三郎（大邱穀友）福岡直助（金泉）國島源太郎（咸昌）北川鉄三郎（尙州）齋畑喜藏（河陽）中谷竹三郎（浦項）李大潤（慶州）内谷萬平（木浦）本鶴松（群山）深田泰爵（井邑）花岡仁（金堤）荻田德太郎（參禮）池眞澄（山田）信（長城）强山政夫（新泰）留吉（咸悅）李永日（扶安）林田久仁男（論山）上田民之助（江景）高橋茂兵衛（江景）趙正璧（大川）朴啟來（禮山）田中陳平（鳥致院）岡洲太郎（淸安）深田鐵兵衛（淸州）

大邱で開催した南鮮玄米商組合聯合會

咸鏡南道

水喧嘩

城川江を狹んで爭ふ

再び雨を打ち續いてゐる旱天のため咸興市外を流れる城川江の水は日に日に枯渇したために城川江の水を唯一のたのみとしてゐる沿岸の農民はいづれも恐慌を感じつゝあつたが十日午後二時頃城川江録樞約十町の上流地點で江を中にはさんだ三至面興東里の農民および咸興面沙浦里の農民の間に引水の事から大喧嘩がおこり双方より各三十余名づゝの農民が各ツルハシ、スコップ等をもつて渡りあひアワヤ亂鬪に至らんとしたが急報により驅つけた警官のため辛うじて事なきを得た（咸興）

セメント取扱ひ賃金

値下げ拒絕

從來元山港における輸出入のセメントは取扱ひ少量でその賃金に對しては荷主勞働者共に意に介せずゐたが本年は内地より相當移入あるのみならず來年度から文川小野田セメント工場完備に從ひ一ヶ年約三萬ドンの輸移出ある見込みで目下セメントは國際通運會社で取扱ひおるがその賃金は一トン五十五錢で請負つて居るが勞働賃金は約六十錢を支拂ひ一トンにつき五錢の損害をなしおる狀況なので本月四日同社元山支店長竹井三郎氏は元山勞働組合長金鎔鎭氏と會見し以上の事情を述べ賃金値下を要求した處同氏も當然と認めて勞働組合代議員會を開催しセメント勞働賃金値下方協議したが解者より現在セメントは袋入りにして、かぎを使用する能はず兩手を以つて取扱はねばならぬ狀態であるから身體、衣服を汚損することは甚だしきのみならず眼耳等に入り取扱ひ頗る困難にして目下の賃金にても好ましからずゆゑに同賃金は鎭南浦、群山等朝鮮内各港における賃金より高率ならではと主張しこれを値下げすることは絕對反對なりと强硬に拒絕し會社側の要求に應ずることは出來ぬと可決して會社側では當分現狀を維持し推定出荷を見る時において再交渉には適宜の對策を講ずる考へらしい

造林補助額

二萬三百圓

昭和三年度造林補助規定による咸南道造林補助事業に對する咸南道地方費補助金額はこの程決裁を見たが總計二萬三百四圓卅九錢一町步平均十六圓卅錢苗木代金に對する造林補助率七割强（厚時嶺の分を除けば六割九分强）である、郡別内譯は左の通り＝（單位圓）

▲咸興三〇五九九九▲定平一五七五、八四▲永興三〇二〇三九▲高原一三五七、五四▲文川一二一九、四〇▲德源一五二〇、六四▲安邊一二三五、五六▲洪原一二二七、〇九▲北靑二一〇八、四三▲厚時嶺分一四二五、八八▲端川九二七、五〇▲新興一一九二、三二▲豐山一二六、〇七▲三水一六五、二〇▲甲山一四二、四四▲計十四郡二〇三〇四、二九（咸興）

咸南雜俎

◇永興郡洪仁面亡陳相禮妻張正一から提起した中野咸南知事、高階咸南衛生課長外公醫五名に對する慰藉料一萬圓請求の所謂エメチン事件　判は九日午前九時から地方法院で開廷したが被告側の答辯書に不備の點あり合議の上七月七日再開の事に延期

◇咸興ベースボール倶樂部對朝鮮窯業興南軍の第二回戰は十日咸興高普球場に開催した、咸興先攻（投手……、捕手熊野王）兩軍頗る堅實に接戰を續けたが第七回裏で咸倶の粗遊臨、小林三島の失策が敗因を醸し九アルフア對五で興南軍が再捷

◇『時の記念日』の十日、咸興面では自動車行列で時間尊重の宣傳ビラを配布し、高女生徒は各戶に時間厳守訪問を為す等恒例の通り行はれたが市内有志によつて計畫中であつた『時の鐘』は遂に創立に至らなかつた

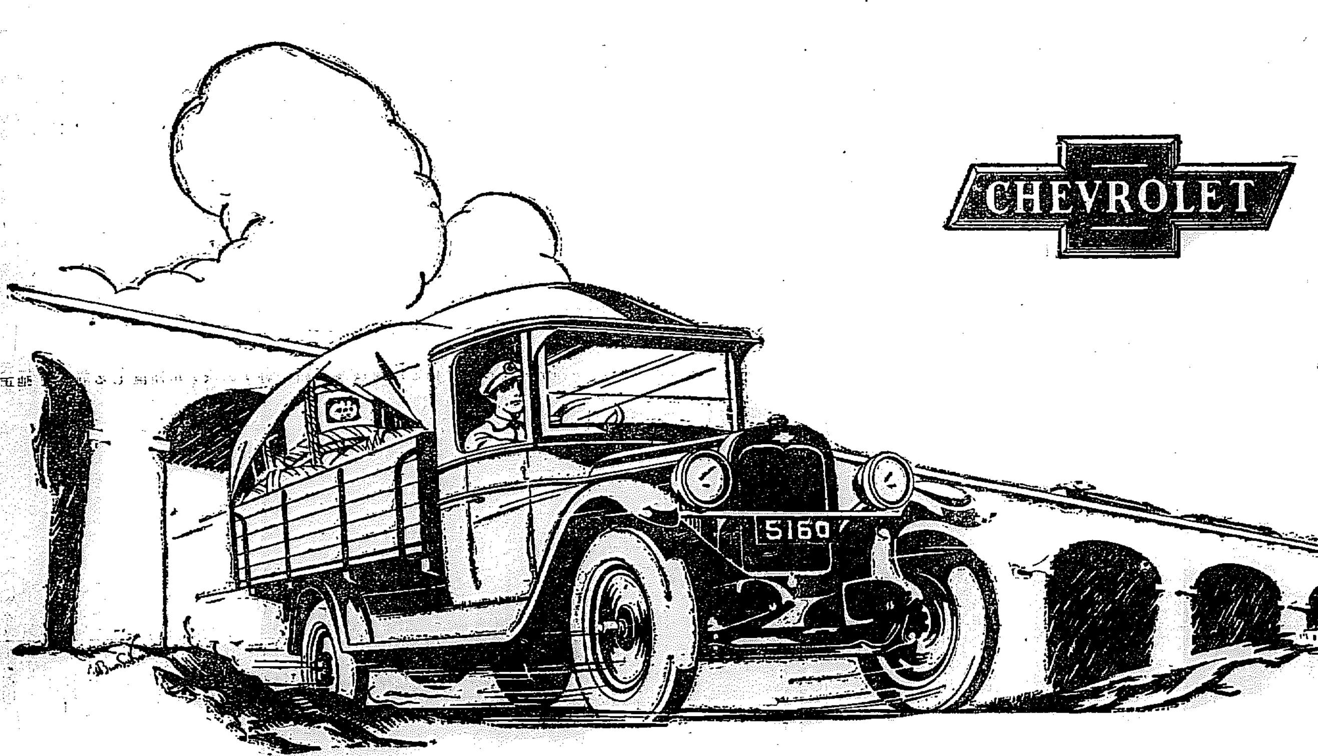
◇蠅取奬勵の目的で咸興署衛生課では十六日午後一時から一般並に學生の蠅行列及び假裝行列を催し夜は盤陽里新市場で活動寫眞を無料公開する

◇愛國婦人會咸興支部は盛に擧行した國境慰問資金造成の『花の日』及濟南出兵慰問資金募集活動寫眞會が非常の好成績に終つたので十日知事官舍裏山に支部役員並記者團慰勞集團勞宴を開いた

◇對岸支那馬賊は其後十三、十五十九道溝及び其他へあらはれしばしば國境をおびやかすので第二線警察甲山、三水署より〇〇名宛應援のため去る三日某方面へ出發した

◇臨軍御用船大和丸（四、三七九噸）は輸送指揮官足立少佐の引率する後期入營兵千七百二十一名（内咸興聯隊へ六百名羅南師團へ千百二十名）を乗せ八日午前五時四十分元山港同日午後羅南へ向け出帆した

◇五月十五日道内の降雹被害は三水＝農作物は播種中若しくは播種未濟にて被害無長津＝同前甲山＝大麥外七百三町八反歩に被害あり見積萬一千五百六十九圓豐山＝大豆及粟十町被害見積高六十圓新興＝大麥九百六十八町五反步に被害見積高一萬六千三百四十五圓計被害高一萬九千九百七十四圓



絕對の信頼と經濟とを提供する

シボレー號貨物自動車

——世界最低廉の噸哩原價を示す——

シボレー號貨物自動車の絕對に信頼出來る事と、非常に經濟的なる事とは、ゼネラル・モータース・プルーピング・グラウンドにおける數百萬哩の試驗運轉と、世界中無數の所有者によれる同じく數百萬哩の實地運轉によりて、確實に證明されて居ります。

迅速で頑丈で信頼が出來て、而かも驚くべくガソリンや滑油の消費量少き此シボレー號貨物自動車は、世界中における最も低廉なる噸哩原價(トンマイルコースト)を常にその使用者に提供して居ります。

シボレー號貨物自動車の使用者にお尋ね下さい、必ず異口同音に實地の經驗による他車との比較成績を御證明下さいます。

四分三噸積　コンマーシャル・シヤシー　定價　金千四百七拾五圓（大阪渡）
一噸半積　ユーチリテイ・シヤシー　定價　金千八百九拾五圓（大阪渡）

（シボレー號貨物自動車はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり）

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー及オークランド特約販賣店
朝鮮中央及北部九道　W・W・テイラー商會
本店　京城府太平通二丁目四十番地　電話本一八三九・二〇二〇・二一八三番
支店　元山驛前通
副販賣店（平安南、北道）平安自動車商會　平壤府旭町十四番地　電話一三七六番

型錄は販賣店にて進呈
部分品は必ず特約販賣店でお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社

シボレー號貨物自動車はゼネラル・モータースの製品なり

銃砲は横濱の
金丸に限る
（定價表呈）
横濱市中區南仲通一丁目十八番地（場所は通の角）
鑄金丸銃砲店（西村胤治）

流行感冒に一番ヨクキク
復方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
京城府旭町二ノ八八
本舖 ㊐ 林藥房

後々の爲めに
有隣生命へ
契約高一億三千萬圓
諸積立金二千八百萬圓
本社　東京丸の内
朝鮮支部　京城府黃金町
有隣生命

成功の秘訣は頭腦を健全にするにあり◆智能に依らずんば成功の途なし◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャする時◆頭の重い時無理に事務に携はるは恐の極なり◆そんな時こそ醫學博士森田資孝先生推奬の頭痛良藥◆帽子印の
ノーシン
を一ぷくのんで二三分間休憩し忽ち頭腦の爽快さなるを待つて再び活躍されんことを熱誠以て勧告す

小兒科　一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目
電本一一八四番

弊工場技工レンズハ外國製品ト絕對遜色ナキ自信ヲ以テ居マス
何卒御安神ノ下ニ御用命ノ程御願致マス
赤十字病院　鐵道病院　江頭眼科　金井眼科　御指定
京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店
電本二三七五番　振替京城一二二九番

簡易　洋式
文化と共に生れたナニワホテル
大陸の玄關たる大連市繁華の中心（浪速町伊勢町角）に五層樓建築し室内凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモットーとして營業仕候所各位樣より多大の好評と御引立を蒙り日に增し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御來連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候
一室料　三圓以上五圓は風呂便所附（附一人增每に五圓增）
地下室に食堂の設けがあります御利用下さい
大連市浪速町伊勢町角（電話三三四五番）
ナニワホテル

朝鮮總督府專賣局製
蔘精
京城本町二丁目
發賣元　貴生堂
電本二三八番・振替京城七六二番
內用一円半　浴用二円

開城より（一）　奥瀬英三

はじめて廻文の鬪の邊にある事をはつきり感じた。滿月臺をたよりに秋竹樹から滿月臺へ。恐みの夜の皎々たる月を戴して都敗みかはした高麗王者の榮華を思つて見た。誠に月の夜の風光は素晴らしいものであらう。」

「國破れて山河あり、城春にして草木深し」の詩句通だ荒廢時ながら感慨なき能はず。礎の先にて瓦の破片などつゝいてゐるのを見たチヨンガー二三、迅風の如くかけ來り、瓦を買はないかといふ。田頭ぶりを發揮して、二三買つてやる自鳴き若葉ひるがへり空は潮日。暫し喘中の人となる（六月三日）

短詩の話（三）

河東碧梧桐

そこで私はこれでも年來俳句といふものを自分の生命としてやつて來たのであります。長い間やつたとて一向それは自慢になるわけではないのでありますが、もつと私より利口な人でありましたならば、十年二十年前にもつと和歌といへ俳句といふものゝ行くべき道が歴然として居たのでありますもう今日ではもつと明かな根據が備つてをつたのではないかと考へる位であります。

兎角今日の時代といふものが和歌俳句といふものに交渉をもつてゐるが自然に交渉をもたなくなる樣になり遂に今日の時代から除外して、しかして遺物のやうに取つて置いて減つて居くことの出來ない必然性が備つてゆきます。俳句の必然性が一つの恒久的なものであるがしかも時代精神といふものを俳句の中に折込んでゆく、今日の時代精神といふものゝ內に強くいちじるしい特色をいひますると個人意識といふものが非常に著しい昔の專制時代は勿論日本の社會制度、國家組織の上からいひますと個人意識といふものをなるべく抑しつけてゆく樣な制度でありました。そして誰もこの社會制度の下に素直にやつて來ましたのであります、けれども今日ではお互ひにこの個人意識といふものがさういふ一つの習慣性から或る飛躍を試みてゐる時代である、その飛躍のよい、惡いといふことは別問題としましてめい〳〵個人意識といふものに目覺めしたる結果日本の國家三千年來の或る個人意識といふものが甚だ顯著になつて今日の社會問題といひ、勞働爭議といひ、或は水平社運動、婦人問題などといふものが生れてきたのであります。斯やうに個人意識が甚だ顯著になりこゝに更に國民意識となり、社會意識となり今日の時代として誰もが容認せずには置かれないいちじるしき現象が生れます。

そういふ個人意識の上に立脚する總ての社界現象の中にこの和歌とか俳句も藝術の一つの領域を持つてをります。斯ういふ個人意識といふものを無視しては存在を許さない今後の時勢の和歌か俳句かに權威を持つ一つの要素はその時代の個人意識といふものに立脚するものがなければならない。私はこれを簡單に短詩意識といひたい。

日本に存在する短い詩の成立によつて解決の時期が自然に個人意識から流れてくるのではないかといふのであります、これに關する詳しい問題はまづ後廻しとして……時勢に生きると同時に永久に生きてゆくわれ〳〵の短い詩といふものが存在價値を有するのではないかと考へるのであります。早い話は和歌の卅一字俳句の十七字といふ事は今日でもまだ神聖にして犯すべからざるものとされてをりますが一歩突きつめてどうして卅一字であり又十七字でなければならんかといふ合理的根據を尋ねたならば恐らく大部分の人はこういふ根據があるから卅一字、十七字にしなくちやならんといふ說明の出來る方が果して幾人あるでありませうか、恐らくは說明が出來ないだらうと思ひます。これはたゞそうしておく方が結局都合がよいといふ程度のものでないかと思ひます。めい〳〵個人意識が段々發達して來ますると私といふ意識の上に自らが立つて和歌を作り俳句を作る樣になつてくると、卅一字につゞると和歌になるとか十七字にすると俳句になるとかいつて落ついてをられない時代が早晚やつてくると私は思ひます

どうして卅一字にしなければならんかと十七字にしなければならんかといふ根本原因が納得のいくやうに解譯する途が與へられない限り卅一字とか十七字とかいふ形式は時代精神とはなれてこれはれてゆく運命になると思ひます。」

白鵝の話

ミユツセ原作　葉山俊一郎譯

十五

批評家に對して第一著作を與へるまでに六週間もかゝらなかつた。著作は、かつて心できめてゐたやうに四十八篇からなる詩であつた。驚嘆その詩には巨大な生産力による奔逸さがあつた——。しかし實際の所、新聞の高雅な文學になれた當今の社會はその奔逸さを非難しいだらうと思つた

私は自分に悩まする成功をした、いひ換れば他に匹儔するもの〻ない成功をした。著作の主人公は私自身にほかならなかつた——。この作の詩は當時の流行の辭を眞倣したのである。私は人の心を引つける悠純さで過去の苦惱を記述した——非常に興味ある家庭の詳細を無數に記者につげた——。母の桃の描寫は丁度十四篇になつた——。私はその瞳、孔、粘士の塊、木片、木栗の飼、斑點、相違した色およびその映象を數え上げた——。內部、外面、婦、庭、側面、斜面、水平線等を示した——。この內容が經つてから、その數に見かけられる草塲だとか、わら、窓からびた木、栗、小さな木片、礫、水滴、黄金蟲のちぎれた足、翅、死骸などを書いた　。それは人の魂を弄ぶやうな描寫だつた。けれども、私がこれ等全部を一篇の詩にして出版したと思つてはいけない——。飛ばして讀む無識な讀者がよくあるものだ、で説明にも私は數多の詩篇にさいて、詩篇の一篇さへ讀み落されないやうな調子の物語りに仕上げたのだ——。だから最も興味のあり、又最も劇的な靈魂に突然的についての十五ヶ一ツがやつてくるのである。私の割へによれば、そこに藝術の大秘密の一つがあるのだ。

全ヨーロッパは私の著書の出現によつてどよめいた——。この人氣が批評に發表するのを卑下してゐた告白的な秘密記錄を何でもなくしてしまつた。もし著書に人氣がなかつたらどうだらう？私の風說に關するあらゆる事實を列記したのみならず、生れて二ケ月經たつてから私の頭を過ぎたあらゆる空想の完全な描寫を公にした——。最も適當な場所へ、まだ卵の中にゐた時に作つたオード詩を挿入しさへした同時に、現今非常に世界を風靡してゐる人類の將來なる形式大問題をついでに論評考察するのを怠らなかつたといふ必要はあるまい。この問題は興味あるものとして私を興味したのだ——。で、暇々にこの問題の解決を概說した。所がこれは大體において滿足するに足るものであつた。人々は稀世の詩や國寶の手紙や無名の髪の告白をよこした。訪問について言へば、私はかつて考へた計畫を堅く守つた——。ドアは何人に對しても閉されてゐたとはいへ、私の親戚であると名乘る二人の見知らぬ者と會ふのを拒む事は出來なかつた一人はセネガルから來た鷗で、もう一人は支那から來た鷗であつた。」

會報欄

瑞興盟楠會（映波選）

追〔は〕又來る蠅や夜の留守居　白光
雷見の眼鏡落してしばし哉　靜女
避炎水吹つるよ空晴れて　汀舟
那炎が茂りて徑覺きけり　同
雨霽れや蝿渡れる手水鉢　同
通り雨晴れて炎の花赤き　瞑宰
寢る前の窓の蝿収る一人哉　觀尙
風凉し庭の炎の香りくる　流翠
物音の強く匂ふばらの花　和可
古風敗咲き殘りたる花茨　紫心
エンジンの音に疲るる船の蠅　寂仙
朝霧の窓蠅の夢見てめぐひた　映波
寢休みの須臾の蠅打ちし　同

鳴潮居偶會（銀杏里選）

茄子畑に出て居る父の老に鳧　東仙
畦間に茄子ある家鶏の鳴く　云水
土殻の乾きて居る茄子の花　青火
甚々な茄子の籠にあふれあり　松女
茄子の葉摺の音ばかりの夜の徑　北雷
讃茄子くし切る朝の灯消す　來宮
朝餉茄子の漬露吸ふいとし　鳴潮

來宮居偶會（銀杏里選）

鼓の雫滴たる青田酒暮れて　東仙
ゆるやかに雲流れ行く青田哉　白峰
湯崗子の青田の月に照れ行く　喜佐女
夕青田流れの草の影ゆれて　袖女
風ぬくき青田の畦に虫這へる　來宮

瑞興句會（觀尙選）

雨雲の陰し夜振の遠篝　白光
軒に對し舟寄したる釣竿　素心
夜振果てゝまづ足のけだるさ　映波
松の人に聲かけられし夜振哉　汀舟
夜振の子夜の更けゆくを忘れてる　山田
呼聲に火をまはした夜振人　寂仙
大堰に引き返し來し夜振哉　觀尙

プロフィル——7

生活に弓引く　上田忠男氏

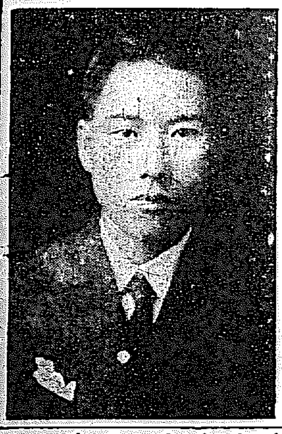
米の粉を全身に浴びて詩を拾ふ人の中に上田忠男氏がある、府內旭町の公設市場、その入口、中谷米穀店內にセッセト働く若者は上田氏である。アジア詩脈が發刊されてゐた時代同人として活躍してゐた人である

◇他の詩人が記者にいつた、『上田君は米の中から詩を生む人です』……一日中籠の店で働いてゐる上田氏は或る時その詩を米の中から創り出してゐるのかと思はれるのも無理からぬ事、それで『あたりますか米の中から』と氏に尋ねる『いゝえ』と首を横に振る

◇『私の詩は私の生活と何等關係はありません』『私の詩は私の生活の反逆者です』等々……

◇『俺には詩人らしい詩人の少い事をなげきます燃ゆる樣な意氣で創られる動搖き詩の鑑賞が、いつか經濟的に行き詰つて消えて行くのを見るとさびしい氣持ちになります』としんみりこぼした氏は釜山商業を大正十三年に卒業した、同校三年頃より押へかたい情熱を文字に綴つてゐたのが今日へのはじまりであつた

◇京城風物詩にあらはれた觀てが氏の姿である、米の粉にまみれる時の氏は詩人ではない、働きをおへて後靜かに筆とる氏こそ詩人としての氏であつた（寫眞は上田氏）……今田生



京日川柳（選擧……五）　井上剣花坊選

選擧をする人される人不安なる　群山　露眼
警官に選擧違反の罪があり　春川　鳥雲
選擧するゝも少しは考へる　同
猫も立つて選擧の振かざし　京城　長劍
落選は覺悟相手に不足なし　同
非公認一泡吹かす積りなり　同
投票日留守居の女房寂しがり　同
賢夫人選擧事務所へ今日も來る　同
投選擧買屋の倉は觀都とる　京城　孤酌
選擧區親もなければ兒もなし　大田　破天坊
當選の禮にニコ〳〵妻の顏　同
御互が鵜の目鷹の目あらさがし　無骨
落選のポスター寮へ背を向ける　仁川　卿子
良心が字になつて行く投票紙　長春　同
開票の最後へ投げる神の籤　同

學藝界

◇水橋月峰氏（俳人）鄕里京都より東京方面へ一ケ月旅行の爲め十日朝出發

◇藤岡ゝ雅氏（俳人）警務局衞生課より京城大學醫學部附屬病院藥劑課へ榮轉

◇本間吾翠氏（俳人）金堤より京城府初音町一四六ノト居

◇佐原翠丘氏（俳人）金堤へ出張中の所九日朝歸城

◇山田松府樓氏（俳人）十日朝鄕里有田へ

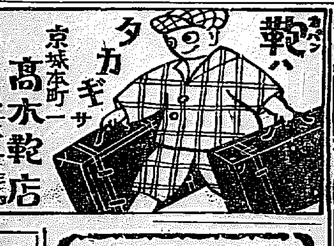
◇奧瀨英三氏（畫家）開城滯在制作中であつたが十一日平壤へ向ひ十四日歸城の筈

◇堅山坦氏（畫家）南洋サイパン島に三ケ月位滯在め豫定

◇佐藤惣之助氏（詩人）九日夜明月館に於いて歡迎會開催佐藤清、忠男、盛山市雄、井上、喜久子、上田忠男、內野健兒、同郁子、等の人々が集つた

夏服
生徒服製作品賞讚受知
セビロ
黑セル上下　金廿八圓
黑セル上衣　金十八圓
セルズボン　金七圓　金八圓　金九圓
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人　大阪中之島　大阪洋服學校
洋服裁斷科講義錄

資本金　一億五千萬圓
株式會社　安田銀行　京城支店
本店　東京市麴町區永樂町二丁目
支店　釜山　仁川　平壤　其他內地　百四十二ケ所



昔も今も
効能で賣れる
七ふく　ひゑぐすり
大阪　高津　本家七ふくや伊藤長兵衛

耳鼻咽喉科專門
坂井醫院
入院御隨意
診察時間
醫學博士　坂井

木材防腐劑　クームヒン
Aクームヒン
家畜藥　ハイジン
京城　クームヒン株式會社

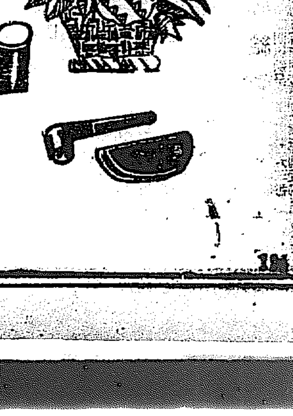
品質本位
花王石鹸
親切と眞實
清楚な外見で其質は極めて純良
一個一個に親切と眞實の籠つた
皮膚衞生の隨一品と信用は深く
大衆の中に其根を下してゐます

大阪市南區久太郎町　長瀨商會大阪支店
東京日本橋區馬喰町　花王石鹸株式會社長瀨商會

梅雨期だからさい勝手にあきらめて居る人がたくさんある
頭の重いのはもう低氣な病氣である
ノーシン
を一ぷくのんでごらんなさい頭は輕くなりはつきりし氣分もたち所に爽快となる

牛乳
陸軍御用病院御用
荒井牧場
場主　荒井初太郎

京城府明治町二丁目
內科小兒科　中島病院
院主　中島貞信
入院隨意



内外文武百官に 優渥な御沙汰

功勞者を待從職て調査 御大典の前後に

【東京電話】今秋天皇、皇后兩陛下御即位式前後にわたり勤勞ある内外文武百官に對し、それ／＼陛下、勳章下賜、敘勳の御沙汰あらせられるが特に陛下が東宮におはした御幼少の頃より御養育御補導に盡くされた閑院宮載仁親王殿下に懇篤なる勅語を賜はりその勞苦を更めて還はせられ、又明治卅七年八月薨去した海軍中將川村純義伯には麻布狸穴町の伯邸に御差遣ばされた醍醐侯に勅使として侍從を差遣され祭祀料御下賜、その他故人にして東宮太夫濱尾新男、波多野敬直男等奉仕の功勞あつた人々に對しては祭祀料下賜の御沙汰あるはずで目下侍從職では東宮職御時代奉仕の功勞者を調査中である

生徒一同に對し卒式の應答を與へ極力全生徒の登校を促した後盟休事件の首謀者三年生崔鳳煥、崔星祚全南鐵の三名には退學五年生宋炳丞、金采乙四年生李俊三年生趙濟俶の四名にはそれ／＼無期停學を命じて學校側の強硬なる處置と主張を貫徹してゐる。今にいたるもなほ三年生全部同盟休校その他各年共に少數盟休を續けてゐる

惡戲から出火 死者三名を出す

同じ日に二ケ所の大火事 どちらも損害多大

【光州特電】九日午後一時三十分頃大郡住岩面峨谷里に子供の惡戲より出火し八戸九棟を燒き午後三時半鎭火したが死者三名、損害一萬三千五百七十圓であつた、またその日午前二時四十分羅州本町奧田精米所に火災あり倉庫および精米を全燒四時鎭火したが損害七千

夏への商戰……麥粉……

寫眞相場が右左

米に次ぐ重要な品だが 日本人は之に冷淡

夏の商品戰と銘打つて出た以上、少しおこがましいが、商品戰として見逃せぬのに麥粉の販賣戰がある。三百萬袋の麥粉を消費する朝鮮では、麥粉相場の高低が直接に消費者の臺所を脅かすことは非常なもので、米に次ぐ重要な商品の一つである

◇

日本人には麥粉の相場は割合に鈍感である。今はそれ程でもなくなつたが、矢張り米相場が一番大切とされてゐることは事實で、麥粉の相場は外國の相場を寫してゐるだけで、俗にいふ寫眞相場に左右されてゐる。殊に朝鮮では外國の寫眞相場を一度内地に移し、それを朝鮮で取引されてゐる現狀である。これはわが國が米食本位で麥粉が副食である以上麥粉が主要食料になつてゐる外國に比べて或はそれが當然かも知れない

◇

しかし最近内地では大規模生産の製粉工場が續々建てられ、朝鮮でも比較的生産が試みられ、しかも麥粉の用途がパン製造や、いろ／＼の副食物や、菓子製造の原料と關聯して來たにつれて從來のやうに鈍感ではいけなくなつて來た、そこで今では内地は海外の小麥價に麥粉相場を基礎として相場が立つて來たが、朝鮮でも主なる消費地はこの相場を暗へてそれ／＼これを基礎とする朝鮮の相場が生れて來たのは誠に嬉しい、が何分大量生産に押されその相場たるや矢張朝鮮はそれだけ麥粉需要であるのはその半數を内外品の供給を受けてゐる朝鮮としては仕方のないことである

◇

朝鮮では年麥粉の消費量は……大體一ヶ年三百萬袋といはれてゐるしかしてその内譯は百五十萬袋が内地外國製品で、殘り百五十萬袋は鮮内品である、このほか自家製品は二百萬袋位ある見込であるがこれは統計にハッキリ出てゐないそこでこの事を知るには全部輸入品であると思つて頂きたい

◇

輸移入製粉はどんな種類かといふと百五十萬袋のうちその入額までは米國製品である以前には米國製のベーカーボーイ印や日の出印などが三井物產、鈴木商店などの手を經て輸入されたが、今ではこれ等は極少量の輸入で殆と移入品が多く、内地品でも特に日本製粉大里工場製の鳥ダイヤはそのうち九割九分を占め、その他百合印、金魚印、赤矢印などが少しづつ移入されてゐる。これも鈴木商店が取扱つてゐたのだが、鈴木沒落以來全部三井物產に商權がうつり朝鮮の移入麥粉は三井の勢力範圍となつて來た。そして鮮内產品と競爭してゐる

◇

右に對する鮮内產製粉業麥粉は、これは鎭南浦に滿洲製粉の工場が建てられ一ケ年七十萬袋の生産があり、京城には豐國製粉の八十萬袋の生産がある。目下の處輸移入品（九割までは移入品）百五十萬袋に對し、鮮内品は二社で百五十萬袋と同數で、その勢力は相當伸びてゐる狀態で、移入品が勝つか鮮内品が勝つか今の所一寸判斷がつかない有樣である。」

陰謀事件に 檢擧の手伸ぶ

根こそぎ檢擧せん

【裡里電話】湖南の天地を震駭せしめたる裡里驛分頭の陰擊にかゝる陰謀事件は更に擴大し七日野崎司法主任の全州出張に次ぎ九日は第一出動部隊の手により全北扶安郡より二名の被疑者を引致し別動隊は全南木浦より務安方面に出張活動中で遠からず全部の檢擧を見る見込であるがそく聞するに首魁趙仁觀（別名義觀）は昨年四月頃某方面の特命を帶び同志三名と共に飯田實驗にやつし巧に稅關の眼を晦ましピストル彈丸不穩文書類を身體内にひそめ國境を通過し新義州、平壤に各一名下車し趙はそのまゝ湖南に入り密命に從事するかたはら一味を糾合し全州鎭壓扶安城東浦の外要地に潛伏し今回の暴を敢行せんとしたるものゝ如く近來になき大事件として世人の注目を引つゝある

九千圓の損害賠償

自動車屋を相手とつて

一家の後見者として十二分の責任を果して來た府土木課の雇員技師明澤琥（三七）が去る四月二十九日自動車の不完全と運轉手の不注意とのために自動車の顚覆の禍事にあひ死亡、一家はたちまち生活に窮はれる狀態になつたので明澤琥の父明太郎その母白氏その要事始末、その子明燮、明熙英、明燮益、明恒爾の一家七名は前記自動車の經營主李永遠に同車運轉手李聖殿を相手どつて十一日午前京城地方法院に父明琥の慰藉料一千九百五十圓宛、白氏は千圓宛李承始生は二千圓宛、明熙英は五百圓、明恒瑞は一千五百圓、明燮瑞は二千五百圓、都合八千九百圓の損害賠償請求の訴訟を提起した

首謀者は退學處分

三年生は依然盟休

既報延禧洞新興學校の盟休事件はその後依然として紛擾を起こしつゝあるが九日午後七時學校當局は

ノビレ少將機は フオイエンス島に着陸

極度の寒氣中に重患も二名 船體は用を成さぬ

【オスロ十日發】ノビレ少將のイタリア號の位置はスピッツベルゲンの北方ノースイーストランドの東側にあるフオイエンス島で北緯八十度三、東經二十七度二分八厘の地點と確定的に判明した

【オスロ十一日發】北極探險船イタリー號は目下ノース、イースト、ランド東方の氷上に寄泊してゐるが同船よりの無電によればノビレ少將以下の一行は數日來極度の寒氣中にあつて苦鬪を續けたため船員中すでに二名の重患を出し脚部切斷の必要に迫られてをりイタリー號はその巨大な船體を氷につゝまれて全く用をなさざるに至つてゐる

安州農校 亂鬪事件

五名退校

【平壤特電】安州農學校生徒亂鬪事件は八日五名退校八名無期停學せしめ解決した

田舍女を騙ます

二人組西大門署へ逮捕

江原道鐵原郡西面廣田里三九九崔時主所不定片仁煥（三〇）および崔

離婚する理由なし

請求却下の判決言渡し

府內漢江通り七番地江部西入は強酒癖にして淪落なる妻江部淵惠に對し離婚請求の訴へを京城地方法院になしてゐたが十一日午前十一時加藤判事の下に離婚原因事實を立證する證據なく訴へたる被告の供述もその原因たるに足る貫穴の侮辱といふ事も出來得ずして遂に離婚請求は棄却の旨言ひ渡された理由は兩人は去る大正十三年三月二十二日婚姻屆出來同棲して來たが妻たる淵惠は從來閑惰で家政を顧みず無斷家出しては所在を晦まして飲酒する常習としてゐたもので夫の名譽を毀損して各方面に負債をなし經濟を苦境に陷し入れるのみならず自己に關する世間の評判を耳にしそれがため夫江部西入は社會の信用を失ひ重大なる侮辱をかうむり從來通りとなく政役を追つたが聞き入れぬので到底同棲に堪えず惡意遺棄との離婚請求におよんだものである。

大田高女から花輪

若林大尉の遺骨

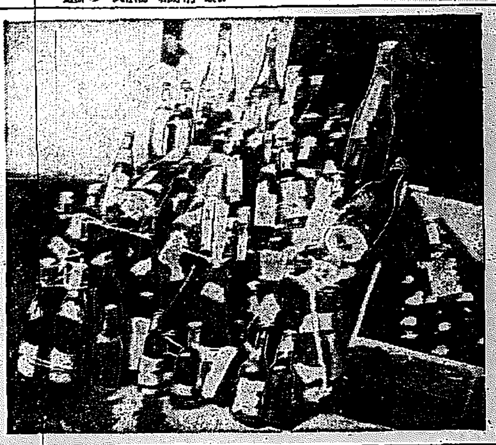
【大田特電】軍人の鑑として讚揚された若林大尉の遺骨は十一日午後特急列車にて第三大隊將校同夫人大田高女生徒在郷軍人並に官民有志多數の出迎へにて未亡人はじめ父、伯父と共に遺骨を捧へて下車一一挨拶をなし女學校々友會より花環を贈り思はず感激を深からしめて南下した

行人の目を晦ます 不正商續々擧がる

うつかり飲めぬ夏の飲み物 鍾路署が一齊檢査

鋪頭はもはや盛夏のよそほひであるゝ、水菓子屋、氷屋、冷ビール、アイスクリーム等々、誘惑にみちた看板や暖簾のはためきが**行人**の眼を惹くやうにボロイもうけをなさんと手具すねひいて待つてゐるがそんなものにありついたものこそ災難である、京城では猛烈なチブスの御見舞を受けたにがい經驗を有するだけに各署の衞生取締も嚴重なるべきを豫想されてゐたが鍾路署では十一日午前十時から午後四時までの間を限り管内の飲食店、氷店、カフエー等の設備、商品等に對して嚴重な一齊檢査を施行したがサイダー、ラムネ、レモン水等の清凉飲料水を始めビール、ブドウ酒、洋酒はまだしも淸酒類の茶褐色に**混濁**したものもありすべて數百本を押收したがさらに驚くべきは挨菓物をふくんだ混合の不正天然氷をひそかに販賣方面に貯藏したものを毎日荷車數臺で府内に販賣し不正商人に密賣した事實あることで、これは府衞生上由々敷る結果を招來するおそれがあるので同署では西大門署と連絡し目下貯藏者の徹底的搜査を行つてゐる

が天然氷と詐つて人造氷を販賣してゐるに對して七錢で販賣してゐる傾向である、なほ鍾路署管內には二百五十餘軒の氷屋があるが、なかには酒類を**販賣**し女を置いて風俗を紊してゐるもの四十余軒あつたので不正飲食販賣店と共に嚴重戒告する處があり、無用氷屋五十軒を摘發した



押收された酒、淸凉飲料水の山（鍾路署にて）

一基金募集の書畫會

平壤の新興醫院は今より九年前現院長の元英俊氏が獨立をもつて開設し最初二ヶ年間は授業料を徵收してみたが收容兒童の生活狀態から昨今授業料を納付する者少く經營困難に陷つたので平壤において書畫會を開いたが收入思はしくなかつたので數日前來壤し金誠鎮、吳世昌氏等外府内一流の書畫家十數名の同情ある賛成のもとに近く天道敎紀念館で寄贈作を賣くべく目下同院理事尹正一氏と共に會員募集中である

道立病院を 增設の計畫

必要を認める各所の調査をなして 實現に努める

現在道立病院の數は三十に達しこれが患者收容能力は普通病一千百五十名、傳染病四百二十名、**精神病**四十四名、施設六百名、合計二千二百余名であるが朝鮮の現狀を見ると病院の不足は眞に甚だしいものがありこれ等既設病院が年中滿員で十分一般民衆に滿足を與へ得ないばかりかまた病院の普及が非常に稀薄でこれがため一般民衆の不便不自由は言語に絕し内地人が奧地に定住せずまた奧地に發展し得ぬのもこの病院の設備が不完全であるのと子女の敎育に**不便を**感ずるためとさへいはれてゐる、これがため先總督府では十三ケ所の病院新地を擧げ病院新築として道立病院の設立を進行し來たつてゐたが財政の緊縮と例の關東の大震災とでこの計畫は中途で中止され病院地に入つてゐて實現しなかつた場所に新たな失望を與へるにいたつた、現在の道立病院の普及狀態は▲平北（四）▲全南（三）▲平南（二）▲全北（二）▲京畿（二）▲黄海（一）▲忠北（一）▲咸南（二）▲慶北（二）▲慶南（二）▲咸北（四）▲江原（一）▲忠南（一）の三十ケ所で目下**必要を**認められ地方で運動してゐる所は黄海道沙里院、忠北忠州、慶北浦項、江原道鐵原、忠南大田、咸北城津、咸南北青外數ケ所でこれ等は早晩設立の必要があり既設病院の擴張充實と共に總督府ではこれが實現に向つて努力することになつてゐる

京城興行は 十九日初日

西の海、宮城山兩横綱 豊國、能代兩大關の一行

待望の大日本大相撲協會の櫓太鼓の響もいよ／＼十九日朝から京城の空にきこえる事になつた。今年は宮城山、西の海兩横綱以下二百五十余名のお角力さんが乘込むのであるが大關は、能代潟、豊國、關脇に常陸嶽、眞鶴、小結には錦洋を据あて堂々の陣容である殊に今年は老功三杉磯、久しぶりに入城する事になつており、出羽ケ嶽と共に人氣をほしいまゝにしてゐる巨漢男女川も一昨年のなじみである。それに朝鮮が生んだ唯一の力士で、しかもその偉軀において角界の驍將を一人に集めてゐる朝鮮山も初めて入城する事になつており、花形、濃錦川また相撲らしい精悍な角界ぶりをみせるので在城角界の間では、すばらしい人氣がたつてゐる殊に花街の贔屓の肩の入れ方非常なものであるが、初日は十八日、初日は十九日で

（寫眞右上西の海、左上宮城山、右下豊國、左下能代潟）

捨て兒

京城府天然洞濟生院宣敎部の門前に去る六日午前八時頃五歲位の男の兒を捨て去つた者があり西大門署で搜査の結果京畿道高陽郡崇仁面里質內里李元吉（三八）の所爲と判明直ちに留置したが係官の取調に對し犯行を自白自分には家族九人ありいかに働いても食つて行けぬから涙をのんで捨てた旨申立てた

棒引賭博

京畿道高陽郡阿峴里三七三鄭泰淵（二八）は住所不定崔永基（二九）林上萬（四三）金龍吉（二六）と共に八日午後二時半頃府内蓬萊町蓬萊橋附近に於て太平通二ノ二二徳田商店員金鎭命（一七）を無理矢理に棒引賭博をせしめて三圓を捲きあげた上、鎭命が所持してゐた十圓札を奪取逃走してゐたが九日朝西大門署員に全部逮捕された

叺の火事

九日午後九時三十分仁川花房町二丁目十一番地の空地につんであつた關田精米所所有の叺から火を發し二十分間に七百個を全燒した損害五十圓、原因はモヒ患者のたばこの吸殻らしい（仁川）

清涼洗髪 モルカル

現代文化衞生上最適品 ポマード、チック香油使用の時代は去りつゝあります 男女洋髪用として實に愛用されて居ります。「フケ」や「オユミ」を完全に防止し毛髮は自由に御手入が出來ます

大阪市港區九條南通り一丁目 製造發賣元 淸水新商店 定價一圓（送料共）

成績の好い 免疫地帶を擴張

釜山で十九日から 關係者が打合せる

總督府衞生課では國境接續地方に免疫地帶を設け牛疫の侵入を防止してゐるがその方法は咸鏡北平北の三道に對し支那側と交通の頻繁な場所および國境接續地に毎年二萬余頭に對し牛疫ワクチン注射をしてゐる、これがため滿洲から侵入する牛疫は非常に減少しこれを實施した昭和元年十月とそれを實施せぬ以前では鮮内の牛疫發生數にいちぢるしい相違を生ずるに至つたが年別の發生は次ぎのやうになつてゐる▲九年（千二百）▲十年（七百五十六）▲十一年（二百）▲十二年（一）▲十三年（百七）▲十四年（四百二十）▲一年（七二）▲二年（四）▲三年（二）かく減少し免疫地帶の實施は非常に好果があるので總督府は更にこれを擴張することゝなり、これが打合せのため十九日から二十一日まで三日間釜山獸疫血淸試驗所で本府、平北、咸南北、關島等から關係者が集合し打合せをなすことになつてゐる

○南京虫退治に唯一 南京虫用 特製イマヅ蟲取粉

五千の慰問袋を縫ふ

府內の四女學校生が

京城聯合婦人會では目下山東出兵の慰問袋を募集中であるが、第一、第二、實業、技藝の四女學校生徒は今回五千の慰問袋を自發的に縫製する事となつた

急行列車 脫線

死傷百廿餘名

【ベルリン十日發電】十日フランクフルトおよびコロン間において急行列車が脫線し死者二十二名負傷者百余名を出した、なほ脫線と同時に積載貨物と一所に土中に生埋となつた旅客もある見込みである。列車脫線の原因は地すべりのためレールに狂ひが出來た結果であるといふ

日本獨特の 山車數十臺

ホノルルで 邦人の行列

【ホノルル、九日發電】來る十二日夜ハワイ日本人は獨特の電燈裝飾をなせる山車數十臺自動車數百と提灯數千が參加して米國及び汎太平洋廣告大會等の歡迎行列が行はれ多少節子姫御喜びの意味を含まれてゐる。姫のホノルル寄港中はホノルル總領事唯一の日本人關係部柏原半九郎氏が接待の任に當ることになつた

海州視察團

海州郡守佐藤秀助氏外二十三名の海州觀察團は仁川府に頗萬隆丸に便乘九日午前十時仁川入港各方面を視察し午後六時より料亭八坂樓における歡迎會に臨んだが十日は京城を視察し十一日夜仁川發歸途に就くはず（仁川）

平壤軍と 庭球試合

全京城軍の 陣容成る

半島庭球界の黃金時代である我が京城庭球界は本シーズン初めよりの活躍は特筆すべきショックを斯界にもたらし來たつたがその勇躍を一層實現すべく、現在城一流選手を網羅して全京城庭球軍の編成を見た これが腕だめしとして全京城軍庭球團は十六日午後七時京城發平壤に向つて征途し平鐵、衆二浦、三菱の聯合軍たる全平壤軍と十七日正午より平壤公設グラウンドコートにおいて一大決戰をこゝろみることに決定した當日の決戰こそ半島庭球試合の節となり白熱的快戰となつて庭球史を飾ることであろう 全京城軍メンバー左の如し

主將（殖銀）村上 （商銀）金... （商銀）...
（殖銀）三上 （鐵道）永井 （殖銀）神谷
（府廳）遜谷 （殖銀）中川 （殖銀）矢田
（殖銀）市川 （鐵道）南羽 （鐵道）中川
（殖銀）島谷 （鐵道）... （鐵道）秋山
（殖銀）吉村
（鐵道）湯山
（鐵道）赤木

外に世話役として鐵協諸岡、關古賀、水元、西本

伊太利勝つ

【アムステルダム九日發電】伊太利對埃及オリムピック蹴球戰は左のゴールスコアで伊太利勝ち、伊太利組は第三位となつた

伊太利 一一 ― 三 埃及

ニュージランド棄權

【ヘーグ九日發電】デ杯戰歐洲ゾーン、チエッコスロバキア對ニウジランド、決勝戰はニウジランド棄權しチエッコ組が準決勝戰でオランダと對戰することに決した

肺患全治御禮

私が肺患に惱まされましたのは一昨年十一月からの事で皆樣の御休養を得ましたが何等の效果も見られず遂に...結核の秘藥柳本たか氏の御藥を服用したる處...偶然にも...十日間にて...不思議にも全治いたしました...同じ病に苦しまるゝ方々の爲め御禮申上げます

岡山縣倉敷市西大町二〇四三 柳席事 岡本たか

數學 最大速成

法講義 數理專修學院

東京市神田區猿樂町三ノ十

土木講義錄

THE LECTURES ON CIVIL ENGINEERING

會員募集 青年技術家養成

一ヶ年の短期に專門學校卒業と同等な實力を得

土木家たらんとする捷徑 同じ學問をするにも活きた學問、實際に立つ學問をせなければ不利益である、我土木講義錄は土木に關する專門家の直ぐ讀んで活用の出來る様に講義したものにして

小學校卒業の素養さへあれば誰にも解る

特長 ‖會費低廉 ‖發問講義の完備 ‖短期修了（六ケ月、一ヶ年及）

既に全卷完了したる爲め特に全卷希望者には一時に送本も致す

講習科目 道路學、測量學、水理學、鐵道、河海工學、衞生工學、水力發電、土木製圖、鐵筋混凝土、材料及施工、土木法規、土木實務

（内容見本贈呈）

東京四谷 帝國工業敎育會 電話四谷三八九七

公認 自動車運轉士養成

現代的新職業ニシテ將來有望◎修業容易◎無試驗入學◎

◎校舍新築設備完全◎敎授親切叮嚀◎一般營業用自動車新式自動車購入

朝鮮自動車研究所

讓店 カフエー（西洋料理）目下盛業中 ...

邦文タイプライター 印刷 タイプライター教授生募集

貸家

融通

恩給

梅毒・淋病

淋病

恩給

小資

難病

貸倉

恩給

式ちくのぬ 渦巻ポンプ

大阪市北區堂島ビル内 大阪出張所

京城府黃金町二丁目 京城出張所

東京府荏原郡南品川 荏原製作所

競賣入札公告 時價 遞信局

京日案內

見習 看護婦主急採用

恩給

小説 明石將軍 (66)

白石實三作 多田穀三畫

ピストルと毒藥

明石の隠れ家で、明石を中心として、ゲスクで、シリヤス、アンナそれからセルゲイの間に、どんな密議が凝らされたかは解らない。

が、その朝は一まづ外へ出つたセルゲイが、また明石をたづねて來たのは、數日後の夜であつた。

『セルゲイか、待ちかねた、形勢はどんなか？』

『大體計畫で手はづけとゝのひました——まあ、この樂を見てください』

さういふセルゲイは、髭はもぢやくに掻き亂して付ひげをつけ、ルバーシカの上にぼろ〳〵の上衣をひつかけてゐる。破ぶれたヅボン、つぎはぎだらけの靴。誰が見てもロシア官憲の公吏とは思はれない。この變裝で、彼は、もう一度ロシアへ引返してゆくものと見える。

『それで、シリヤス君は……？』

さすがにアンナは、どこへ出かけたとも聞けない樣子であつた。

『いや、シリヤスも、アンナも外出した。追つけ戻つて來るだらう』と明石は微笑をもらしながら

『仕度は出來た、ところで今度の仕事は、實に重大だぞ、異常の覺悟があるだらうな？』

『えゝ、私の命は一度死んだも同樣のものです、仕事が成就しなければ、無論生きてはお眼にかゝりません』

寫眞は ワタナベ 電本三九三

セルゲイの眼はかゞやき、言葉には力が入つて、沈痛な口調だつた。

『だが、捕手はロシアの大政府だ警戒だ、もし捕まつた時は？』

『その時は、これです！』

セルゲイは、上衣の内かくしから小さな紙包を取り出して見せた

『明石大佐殿、この紙の中には、激烈な毒藥が包んであるのです、仕損じた時は、この毒藥が、私を眠らせてくれます』

『では、捕れば、自殺する決心か』

『ふうむ……』明石は、うなるやうに睨んで、じいつとセルゲイの眼を見た。とつぎの強い靴節に、彼の眼はうるんだ。

『だが、セルゲイ、それはよく〳〵の場合、たとひ失敗しても逃げられるだけは逃げねばならない』

『ですから、それは捕縛されて、牢へ打ち込まれたときのです、それまでに私の仕事を助けてくれるものは、この品です！』

ジポンのポケツトをさぐつて取り出したのは、一挺のピストルだ。そのピストルを右手に、毒藥の包を左手に持つて、セルゲイは悲壯な調子で言つた。

『明石大佐殿、この二品の中、どちらかゞ役立つ機會は、いよ〳〵迫つて來ました。露都の運命はすつかり熟してゐます。これから私たちが、火を點ずるばかりです』

『セルゲイ君、僕は何にもいはない』

明石は、つか〳〵とすゝんで、ひしとセルゲイの手を取つた、そして、抱つかんばかりに、

『では頼むぞ、私は日本帝國の名において、君にこの重大な任務を頼む！』

『えゝ、やります、命をまとにかゝります……』セルゲイは汚れた袖口で眼を拭つた『すべては、あなたの知遇にむくひるためです、ロシアの男子の感激から働くのです』

『いや、さういふ君を救つたのも日本の國家主義だ、僕は先日、君がシリヤスにやられさうになつたとき、ふと俺の心に浮かんだことは、君も私も、働く動機がまつたく同じだといふことだつた。君もロシア帝國のために働けば、私も日本帝國のために、命をさゝげてゐる身だ、シリヤスにもいはなかつたが、實は、あのとき、僕の心の底には、さういふ氣持ちが動いてゐたんだ、そして、その氣持ちが、君の命を救つたのさ……だが君のかうなる經路にはまだ他に大きな動機がありさうだな』

『いや』明石は、ドアに眼を轉じて『それにしてもアンナさんは、どうしたのかな？もう戻るはずだ』

平田屋謹製 京染店 電話本局三三三番

新らしい出版物

◇續文章軌範 松平康國譯述。本書は漢書國字解全書全二十七冊の最終篇である。内容は比較的註釋書に乏しかつた續文章軌範に對して極めて平明な口語譯の解說を加へたものである（東京市牛込區早稻田大學出版部豫約價一冊一圓五十錢）

▲農政研究 五號、農村と自治問題、六號、農村資源保護問題號、古賀傳藤氏主幹の有ゆる農村の問題の論究に止らず農政に關する研究資料を輯めてある此種の雜誌として異色のものである（東京市牛込區上宮比町三農村文化協會、三十五錢）

▼新聞及新聞記者 八號。日獨式宣傳解說（丹羽保次郎）歐米新聞界漫談（堀井淳一郎）宣傳的解說的の露紙（黑田乙吉）及『露西亞四十年回顧談』其他（東京市京橋區新肴町一〇新聞研究所三十五錢）

▼青年議會 六月號。既成政黨を批判し新興政治への諸課題の爲めに青年を指導して新興政治の先驅を成さうと云ふ主意で發行された雜誌。（東京市京橋區新橋博品館二階其他十錢）

▼中央佛教 六月號『マルキシズムの諸問題』摘共同論師『御於て我田』蒲生、木村、井上、老松の諸氏執筆『最乘寺住職問題の顛末公表』栗山、保坂の二氏、其他（東京市牛込區矢來町五七其社三十五錢）

▼力行世界 六月號（東京市外上板橋村字小竹其社二十錢）

▼東亞 七月創刊號、思想、科學、藝術、文學、風俗、趣味、漫畫等を振ふ（東京市石川區丸山町一一其社二十錢）

▼工業と社會 六號（東京市四谷區新宿二ノ十一東京工業會出版部 紛拾錢）

▼雄邦日本 六月號。北〇吉、諸川教授、山田わか諸氏の論座擔當中谷、吉田、賀川、田、倉富諸氏の隨意。詞海に大類伸、吉田絃二郎、千家元麿、邇沼門三、如辻哲郎氏執筆。其他。（東京市牛込區東城元町三四、雄邦日本協會二十錢）

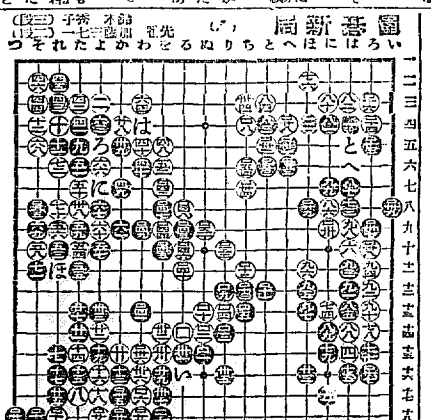
▼カキン 六月號愛蘭家が同宵上むも困難を感ずる稀規則が近付いて來た本號は此の時期に應する有益な記事が載つてる。（東京市外淀橋町柏木一〇六家資雅誌社四十錢）

◇太平記 下卷。後太平記。二冊一卷に纏められて『物語日本史大系』の第六卷として公刊された。前者は新田義貞の擧兵に筆を起して南北朝の對立から足利時代出現迄を詳述し、後者は義滿の將軍宣下から足利の衰落迄を概說してある。（東京市牛込區早稻田大學出版部豫約一圓五十錢）

讀者らん

▲六月十日の時の記念日に南大門通りの〇川時計店の屋根の大時計が終日ストップしてゐた他の時計店が懸命に時の宣傳をしてゐるのに比してよいコントラストだつた（文光頭）▲私は貴紙に連載してあつた溫突研究を讀んで居ましたが左記の分を讀み落しましたが御持ちのお方はどうぞ一部でも郵税先拂で御送りを御願ひします六回（五月十一日）八回（五月十三日）九回（五月十四日）十四回（五月十九日）二十二回（五月二十七日）二十四回（五月二十九日）（お留生）▲府内に學校および新設學校の所在地を御知らせ下さいまでお教へくださいませ。女子の入學出來る所を（登美子）▲元京城府黃金町三丁目百十八番地居住の井上昌雄氏の居住御存じの方は本社までお知らせください（本町ゟノ三五、本）▲龍山鐵道官舍内三千彥氏の居所御存知の方はお知らせ下さい（龍山鐵道白石）▲府内にて失禮ないひ方ですが極安價にて就職具一そろひをゆづり渡して下さる人はなきや（鋼道狂）▲英語個人教授所（但西大門町のクラント氏宅以外）市內貞洞附近の外人（英米人婦人も差支なし）授業料約一ヶ月十五圓位の日（一時間）簡易家庭的支那料理の教授所又は講習所、京城府内において最も信用ある技術の優秀なる美容院以上所在地を御知らせ下さい（K生）▲八日本町四丁目電車の終點で『クローム』側の皮入『メガネ』を一個ひろいました、落とした方は本町四丁目五十八番地トキワ號まで受取りに來て下さい（拾得主）▲六月十日雨のエス、エヌ探偵小說は全部で幾校位ですか何時までつゞくのですか都合では御引受けしてもよいです但仁川です住所と御名前を本欄まで（仁川の人）

圍碁新局



日本棋院審査會評

白（三四）は同じく（八四）へ一杯に詰めて行く方が白としての態度である

黑（三七）は（五六）に備へて置くがよい。その時若し白（い）に觸れば黑（四一）を抜いてゐて差支ない

（四一）以下（四五）迄は（四七）と二段鉤ねする目の用意ではあるが俗手の中を免れぬ。（四一）にてろに還ぎ白（は）の時（に）打つて居るがよい。

白（五〇）は（ほ）に拆いてある所である。

白（五二）にても矢張り（ほ）に拆いてある所である。

白（六六）は（八一）に劫立して、その時黑（六七）と打ち抜けば（八〇）に下つて損害であつた。譜の如く（七一）迄となつては少からぬ損害であつた。

白（七〇）と後手を取つてゐた中は面白くない。この手の以ては（と）に頂けるとか或は（へ）に二間に拆く外他に趣向をこらす所である。

白（七七）は大場ではあるが黑より（七七）（七九）と打たれる事も大打撃である。矢張り（七九）に伸びてゐる所であらう。

以下黑（一二三）迄となつては白に施す策は盡きたのである。

演藝案内

喜樂館 東西の超特級二大名畫公開 七日木曜より 晝間十時半より 夜間六時半より十二時
大フォックス會社代表的超特作品 文部省推薦映畫 フランク、ボーザージー氏監督
◇第七天國 十二卷 ジャネット、ゲイナー嬢、チャーレス、ファーレル氏主演
映畫界創始以來の最良映畫にして如何なる詩人たりとも畫家たりとも又音樂家たりとも、讃美の言葉を現す事は不可能なりと云はるゝ此の映畫を觀て始めて、映畫の價值と美に接せらるゝならん、百聞は一見にしかず。是非一度は御觀覧下さい。
日活太秦撮影所特作映畫 伊藤大輔監督
◇大岡政談 全十卷 第一篇第二篇 大河内傳次郎 伏見直江 梅村蓉子 助演 高木永二
乾坤二刀の秘密をめぐつて…名奉行大岡越前守を描出す。

浪花館 六月九日より 女流浪曲 二代目 廣澤夏菊 東家樂燕 合同一行

東亞倶樂部 東亞キネマ直營 當る十日より二大名篇を封切公開
大岡政談 八卷
海の野獸 十二卷

中央館 學生五人男

京龍館 九日より特別大映 近江聖人 全六卷 血煙高田の馬場 全十一卷

大正館 七日より超特別大興行 初夏第一回番組 深夜のお客 八卷 若衆髷 八卷

レートメリー

一品で一分で美しい淡化粧が！
ちよつとお擦り込みになるだけで、お肌を養ふ成分と、お色を白くする成分とが、同時に溶け込んで、生れつき色白なお美しさに致します。

女學生諸嬢は 化粧をかくす整容料として、通學に、運動に
家庭の奥様は 日常の身だしなみに本品の早化粧でお美しく
婦人事務家は どんなお働きにも崩れぬ美白料として御愛用

小瓶 三五錢 大瓶 六〇錢

平尾賛平商店 ―東京・大阪―

月顔石鹸（つきかほせつけん）
使つたあとの心地のよさ サラリ サラリと
製造元 大阪 世戸石鹸製造所 販賣元 大阪 西脇商店

元祖菓製實用 金剛しるこ 京城 龜屋

學校の成績 ノーシン

賞績
全鮮品評會に於て二回續いて最高優等賞を受領しました
京城市内販賣品品評會に於て内地本場醤油と竝んで最高点を獲得いたしました
東京市販賣品審査會に於ては九拾六点八分の高点を得て居ります

專賣特許 ハゴム印 品質優秀 價格低廉 ゴム印製造機 カタログ進呈
發賣元 仁川宮町 八ゴム印工作所 電話八九二番 振替京城一六四八一番

仁川出帆

仁川汽船出帆 定期航路 海州線 隔日出帆 仙掌線 隔日出帆 延安線 甲串、江華、島各港寄港 舊島線 每月十回直行 瓮津線 毎日定時出帆 德積線 毎月八回出帆 信島線 毎月八回出帆 靈興線 毎月八回出帆 大阜島寄港
仁川汽船株式會社（電話一〇五八番）

朝鮮郵船定期 金剛山探勝航路開始 咸北丸

嶋谷汽船仁川出帆 大連天津直行 仁川發 鎭南浦發 樺太行 裏日本北海道 嶋谷汽船株式會社 仁川出張所

協同海運株式會社

森信汽船株式會社

仁川出帆 高杉回漕部

大阪商船株式會社

朝鮮郵船株式會社 京城代理店 仁川出張所